

第 16 期 (令和7年度)

定 時 総 会 議 案

日 時 : 令和7年5月30日(金) 午後4時 ~

場 所 : ひだホテルプラザ



「青嵐に誘われて」(久々野町 久須母)

第10回飛騨高山フォトコンテスト 優秀賞

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会

第16期（令和7年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
定 時 総 会 次 第

- ・日 時：令和7年5月30日（金）午後4時 ～
- ・会 場：ひだホテルプラザ

1. 開会あいさつ

1. 会長（代表理事）あいさつ

1. 観光功労者表彰

1. 定足数の報告

1. 議長選出

1. 議事

議事録署名者の指名について

議第1号 第15期（令和6年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会事業報告について

議第2号 第15期（令和6年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会決算について

（監 査 報 告）

議第3号 第16期（令和7年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会事業計画（案）について

議第4号 第16期（令和7年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会収支予算（案）について

議第5号 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会理事の選任について

議第6号 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会理事の選任について

議第7号 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会理事の選任について

議第8号 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会理事の選任について

議第9号 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会理事の選任について

議第10号 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会監事の選任について

1. 来賓あいさつ

1. その他

1. 閉会あいさつ

令和7年度観光功労表彰者名簿

令和6年12月1日 基準

(順不同・敬称略)

○ 一般社団法人 飛騨・高山観光コンベンション協会 優良従業員

氏 名	会 社 名	勤続年数
谷 口 一 男	飛騨高山宮川朝市協同組合	20年0ヶ月
小 林 哲 也	奥飛観光開発株式会社	15年8ヶ月
和 田 直 樹	奥飛観光開発株式会社	15年5ヶ月
奥 洞 高 広	濃飛乗合自動車株式会社	15年10ヶ月
高 田 晃 彦	濃飛乗合自動車株式会社	15年5ヶ月
小 鳥 川 隆	濃飛乗合自動車株式会社	15年5ヶ月
橋 本 浩 志	濃飛乗合自動車株式会社	15年2ヶ月
都 竹 浩 太	株式会社高山グリーンホテル	15年11ヶ月
大 谷 こ ず え	株式会社高山グリーンホテル	15年11ヶ月
中 村 真 理 子	株式会社高山グリーンホテル	15年9ヶ月
日 笠 博 子	株式会社高山グリーンホテル	15年8ヶ月
鈴 木 雄 一 郎	株式会社高山グリーンホテル	15年8ヶ月
梶 慎 太 郎	株式会社高山グリーンホテル	15年6ヶ月
谷 内 輪 子	株式会社高山グリーンホテル	15年5ヶ月
細 野 美 智 代	有限会社飛騨亭花扇	16年8ヶ月
下 島 敦 哉	有限会社飛騨亭花扇	16年6ヶ月
堀之内 孝行	有限会社飛騨亭花扇	15年9ヶ月
西 優 子	有限会社飛騨亭花扇	15年4ヶ月
藤 田 孝 一	有限会社飛騨亭花扇	15年2ヶ月
洞 口 順 子	フロンティア観光株式会社	16年3ヶ月
後 藤 三 恵 子	フロンティア観光株式会社	16年2ヶ月
岩 嶋 優 美 子	フロンティア観光株式会社	15年6ヶ月
大 澤 真 由 美	フロンティア観光株式会社	14年11ヶ月
牧 田 智 実	株式会社ひだホテルプラザ	15年8ヶ月
松 浦 大 輔	株式会社ひだホテルプラザ	15年2ヶ月
清 水 ゆ り か	株式会社ジェイアール東海ホテルズ	15年8ヶ月
南 茂 行	株式会社ホテル高山宝生閣	15年5ヶ月

第16期（令和7年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会

定 時 総 会 議 案 目 録

議第1号 第15期（令和6年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会事業報告について

議第2号 第15期（令和6年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会決算について

（監 査 報 告）

議第3号 第16期（令和7年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会事業計画（案）について

議第4号 第16期（令和7年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会収支予算（案）について

議第5号 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会理事の選任について

議第6号 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会理事の選任について

議第7号 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会理事の選任について

議第8号 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会理事の選任について

議第9号 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会理事の選任について

議第10号 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会監事の選任について

議第 1 号

第 1 5 期（令和 6 年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会事業報告
について

第 1 5 期（令和 6 年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会事業報告
について、次のとおり報告し承認を求める。

令和 7 年 5 月 3 0 日提出

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
会 長（代表理事） 堀 泰 則

記

- ・ 第 1 5 期（令和 6 年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会事業報告
…… 次のとおり

第15期(令和6年度)事業報告

(自:令和6年4月1日 至:令和7年3月31日)

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会

新型コロナウイルス感染症の影響がほぼ収束し日常がようやく戻り、国内では、訪日外国人の入込が、12月では単月として3,489.8千人となり、過去最高を記録し、前年同月比では、27.6%増、2019年同月比では、38.1%増と過去最高であった2024年10月の3,312,193人を上回り、単月過去最高を記録。クリスマス・年末年始に合わせた旅行需要の高まりが多く見られました。また、2024年の年間訪日外客数は36,869,900人で前年比では、47.1%増、2019年比では15.6%増と、過去最高であった2019年の31,882,049人を約500万人上回り年間過去最高を更新しました。(JNTO 資料)また、市内では多くの外国人客が訪れ、季節要因の訪問ではなく、常態化の傾向を見せ安定的な入込となっており高山市全体の入込者数増加の大きな要因となっています。

高山市全体の観光客の入込者数は、令和6年1月から12月までの累計で4,422千人となり、コロナ前令和元年と比較すると93.43%、前年同期と比較すると108.6%となり外国人の入込にも助けられ順調な回復を見せております。(高山市観光統計)

国では新たな観光立国推進基本計画(第4次)(令和5年3月31日閣議決定)を策定し、3つの柱「持続可能な観光」「消費額拡大」「地方誘客促進」をキーワードに「持続可能な観光地域づくり」「インバウンド回復」「国内交流拡大」が示されており、順調な観光産業の回復基調の中にあつて、持続可能な形で「稼ぐ力」を高めるとともに、地方誘客や消費拡大を促進していく必要があり、関係者が連携し、海外旅行社等へのセールス強化や情報発信を通じた高付加価値旅行、アドベンチャートラベルの推進、MICE誘致等の取組を強化していくことが求められ、これらの実現に向けて努力していかなければなりません。

こうした中、当協会は、観光庁の「地域観光新発見事業」及び「持続可能な観光推進モデル事業」並びに文化庁の「日本遺産を活用した魅力ある地域づくり推進モデル事業」を、また、一般社団法人奥飛騨温泉郷観光協会と連携した「地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業観光再始動事業(地域計画)」等の採択を受け、会員企業が行う同様の事業等にも連携を行うとともに各観光協会等との連携を強化し各種事業を進めました。

また、市における「観光を活用した持続可能な地域づくり方針」において位置付けられた「組織体制の構築支援」「観光地づくり組織による経営戦略(観光ビジョン)の作成支援」を実現するため協会内にプロジェクトチームを設置し、鋭意検討を行い、その成果として「飛騨高山 観光ビジョン2025～2029 ～かけがえのないこの日常が私たちの宝もの～」を策定するとともに、DMOとして組織強化のため国際的な知名度を上げるためのグリーン・デスティネーションズ表彰(アワード)に申請を行い「シルバーアワード」を受賞したところです。また、「持続可能な観光地域づくり」のための新たな財源確保のための宿泊税導入について各界の意見を集約し高山市へ提言を行い、その実現を見たところです。

また、幅広い誘客を進めるため市における「教育旅行誘致の推進事業(飛騨高山教育旅行クーポン事業)」「体験プログラムの利用促進事業(わくわく体験!飛騨高山 第4弾)」を引き続き受託し、DXを基本とした誘客を積極的に進め国内観光プロモーション(飛騨高山観光公式サイトやS

NSによる宣伝事業、駅構内のデジタルサイネージ広告事業、新聞・雑誌等広告宣伝事業等)を実施し、環境省が進める「松本・高山 Big Bridge 構想」の事業にも参加、協力して広域的な事業連携も図りました。

少子化、高齢化が急速に進む中で、観光業は、「人材不足」「後継者不足」といった大きな課題に直面し地域経済にとって厳しい状況下に置かれ、「量から質」への転換、更に今後期待される「文化観光」への取組、「ライフスタイルやワーキングスタイル等、個人の時間に対する考え方や価値観の変化」による新しい生活様式に対応した旅の在り方にも目を向けながら、「飛騨高山」がこれからも人々に「心のふるさと」として愛され、明日の高山を担う若者達がこの地で活躍できる時代に向けて持続、発展させていくためには、飛騨高山の持つ魅力、伝統文化、ひだびとの心、自然などありのままの姿の中に引き続き観光産業を地域経済の活性化の重要な柱、産業として位置づけ、飛騨高山の魅力の醸成、伝統文化の保存、継承等にも力を入れながら飛騨高山のブランド力を高めることが重要となっています。それらを実現するための新たな財源の確保とその活用を図る中で地域との連携を強化し、会員相互及び関係機関との一層の連携を図り、AI技術などを活用した技術革新の新しい時代を迎える大きなうねり、価値観の変化に対応する力を引き続き備えなければなりません。

【観 光 事 業】

持続可能な観光地「飛騨高山」を目指し、様々な事業をスタートさせ、会員の皆様の協力を得ながら、また、各関係団体や行政等と連携し、事業を推進してまいりました。

新しい観光のあり方が求められる中で様々な課題があり、その課題解決に積極的に取り組みました。特に、その課題を実現するための観光ビジョンの策定、安定的な新たな財源の導入の検討を行うプロジェクトチームを設置し、鋭意検討を重ねその実現を図りました。

当協会が観光地域づくり法人(DMO)として、責任ある活動をしっかり行い、観光ビジョンに沿った地域経済の発展、活性化の礎とならなければなりません。

引き続き会員の皆さんの知恵と協力、連携をお願いしたいと思います。

I. 会議等実施・出席状況

(1) 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会総会・理事会・役員会・職員等

4月 1日(月)～令和7年3月31日(月)

高山本線全線開通90周年キャンペーン (東海旅客鉄道(株))

記念企画 ○ さわやかウォーキング「高山本線全線開通90周年記念コース(春)」開催 (高山本線 各5駅)

・ 6月15日(土) 荒城川沿いののどかな風景と飛騨地方唯一の国宝安国寺経蔵を訪ねる。 (高山本線 飛騨国府駅)

4月 3日(水) 台湾東部沖地震発生(台湾花蓮県で震度6強)日本時間の3日午前8時58分ごろ、台湾東部の花蓮県沖およそ25キロを震源とするマグニチュード7.2の地震

4月 3日(水) 第71回生きびな祭 (一之宮町 水無神社)

4月10日(水) 桜開花宣言(中橋 基準木による。)

4月11日(木) 第12回飛騨高山旅館ホテル協同組合女性部総会 (高山グリーンホテル)

4月14日(日)・15日(月) 春の高山祭(日枝神社例祭) (日枝神社)

※ 人出(14日)11万3千人(15日)7万5千人(予想 両日18万人)

※ 桜満開&両日とも晴れ

※ 「恵比須臺」修理中の為今年の公開無。「崑崗臺」唐子人形新調

※ 「龍神臺」からくりの謡曲「竹生(ちくぶ)島」生演奏で奉納披露

4月14日(日) 飛騨天満宮例祭 (飛騨天満宮)

4月14日(日) 令和6年春の高山祭を楽しむ会 (本陣平野屋 花兆案)

4月15日(月) 飛騨東照宮例祭 (飛騨東照宮)

4月23日(火) 一般社団法人ひだ清見観光協会通常総会(清見町 ウッドフォーラム飛騨)

4月26日(金) 飛騨国分寺庚申堂法要・さるぼぼ供養 (飛騨国分寺山門前 庚申堂)

4月28日(日) 市内真夏日 市内中心部30.2度

※ 4月の真夏日は、平成10年の30.6度に続き2度目

5月 2日(木) 飛騨一宮水無神社例祭 (一之宮町)

5月 4日(土) 飛騨総社例祭 (飛騨総社)

5月10日(金) 第63回播隆祭(北ア飛騨側開山祭)(奥飛騨温泉郷村上 村上神社境内)

5月15日(水) 令和5年度一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会会計監査
(観光コンベンション協会会議室)

5月17日(金) 「秋の高山祭(八幡祭)」をテーマにした実習報告

※ 岐阜大学 社会システム経営学科 地域ラボ・高山 特任准教授

中畑久美子 2年生一同 主催 (飛騨高山まちの博物館)

5月20日(月) 乗鞍山麓五色ヶ原の森 開山祭(丹生川町 五色ヶ原の森案内センター)

5月21日(火) 第113回飛騨高山旅館ホテル協同組合定期総会 (ひだホテルプラザ)

5月22日(水) 第78回一般社団法人下呂観光協会通常総会 (下呂市 水明館)

5月24日(金) 飛騨乗鞍観光協会通常総会 (高山市丹生川支所)

5月26日(日) 下呂市市制施行二十周年記念式典(下呂交流会館アクティブ 泉ホール)

- 5月27日(月) 第15期(令和6年度)第1回理事会 (高山グリーンホテル)
 第15期(令和6年度)定時総会 (高山グリーンホテル)
 第15期(令和6年度)第2回理事会 (高山グリーンホテル)
- 5月29日(水) 高山土産品組合「令和6年度定期総会」懇親会 (高山グリーンホテル)
- 5月30日(木) 一般社団法人奥飛騨温泉郷観光協会通常総会
 (奥飛騨温泉郷 奥飛騨総合文化センター)
- 5月31日(金) 一般社団法人飛騨市観光協会「第18回通常総会」 (飛騨市古川町)
- 6月 3日(月) 輪島市、珠洲市 震度5強地震 午前6時31分頃 高山市震度2
- 6月 4日(火) 高山屋台保存会総会 (櫻山八幡宮)
- 6月 4日(火) 高山飲食業組合定期総代会 (高山グリーンホテル)
- 6月 5日(水) 一般社団法人こまつ観光物産ネットワーク意見交換訪問
 (観光コンベンション協会)
- 6月 7日(金) 白山山開き (白川村 平瀬公民館前)
- 6月15日(土) 高山本線全線開通90周年記念コース「さわやかウォーキング」 (市内)
- 6月17日(月) 飛騨高山テレ・エフエム(株)株主総会 (ひだホテルプラザ)
- 6月19日(水) 飛騨高山民宿協同組合(代表理事:高 垣 義 信)第27回「人にやさしい
 地域の宿づくり賞(リクルートじゃらん賞)」受賞。
 第102回全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会総会(開催地:北海道
 札幌市 札幌パークホテル)の席上で行われる。
- 6月21日(金) 気象庁は21日静岡県を含む東海地方が梅雨入りしたとみられると発表。
 平年より15日、去年より23日遅い梅雨入り。**
- 6月26日(水) 高山市産業振興協会通常総会 (高山グリーンホテル)
- 7月 1日(月) 乗鞍鶴ヶ池駐車場今期営業開始 (丹生川町岩井谷地内)
 ※ 10月31日(木)までの営業
- 7月 3日(水) 飛騨信用組合 DX セミナー (高山グリーンホテル 桜凜閣・瑞祥の間)
- 7月 3日(水) 新しい一万円札、五千円札、千円札が発行。20年ぶりに新しくなった
 お札では、偽造対策が強化されたほか、お札を識別しやすくするための新たな
 工夫が施されている。
- 7月 7日(日) 東京都知事選挙 小池知事3選なる。
- 7月 8日(月) 光ミュージアム企画展「太陽の季節ここに始まる ～石原慎太郎・裕次郎～
 展」オープニングセレモニー (光ミュージアム)
- 7月10日(水) 飛騨のさるばば製造協同組合報告会 (ひだホテルプラザ)
- 7月11日(木) 一般社団法人木曽おんたけ観光局ご訪問 意見交換
 (観光コンベンション協会)
- 7月14日(日) 前米大統領トランプ氏暗殺未遂(演説中撃たれ右耳負傷) (米国)
- 7月18日(木) 第19回「ビジネスマッチング 2024」出展者説明会及び交流会
 (名古屋市 ウィル愛知)
- 7月18日(木) 気象庁「東海地方が梅雨明けしたとみられる。」と発表**
- 7月19日(金) ひだしん会第40期定期総会並びに第121回講演会 (ひだホテルプラザ)

- 7月19日(金) 国の文化審議会「寿美吉旅館」(本町4丁目)の建物、国の登録有形文化財に登録するよう文科大臣に答申。大正時代に質店として建てられたもので、木造2階建ての主屋は、「出格子」と呼ばれる外に張りだした格子が特徴。窓の格子や土蔵の扉が評価される。
- 7月21日(日) バイデン大統領11月の米大統領選撤退表明 (米国)
- 7月24日(水) 高山市景観町並保存連合会令和6年度総会 (洲さき)
- 7月26日19時30分(現地時間)第33回オリンピック競技大会(2024年パリオリンピック)の開会式 (フランス国パリ)
- 8月 8日(木) 午後4時43分ごろ 宮崎南部(震源地:日向灘)で震度6弱。
気象庁、初めて南海トラフ「巨大地震注意」発表(震源地南海トラフ巨大地震想定震源域内のため。評価検討委員会臨時開催される。)
※8月15日(木)注意情報解除
- 8月 9日(金) 高山本線全線開通90周年展覧会内覧会
(飛騨・世界生活文化センター)
- 8月11日午後9時(現地時間)第33回オリンピック競技大会(2024年パリオリンピック)閉会式。パリ郊外 サン=ドニ の スタッド・ド・フランス で行われた
※ 日本のメダル数 金20 銀12 銅12
- 8月20日(火) 道路崩落で通行止め「乗鞍スカイライン」仮設道路を開通(乗鞍スカイライン)
- 8月30日(金) 越前市たけふ菊人形キャラバン隊来訪 (観光コンベンション協会)
※ たけふ菊人形会期:10月4日(金)~11月4日(月・振休)
- 8月31日(土) 第33回飛騨高山まちなみコンサート開会式 (二木酒造場)
- 9月 6日(金) 令和6年度國學院大學観光まちづくり学部インターシップ「高山市(丹生川地域プログラム)研究発表会&意見交換会 (高山市役所)
- 9月11日(水) 秋の高山祭 櫻山八幡宮例祭に伴う合同会議 (櫻山八幡宮)
- 9月13日(金) 日下部民芸館令和6年度特別展「落合陽一 どちらにしようかな、ヌルの神様のいうとおり 円環・曼荼羅・三巴」オープニング(日下部民芸館)
- 9月14日(土)~16日(月・祝) 21日(土)~23日(月・祝)
実証実験 飛騨高山の旅は、駐車場予約からはじめよう!
高山市営えび坂駐車場事前予約事業
・普通車最大55マス ・予約時間帯 7:00~16:00
・利用料金 2500円/回
・問い合わせ:国土交通省 中部地方整備局 高山国道事務所
- 9月14日(土)~12月22日(日)
第7回ひだものづくり展「漆の美・輪島塗と飛騨春慶」
(一財)飛騨地域地場産業振興センター)
- 9月16日(月・祝) 宮笠の次世代を考えるシンポジウム (高山市民文化会館)
- 9月17日(火) ホテルアソシア高山リゾート開業30周年記念パーティー
(ホテルアソシアリゾート高山)
- 9月19日(木) 第2回マーケティング専門委員会(主催:岐阜県商業教育研究会)
(下二之町 村半)

- 9月23日(月) 乗鞍岳の岐阜県側の登山口になっている「畳平」で23日、初霜を観測。過去10年の平均より6日遅い。
- 9月25日(水) 自民党総裁に石破茂氏選出
- 9月29日(日) 金森長近公生誕500年記念顕彰法要 (素玄寺・角正)
- 10月 1日(火) 1日招集臨時国会にて自民党 石破茂総裁第102代内閣総理大臣に選出される。石破内閣発足
- 10月 9日(水) 衆議院は、9日の午後開かれた本会議で解散
- 10月 9日(水) 令和6年秋の高山祭を楽しむ会 (萬代 本店)
- 10月 9日(水)・10日(木) 秋の高山祭(櫻山八幡宮の例祭) (櫻山八幡宮)
- ※ 人出 (9日) 108,000人 (10日) 74,000人(予想 両日20万人)
昨年より7万人多い18万2千人の人出
- ※ 両日とも晴れ。宵祭が5年ぶりに行われる。
- 10月10日(木) 乗鞍岳畳平では10日、初氷が観測。昨年より1日遅い観測で、初氷の観測は過去10年で最も遅い。
- 10月11日(金) ノーベル平和賞に日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)授与決定の発表
- 10月15日(火) 衆議院議員選挙公示 ※投票日 10月27日(日)
- 10月17日(木) グリーン・デスティネーションズ表彰(アワード)受賞記者発表 (高山市役所)
- 10月18日(金) 地域ラボ・高山フォーラム2024「食による地域振興」
- ※ 山腰専務理事 講演及びパネルディスカッションパネラー登壇
(主催:岐阜大学社会システム経営学環地域ラボ・高山) (飛騨高山まちの博物館)
- 10月19日(土) 2024飛騨の家具®フェスティバル「オープニングセレモニー」
(飛騨・世界生活文化センター)
- 10月20日(日) 飛騨の家具®フェスティバルトークイベント「なぜ飛騨・高山には人が集まるのか 飛騨へ移住してきた多様なメンバーと飛騨・高山の魅力を探る」
(飛騨・世界生活文化センター)
- 10月22日(火) 2024飛騨の家具®フェスティバル「ふれあいパーティー」
(飛騨・世界生活文化センター)
- 11月 5日(火) 文化庁発表「ユネスコの評価機関は日本が提案していた「伝統的酒造り」について無形文化遺産に登録することがふさわしいとする勧告をまとめ、発表。」
- 11月 6日(水) 米大統領選挙「トランプ前大統領が帰り咲き」
- 11月 6日(水) 令和6年度國學院大學観光まちづくりフォーラム
(國學院大學 渋谷キャンパス)
- 11月 8日(月) 第15期(令和6年度)第3回理事会 (観光コンベンション協会)
- 11月11日(月) 第215回特別国会召集 石破茂自民党総裁第103代首相に選出 ※ 立憲民主党 野田代表との決選投票
- 11月11日(月) 第2次石破内閣発足
- 11月14日(木)・15日(金) 飛騨高山高校職場体験実習(インターシップ)受入
(観光コンベンション協会 中橋観光案内所)
- 11月16日(土) 「ひだ木遊館木っずテラス」オープニングセレモニー (西之一色町3丁目)

- 11月15日(金)・12月6日(金)・20日(金)(主催:名古屋大学 安田・遠藤・浦田研究室)
 名大生&山高生と始める「GOOGLE ビジネスプロフィール利活用勉強会」
 (村半)
- 11月19日(火) 高山合同十六会講演会並びに懇親会 (高山グリーンホテル)
- 11月21日(木) 飛騨酒造組合通常総会懇談会 (洲さき)
- 11月22日(金) 能登半島地震復興支援「がんばろう能登」「日本列島ど真ん中ゴールデ
 ループ」旅行商品化プロモーション参加(主催:金沢ホテル懇話会)
 (横浜市 ヨコハマ グランド インターコンチネンタルホテル)
- 11月28日(木) 第122回ひだしん会 女性セミナー (高山グリーンホテル)
- 12月 1日(日) 第4回飛騨高山展 in HIDATAKAYAMA
 (飛騨・世界生活文化センター)
- 12月 1日(日) 高山市大八グラウンドサッカー場完成記念祝賀会 (ひだホテルプラザ)
- 12月 3日(火) めいほうスキー場安全祈願祭 (郡上市明宝)
- 12月 5日(木) 日本の「伝統的酒造り」ユネスコの無形文化遺産 登録決定
 (ユネスコ=国連教育科学文化機関の政府間委員会)
- 12月6日(金)～12月9日(月) 飛騨の伝統的工芸品展 (東京都 伝統工芸 青山スクエア)
 ※ 主催:(一財)飛騨地域地場産業振興センター
- 12月12日(木) 高山ロータリークラブ講演(堀会長講演) (高山信用金庫本店)
- 12月12日(木) 乗鞍高原飛騨高山スキー場開き (岩井町)
- 12月14日(土) 飛騨ほおのき平スキー場安全祈願祭 (丹生川町)
- 12月17日(火) 飛騨高山高等学校ビジネス科課題研究発表会 (県立高山高等学校)
 「高校生 勝手に地元応援プロジェクト」活動報告
 ～高付加価値旅行者をターゲットにした観光資源発掘と情報発信～
- 令和7年 1月 9日(木) 岐阜県知事選挙告示(投開票日:1月26日)
- 1月10日(金) 高山青年会議所新年式典(創立70周年記念) (ひだホテルプラザ)
- 1月14日(火) 高山音頭会新年宴会 (ひだホテルプラザ)
- 2月 4日(火) UICC(国際対がん連合)ライトアップ撮影 (中橋周辺)
 ※ ワールドキャンサーデー「Light Up the World Close the Care
 Gap ～未来に光を繋ぐ～」
- 2月 4日(火) 飛騨高山宮川朝市協同組合第63回通常総会 (ひだホテルプラザ)
- 2月18日(火) 第123回ひだしん会(講演会・新春懇親会) (ひだホテルプラザ)
- 2月19日(水) 第19回飛騨産豚肉料理試食会 (ひだホテルプラザ)
- 2月22日(土) Miss SAKE 岐阜大会 (羽島市)
- 3月 1日(土) 「せせらぎ街道を愛する会」25周年記念行事 (郡上市)
- 3月 4日(火) 新高山十六会定例総会・講演会・懇親会 (ホテルアソシア高山リゾート)
- 3月12日(水)～3月17日(月) 名鉄百貨店本店「飛騨高山の物産と観光展」 (名古屋市)
- 3月25日(火) 第15期(令和6年度)第4回理事会 (観光コンベンション協会)
- 3月31日(月) 東海旅客鉄道株参与故須田寛氏「お別れの会」 (名古屋市)
- 4月 3日(木) 第72回生きびな祭参列 (一之宮町 水無神社)
- 5月29日(木) 一般社団法人奥飛騨温泉郷観光協会総会 (奥飛騨温泉郷)

〈視察受け入れ等〉

- 7月 3日(水) 一般社団法人松本観光コンベンション協会専務理事他担当者視察
【目的】 公式ホームページ運用、管理について 【人数】 3名
- 8月 7日(水) 愛知県江南市在住 若杉さんの中学校の娘さん視察
【目的】 中学校の娘さん 夏休み自由研究(テーマ:高山の城下町)視察
【人数】 2名
- 8月26日(月) 群馬県立高崎北高等学校 2年 池田さん 対面インタビュー
【目的】 飛騨高山観光について 【人数】 1名
- 8月24日(土)~9月6日(金) 國學院大學観光まちづくりインターシップ飯田さん(三回生)受入
【目的】 飛騨高山観光について 【人数】 1名
- 9月12日(木) 追手門学院大学調査研究
【目的】 岐阜県高山市観光客の分散についての調査研究
【人数】 5名(地域創造学部 岡田教授 他4名)
- 10月 3日(木) 近畿大学経営学部4年 仲田さん調査研究受入
【目的】 飛騨高山観光における訪日外国人観光客の動向等について
【人数】 1名
- 11月21日(木) 対馬市議会会派による行政視察
【目的】 外国人観光客の受入対策について
【人数】 2名(対馬市議会議員)
- 11月22日(金) 観光地域づくり法人(DMO)に関するヒヤリング調査
【目的】 観光地域づくり法人(DMO)に関するヒヤリング調査
【人数】 九州産業大学地域共創学部 室岡さん 1名
- 11月25日(月) (一社)持続可能な観光推進協議会視察及び交流会
【目的】 持続可能な観光地づくりのための高山市視察 【人数】23名
- 11月28日(木) 愛知学院大学4年富田さん&鈴木さん調査研究受入(オンライン)
【目的】 食の体験観光が地域に及ぼす影響について 【人数】 2名
- 11月30日(土) 三重県 明和町 一般社団法人団法人明和観光商社視察受け入れ
【目的】 観光ビジョンについて 【人数】 2名
- 12月 9日(月) 卒業論文作成に伴うヒヤリング調査(玉川大学観光学部 谷脇ゼミ)
【目的】 高山市の観光振興における現状と課題
【人数】 1名(4年 佐藤さん) 〈ZOOM 対応〉
- 令和7年 1月14日(火) 東海財務局岐阜財務事務所業況等調査 (観光コンベンション協会)
【目的】 ・観光コンベンション協会の業況及び今後の見通し
・雇用情勢について
・地価動向について
・金融機関や国に対する評価・意見・要望について
【人数】 4名
- 1月21日(火) 一般社団法人伊那市観光協会視察研修 (観光コンベンション協会)
【目的】 観光先進地における観光事業等視察(国内内外の誘客事業等)
【人数】 14名

2月19日(水) 一般社団法人南木曽観光協会視察 (観光コンベンション協会)

- 【目的】・御協会全体について(事業内容、実績、組織、収益事業など)
・来訪者のアクセス(バス、自家用車の割合、ルート、駐車場)
・飛騨高山エリアの観光状況、課題とその対策、目標・今後のビジョン
・持続可能な観光地づくりの目標・ビジョン、背景、実績、費用対効果
・Green Destinationsの参加に至る経緯と感想、選定後の費用対効果
・行政やステークホルダーとの連携方法
・観光防災の取組 など

【人数】15人

2月26日(水) 高崎経済大学地域政策学部観光政策学科生 2年 鈴木さん視察

【目的】 高山市の観光について 【人数】 1名

〈DMO法人としての講演等〉

9月19日(木) 第2回岐阜県商業教育研究会マーケティング専門委員会

○ 主催:岐阜県商業教育研究会マーケティング専門委員会

委員長 神 出 建太郎

担当:岐阜県立飛騨高山高等学校商業科 俵 利幸教諭

○ 研究テーマ:「新設科目 観光ビジネス」における指導内容と指導方法について

○ 講義内容:高山市街地及び奥飛騨山岳地域における観光開発の現状

○ 特別講師:一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会

専務理事 山 腰 和 重

一般社団法人奥飛騨温泉郷観光協会

理事長 沖 本 啓 介

○ 会 場:下二之町 村半

10月18日(金) 地域ラボ・高山フォーラム2024「食による地域振興」

○ 主 催:岐阜大学社会システム経営学環 地域ラボ・高山

○ テーマ:食による地域振興

○ 講演者:一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会

専務理事 山腰和重 他3名 講演及びパネルディスカッション
パネラー登壇

○ 会 場:飛騨高山まちの博物館

令和7年 2月19日(水) やまなしキャリアアップ・ユニバーシティ 2024年度下期観光経営人材育成
講座講師

○ 主 催:山梨県観光文化・スポーツ部

○ テーマ:国際観光都市 飛騨高山のブランディング戦略について

○ 講演者:一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会会長 堀 泰 則

○ 会 場:山梨県甲府市 山梨県庁 山梨デザインセンター

(2) 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会実行委員会等

7月 1日(月)	第4回観光ビジョンを実現するための新たな財源を検討するプロジェクトチーム会議	(観光コンベンション協会)
7月16日(火)	夏季実行委員会	(観光コンベンション協会)
8月 2日(金)	第5回観光ビジョンを実現するための新たな財源を検討するプロジェクトチーム会議	(観光コンベンション協会)
8月28日(水)	第2回飛騨高山観光マーケティング委員会	(観光コンベンション協会)
10月11日(金)	第6回観光ビジョンを実現するための新たな財源を検討するプロジェクトチーム会議	(観光コンベンション協会)
11月12日(火)	のん兵衛まつり事業報告、打合せ	(観光コンベンション協会)
令和7年 3月 4日(火)	第3回飛騨高山観光マーケティング委員会	(観光コンベンション協会)
3月25日(火)	第1回飛騨高山観光地域連携委員会	(観光コンベンション協会)

(3) 関係機関

① 高山市観光連絡協議会

※ 高山市内の10の観光協会で組織。当協会長が会長に就任。当協会が事務局

※ 設立:平成16年4月27日

- | | | |
|----------|--|------------------|
| 4月23日(火) | 一般社団法人ひだ清見観光協会通常総会 | (清見町 ウッドフォーラム飛騨) |
| 5月28日(火) | 第1回地域マーケティング推進会議(株リクルート報告会) | (観光コンベンション協会) |
| 5月30日(木) | 一般社団法人奥飛騨温泉郷観光協会通常総会 | (奥飛騨総合文化センター) |
| 6月 3日(月) | 令和6年度高山市旅館ホテル連絡協議会総会 | (ひだホテルプラザ) |
| 6月 7日(金) | 白山山開き | (白川村 平瀬公民館前) |
| 6月19日(水) | 第2回地域マーケティング推進会議(株リクルート報告会) | (観光コンベンション協会) |
| 7月 8日(月) | 令和6年度会計監査 | (観光コンベンション協会) |
| 7月12日(金) | 令和6年度総会
(提出議題等) | (観光コンベンション協会) |
| | ○ ・任期満了に伴う役員の指名について | |
| | ○ ・令和5年度事業報告及び収支決算の承認について | |
| | ・令和6年度事業計画及び収支予算の承認について | |
| | (報告事項) | |
| | ○ ・「観光ビジョンを実現するための新たな財源を検討するプロジェクトチーム」における協議内容について | |
| | (連絡事項) | |
| | ・令和6年度高山市観光振興事業補助金の対応について | |
| | ・令和7年度高山市観光振興事業補助金の対応について | |
| | ・各観光協会の状況等情報交換 等 | |
| 7月20日(土) | 桜山風鈴祭開催(オープニング) | (桜山八幡宮 絵馬殿等) |

・会期:7月20日(土)～8月24日(土)

- 7月29日(月) 第3回地域マーケティング推進会議(㈱リクルート報告会)
(観光コンベンション協会)
- 8月28日(水) 第4回地域マーケティング推進会議(㈱リクルート報告会)
(観光コンベンション協会)
- 9月17日(火) 第1回高山市総合計画審議会 (高山市役所)
- 9月30日(月) 第5回地域マーケティング推進会議(㈱リクルート報告会)
(観光コンベンション協会)
- 10月28日(月) 第6回地域マーケティング推進会議(㈱リクルート報告会)
(観光コンベンション協会)
- 11月 6日(水) 飛騨高山観光公式サイト市民ライター研修会(観光コンベンション協会)
- 11月27日(水) 情報発信力UP研修「AIで仕事効率化！観光事業の新たなステージへ」
(高山市役所)
- 12月 3日(木) 第7回地域マーケティング推進会議(㈱リクルート報告会)
(観光コンベンション協会)
- 12月 6日(金) 高山市観光連絡協議会構成団体研修会 情報発信力UP研修「AI
で仕事効率化！観光事業の新たなステージへ」
(観光コンベンション協会)
- 令和7年 1月17日(金) 第2回高山市総合計画審議会 (高山市役所)
- 1月17日(金) 第8回地域マーケティング推進会議(㈱リクルート報告会)
(観光コンベンション協会)
- 2月 3日(月) 総合計画審議会答申 (高山市役所)
- 2月28日(金) 第9回地域マーケティング推進会議(㈱リクルート報告会)
(観光コンベンション協会)
- 3月 1日(土) 「せせらぎ街道を愛する会」25周年記念行事 (郡上市)
- 3月25日(火) 令和6年度臨時総会 (観光コンベンション協会)
(提出議題) ○ 高山市観光連絡協議会の解散について
※ 解散承認決定。残余の財産処分について観光コンベンション協会へ移管することで承認決定

② 一般社団法人岐阜県観光連盟

※ 当協会は、会員。当協会長が副会長に就任

- 5月14日(火) 令和6年度第1回正副会長会議、第1回理事会及び岐阜県DMO
会議 (岐阜市 ホテルグランヴェール岐山)
- 6月20日(木) 第83回総会 (岐阜市 ホテルグランヴェール岐山)
- 6月24日(月)～11月30日(土) プレミアム付きぎふ旅コイン 第1弾 利用期間
○ 申込件数 8,529件(抽選実施) ○ 当選件数 7,526件
○ 利用可能総額 156,608,400円
(内プレミアム分:26,101,400円)

7月 1日(月)～令和7年2月28日(金)

ネクスコ中日本と連携した「ぎふ旅コイン付ドライブプラン」実施

- 7月12日(金) 第一回お出かけウォッチャー活用研修会 (岐阜県図書館)
- 7月30日(火) 令和6年度地域 DMO 連絡会議 (岐阜市 岐阜県図書館)
- 8月28日(水) マーケティング分析の伴走支援(開始)
(一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会)
- 8月29日(木)・30日(金) 名古屋マリオットアソシアホテル「岐阜バル」
(名古屋マリオットアソシアホテル 16階)
- 9月11日(水) 第2回情報発信研修会 (OKBふれあい会館)
- 9月27日(金) 第2回正副会長会議、第3回理事会及び第2回岐阜県 DMO 会議
(岐阜市 ホテルグランヴェール岐山)
- 9月30日(月)～10月14日(月) プレミアム付きぎふ旅コイン 第2弾 募集期間
※ 令和7年2月28日(金)までの期間実施
- 10月19日(土)・20日(日) 愛知・岐阜 合同観光 PR 展 (刈谷ハイウェイオアシス)
- 10月29日(火) 第2回お出かけウォッチャー活用研修会 (岐阜市 岐阜県図書館)
- 11月 9日(土)・10日(日) ぎふ冬の旅直行便岐阜県観光物産展2024
(大阪府豊中市 せんちゅうパル南広場)
- 令和7年 1月21日(火) 「宿泊データ分析システム」等を使ったマーケティング基礎研修会
(岐阜市 岐阜県図書館)
- 2月 4日(火) 令和6年度「岐阜県名古屋商談会」
(名古屋市 名古屋ガーデンパレス)
- 2月17日(月)～19日(水) 台湾現地商談会 (台湾台北市)
- 2月19日(水) 第3回正副会長会議 (岐阜市 ホテルグランヴェール岐山)
- 3月 5日(水) 研修会「インバウンドの現状と高付加価値旅行者誘致成功の秘訣」
(高山市 飛騨総合庁舎)
- 3月24日(月) 第4回理事会・第3回岐阜県 DMO 会議
(岐阜市 ホテルグランヴェール岐山)
- 5月12日(月) 第1回正副会長会議 (岐阜市 ホテルグランヴェール岐山)
- 5月21日(水) 第1回理事会・第1回岐阜県 DMO 会議
(岐阜市 ホテルグランヴェール岐山)
- 6月19日(木) 第84回総会 (岐阜市 ホテルグランヴェール岐山)

③ 公益社団法人日本観光振興協会

※ 当協会は、会員

- 5月27日(月) 令和6年度 第61回 中部支部通常総会 (富山市)
- 6月 6日(木) 令和6年度 第61回 通常総会 (東京プリンスホテル)
- 10月 1日(火) 組織改編(「支部」を協会本部直轄の「事務局」へ改変)
- 令和7年 1月15日(水) 令和7年観光関係新春交流会 (東京プリンスホテル)

④ 一般社団法人 日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー

- ※ 平成 7年6月 任意団体「日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー (JCCB)」発足。平成21年6月一般社団法人へ移行
- ※ 当協会は、会員

⑤ 一般社団法人中央日本総合観光機構

※ 中部広域観光推進協議会を発展的に改組したDMO法人。平成 29 年に発足

※ 当協会は、会員ではないが事業等に協力参画

12月13日(金) 令和 6 年度第 1 回 DMO 連携委員会

(オンライン)

⑥ 高山市関係(高山市議会関係等含む。)

4月14日(日) 春の高山祭を楽しむ会

(本陣平野屋 花兆庵)

6月15日(土) 市営神明駐車場のバス区画廃止の実証実験始まる

※ 予定 6月15日(土)~7月31日(水)(47日間)

(所管課:都市計画課)

7月13日(土) 市民プールリニューアルオープン

(赤保木町)

7月15日(月・祝)市営神明駐車場のバス区画廃止の実証実験終了

7月22日(月) 高山市議会産業建設委員会開催 ※ 宿泊税導入に向けた審議

9月17日(火) 第1回高山市総合計画審議会

(高山市役所)

9月20日(金)~10月31日(木) 令和7年度地域おこし協力隊受入団体募集

(所管:総合政策部地域政策課)

9月22日(日) 金森長近公生誕500年記念 本格的な豪華戦国イベント開催！！

・ 火縄銃演武 城山公園 13:00~

・ 戦国甲冑劇 飛騨高山まちの交流広場 15:00~

(所管:高山市教育委員会)

9月30日(月) 宿泊税説明会(18:00~19:30)

(高山市役所 地下大ホール・オンライン)

10月 3日(木) 「持続可能な観光に関する勉強会」第一回開催(所管:観光課)

(高山市役所)

10月 4日(金) 車両流入抑制施策の効果検証に関するワークショップ

(高山市役所)

10月 7日(月) 宿泊税説明会(13:00~14:30)

(高山市役所 地下大ホール・オンライン)

10月 8日(火) 宿泊税説明会(13:00~14:30)

(高山市役所 201、202 会議室・オンライン)

10月15日(火) フランス・コルマル市との協力協定書締結式

(飛騨高山まちの博物館)

10月15日(火) フランス・コルマル市代表団歓迎レセプション

(ホテルアソシアリゾート高山)

10月18日(金) 「持続可能な観光に関する勉強会」第二回開催

(所管:飛騨高山プロモーション戦略部観光課) (高山市役所)

10月25日(金) 東川町立東川日本語学校 事前オンライン企業説明会

(所管:商工労働部雇用・産業創出課)

11月 6日(水)・8日(金)・14日(木)

東川町立東川日本語学校 オンライン企業説明会

(所管:商工労働部雇用・産業創出課)

- 11月15日(金) 第4回ICTを活用したまちづくりワークショップ (高山市図書館)
～通行量&入店者数の分析 with 山高生～(所管:総務部行政経営課)
- 11月18日(日) 「持続可能な観光に関する勉強会」第3回開催(所管:観光課)
※ 観光課題対策事業 第1回実務者懇話会 (高山市役所)
- 11月23日(土) 令和7年度高山市地域おこし協力隊員受入団体審査会(二次審査)
(高山市役所)
- 11月24日(日) 高山市大八グラウンドサッカー場完成オープニング式典
(大八グラウンド)
- 12月 3日(火) 新たな周遊コースの造成に係るガイド研修(所管:観光課)(市内)
- 12月 6日(金) 第3回高山市文化財保存活用地域計画策定協議会(高山市役所)
- 12月12日(木) 乗鞍高原飛騨高山スキー場開き (岩井町)
- 12月20日(金) 「松倉城跡」の国史跡指定が決定! (松倉町)
(令和6年12月20日(金)に開催された文化庁の文化審議会文化財分科会国史跡
の指定案件として答申)
- 令和7年 1月17日(金) 第2回高山市総合計画審議会 (高山市役所)
- 1月17日(金) ペルー共和国ウルバンバ郡ガジェゴス郡長歓迎式 (高山市役所)
- 1月17日(金) ペルー共和国ウルバンバ郡ガジェゴス郡長歓迎交流会
(ひだホテルプラザ)
- 1月28日(火)・29日(水) 観光庁外客受入担当参事官室「濱本参事官」高山市・
下呂市現地視察
- 2月 1日(土) 高山市合併20周年
- 2月 4日(火) 「持続可能な観光に関する勉強会」第4回開催(所管:観光課)
※ 観光課題対策事業 第2回実務者懇話会 (高山市役所)
- 3月13日(木) 第4回高山市文化財保存活用地域計画策定協議会 (高山市役所)
- 4月14日(月) 春の高山祭を楽しむ会 (本陣平野屋 花兆庵)

⑦ 岐阜県関係(岐阜県の外郭団体含む。)

- 6月26日(水) 岐阜県観光人材確保支援事業に係るキックオフ説明会
(高山市民文化会館 4-9会議室)
- 8月10日(土) 乗鞍公園線 乗鞍トンネル1期工事安全祈願祭(丹生川町久手地内)
- 8月20日(火) 道路崩落で通行止め「乗鞍スカイライン」仮設道路を開通
(乗鞍スカイライン)
- 9月10日(火) 岐阜県ユニバーサルツーリズム普及・促進セミナーLGBTQツーリズ
ム基礎セミナー (高山市民文化会館・オンライン)
- 10月14日(月) 「清流の国ぎふ」文化祭2024 開会式
(岐阜市 岐阜メモリアルセンター)
- 10月14日(月) ～11月24日(日)
「清流の国ぎふ」文化祭2024 (岐阜県内各所)
- 10月16日(水) ONSEN・ガストロノミーウォーキング (高山市内)
- ※ 岐阜県主催 万博国際交流プログラム
- ※ 9:30～出発式 飛騨高山まちの体験交流館

※ 10:00～15 分毎に順次出発 最終到着時間 15:00

10月18日(金) リトアニア NOW2024オープニングイベント(岐阜市サラマンカホール)

10月25日(金)～令和7年1月25日(土)

高山本線全線開通90周年記念岐阜県・高山市「氷菓」スタンプラリー
(所管課:観光誘客推進課)(高山市内各所)

10月30日(水) 富山県・長野県・岐阜県海外観光客誘客推進協議会台湾旅行社商
談会(所管課:観光国際部観光誘客推進課)(富山市)

12月12日(木) 岐阜県修学旅行 in 関西・大阪 (大阪ガーデンパレス)

令和7年 2月19日(水) 第19回飛騨産豚肉料理試食会 (ひだホテルプラザ)

※ 飛騨養豚協議会事務局(所管:飛騨農林事務所農業振興課畜産係)

2月20日(木) 市町村観光担当課長・観光協会等事務局長合同会議(岐阜県庁)
(所管課:観光国際課)

⑧ 国関係(関係機関含む。)

6月25日(火) 令和6年度「中部運輸局管内DMOミーティング」

9月27日(金) 観光庁

～地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり事業～

高付加価値旅行者の誘客に向けて集中的な支援等を行うモデル
観光地域を追加選定(山形エリア、佐渡・新潟エリア、富士山麓
エリア 選定地域合計 14地域)

10月25日(金) 観光庁「地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり」事業
令和6年度中間報告会 (東京都・オンライン)

令和7年 1月 8日(水)～1月27日(月) 訪日外国人旅行者への満足度調査実施

(所管:中部運輸局観光部観光企画課)

2月 4日(火) 令和6年度補正・令和7年度当初予算 観光施策省庁合同説明会
(所管:中部運輸局観光部観光地域振興課)

2月25日(火) DMO 意見交換会 (所管:中部運輸局観光部観光地域振興課)

⑨ 関係団体(一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会が会員等 順不同)

(ア) 行政に事務局のあるもの

【高 山 市】 ※行政組織順

① 高山市都市提携委員会(事務局:高山市市長公室秘書交流課)

※ 当協会は、会員

※ 当協会長が副会長に就任

4月22日(月) 令和6年度定例会

(高山市役所)

令和7年 4月24日(木) 令和7年度定例会

(高山市役所)

② 飛騨高山国際協会(事務局:高山市市長公室秘書交流課)

※ 設立日:昭和62年7月24日

※ 当協会は会員(協力団体)として参画

4月25日(木) 令和6年度通常総会 (高山市役所)

10月 6日(日) ルーマニアシビウ市からのボランティア訪問団のウェルカムパーティー (高山市民文化会館)

令和7年 2月28日(金) シビウ国際演劇祭 ボランティアスタッフ募集(期限)

③ 高山市総合計画審議会(事務局:高山市総合政策部総合政策課)

※ 高山市観光連絡協議会として参画。会長が審議会長に就任

※ 任期:令和6年6月1日～令和8年5月31日の2年間

※ 高山市長の諮問に応じ、高山市総合計画の策定に関する必要な事項について、調査及び審議

9月17日(火) 高山市総合計画審議会 (高山市役所)

④ 一般財団法人飛騨高山大学連携センター(事務局:高山市総合政策部総合政策課)

※ 設立:平成29年6月29日

※ 当協会として参画。当協会長が理事に就任

6月 5日(水) 第一回理事会 (飛騨・世界生活文化センター)

7月 2日(火) 名古屋学院大学オンライン授業

・講師 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
会長 堀 泰 則

・講義内容 飛騨高山の観光政策について

・講義時間 10:45～11:45

7月19日(金) 第2回理事会 (書面表決)

10月 1日(火) 第3回理事会 (書面表決)

11月30日(土) 飛騨高山学会交流会 (ひだホテルプラザ)

11月30日(土)・12月1日(日)

第6回飛騨高山学会 (飛騨・世界生活文化センター)

12月 2日(月) 第4回理事会 (書面表決)

令和7年 3月26日(水) 第5回理事会 (飛騨・世界生活文化センター)

⑤ 高山市地方創生に関する有識者会議(事務局:高山市総合政策部総合政策課)

※ 高山市観光連絡協議会として参画 会長が委員に就任

※ 委嘱期間は、令和5年3月1日～令和7年2月28日の1年間

⑥ 高山市誰にもやさしいまちづくり推進会議(事務局:高山市総合政策部総合政策課)

※ 平成30年度から当協会の副会長が会議委員に委嘱就任

※ 任期:令和7年3月1日～令和9年2月28日(2年間 最新の任期)

令和7年 3月24日(月) 推進会議 (高山市役所)

(高山市役所)

・演題： ～ ご家庭で楽しむ 子どものための音楽 ～

※ 高山市観光連絡協議会として参画。事務局長が委員に就任

(書面決裁)

(高山市民文化会館大ホール)

10月27日(日) オーケストラの祭典 (飛騨・世界生活文化センター)
11月16日(土)・17日(日) 全日本視覚障害囲碁大会
(高山市民文化会館 3-11講堂)
11月17日(日) 囲碁の祭典 (高山市民文化会館 3-11講堂)

⑫ **ねんりんピック岐阜2025 高山市実行委員会**

(事務局:高山市役所市民活動部スポーツ推進課)

※ 当協会事務局長が委員に就任

※ 設立:令和6年7月30日

7月30日(火) 実行委員会設立総会

(高山市役所)

⑬ **高山市新火葬場建設検討委員会**(事務局:高山市市民福祉部火葬場建設推進課)

※ 設立:平成28年8月2日

※ 高山市観光連絡協議会として参画。当協議会長が委員として就任(委嘱を受ける)。

令和6年 2月29日(木) 新火葬場の建設地決定について(通知)

(5市建第48号 令和6年2月29日付)

6月 5日(水) 第16回高山市新火葬場建設検討委員会

(高山市役所)

9月30日(月) 第17回高山市火葬場建設検討委員会

(高山市役所)

9月30日(月) 委員の委嘱を解く

(高山市長)

⑭ **高山市新型インフルエンザ対策連絡協議会**(事務局:高山市医療保健部健康推進課)

⑮ **乗鞍自動車利用適正化協議会** (事務局:高山市森林・環境政策部環境政策課)

※ 設立:平成14年7月19日

※ 当協会として参画。幹事として事務局長、振興部会員として事業部長参画

4月19日(金) 令和6年度第1回協議会(総会)

(高山市丹生川支所)

9月28日(土) 第13回乗鞍フォーラム「乗鞍岳散策ツアー」参加人数 42人

(乗鞍岳)

令和7年 2月19日(水) 令和6年度第一回乗鞍自動車利用適正化協議会幹事会

(高山市丹生川支所)

4月 4日(金) 令和7年度第一回乗鞍自動車利用適正化協議会(高山市丹生川支所)

⑯ **高山市快適環境づくり市民会議**(事務局:高山市森林・環境政策部環境政策課)

※ 設立:平成10年2月10日

※ 当協会として参画。「ごみ減量化部会」として事務局長参画

⑰ **第 回全国和牛能力共進会飛騨牛応援実行委員会**(事務局:高山市農政部畜産課)

※ 設立:令和 年 月 日

⑱ 高山市土産品振興奨励審査会(事務局:高山市商工労働部商工振興課)

※ 当協会として参画。当協会長が審査委員会委員長に就任

※ 任期:令和6年4月1日～令和8年3月31日 2年間

9月30日(月) 令和6年度第1回高山市土産品振興奨励審査会(高山市役所)

令和7年 2月 5日(水) 令和6年度第2回高山市土産品振興奨励審査会(高山市役所)

⑲ 飛騨高山の名匠認定審査会(事務局:高山市商工労働部商工振興課)

※ 高山市観光連絡協議会として参画。事務局長が委員に就任(令和6・令和7委嘱)

12月19日(木) 令和6年度審査会

(高山市役所)

令和7年 2月 7日(金) 名匠認定者認定証交付式

(飛騨高山まちの博物館)

⑳ 飛騨高山ブランド戦略会議(事務局:飛騨高山プロモーション戦略ブランド戦略課)

※ 設立:平成27年7月2日 第一回戦略会議開催

※ 高山市観光連絡協議会として参画。事務局長が委員に就任

令和7年 2月 5日(水) 令和6年度第一回戦略会議

(高山市役所)

㉑ 飛騨高山観光客誘致推進協議会

(事務局:高山市飛騨高山プロモーション戦略部観光課)

※ 昭和62年6月1日設立

※ 当協会として参画。当協会長が会長に就任

4月10日(水) 令和6年度総会

(高山市役所)

7月12日(金) お出かけウォッチャー利用研修会

(オンライン)

9月26日(木)～29日(日) ツーリズムEXPOジャパン2024

(東京ビッグサイト)

令和7年 2月18日(火) バリアフリーセミナー

(高山市民文化会館)

※ 講演者:佐藤 聡 氏 (DPI日本に会議事務局長)

演 題:旅行者が求めるバリアフリーについて

4月 9日(水) 令和7年度総会

(高山市役所)

㉒ 高山祭協賛会(事務局:高山市飛騨高山プロモーション戦略部観光課)

※ 設立:昭和50年4月1日

6月21日(金) 令和6年度総会及び懇親会

(ひだホテルプラザ)

9月12日(木) 秋の高山祭案内幟旗設置

(高山駅前)

10月11日(金) 秋の高山祭案内幟旗外し

(高山駅前)

令和7年 3月17日(月) 春の高山祭案内幟旗設置

(高山駅前)

㉓ ぶり街道推進協議会(事務局:会長が属する都市の観光主管課に置く。富山市高山市(高山市飛騨高山プロモーション戦略部観光課)・飛騨市・松本市で持回り)

※ 設立:平成11年9月30日

※ 当協会は、経済・観光関連団体構成員として参画。事業部長が幹事に就任

7月23日(火) 幹事会

(オンライン)

7月26日(金) 令和6年度ぶり街道推進協議会総会書面決議

(書面決議)

②④ 飛騨高山ウルトラマラソン実行委員会

(事務局:高山市飛騨高山プロモーション戦略部観光課)

※ 設立:平成23年11月21日

※ 高山市観光連絡協議会として参画。協議会長が副会長に就任。当協会も参画し、事務局長が委員に就任

4月30日(火) 第1回実行委員会 (高山市役所)

5月21日(火)・22日(水)・23日(木) ボランティアスタッフ説明会 (高山市役所)

6月 9日(日) 第12回飛騨高山ウルトラマラソン (市内各所)

※ ・参加申込者 3,341名 ・当日出走者 3,093人

・完走者 2,392名(完走率 77.3%)

10月15日(火) 第2回実行委員会 (高山市役所)

令和7年 6月 8日(日) 第13回飛騨高山ウルトラマラソン開催 (市内各所)

②⑤ 高山市露店等営業円滑化運営委員会

(事務局:高山市飛騨高山プロモーション戦略部観光課)

※ 当協会として参画。当協会会長が会長に、事務局長が委員に就任

4月14日(日) 春の高山祭における露店出店の確認 (日枝神社例祭区域)

10月 9日(水) 秋の高山祭における露店出店の確認 (桜山八幡宮例祭区域)

令和7年 1月24日(金) 二十四日市における露店出店の巡回指導

(本町1丁目～4丁目商店街・安川通り商店街)

2月25日(火) 高山市露店等営業円滑化運営委員会 (高山市役所)

②⑥ 飛騨高山国際誘客協議会(事務局:高山市飛騨高山プロモーション戦略部観光課)

※ 設立:平成12年12月25日

※ 当協会は、会員。当協会会長が会長に就任

4月10日(水) 令和6年度総会 (高山市役所)

令和7年 4月 9日(水) 令和7年度総会 (高山市役所)

②⑦ 高山市公共交通活性化協議会(事務局:高山市都市政策部都市計画課)

※ 設置:平成21年3月13日

※ 当協会として参画。当協会会長が委員として就任(委嘱 交通体系部会所属)

※ 任期:令和5年4月1日～令和7年3月31日

6月20日(木) 第1回高山市公共交通活性化協議会 (高山市役所)

10月23日(水) 第2回高山市公共交通活性化協議会(書面決議)

10月26日(土) 第10回のりものフェスタinたかやま (高山駅西広場)

※ 来場者数 2,800人

11月 6日(水) 第3回高山市公共交通活性化協議会 (高山市役所)

令和7年 1月15日(水) 第4回高山市公共交通活性化協議会 (高山市役所)

2月27日(木) 第5回高山市公共交通活性化協議会 (書面議決)

- ⑳ **中心市街地活性化検討ワークショップ**(事務局:高山市都市政策部都市計画課)
※ 市では現在、中心市街地活性化基本計画の策定(令和)に向けた取り組みを進めている。計画の策定過程における課題把握や事業提案などにおいて、様々な分野から活発な意見を聞くためにワークショップを開催。
※ 中心市街地の活性化について話し合うメンバーを当協会から会員1名(女性)を選出し、参加(令和4年6月8日付推薦)

- ㉑ **高山駅周辺地区まちづくり協議会**(事務局:高山市都市政策部都市計画課)
※ 当協会として参画。当協会長が委員に就任
令和元年9月5日(木) 高山駅周辺地区まちづくり協議会解散通知
(31都市第229号 令和元年9月5日付 高山市長 國島芳明)
※ 平成29年6月23日 第20回協議会をもって解散する旨の通知

- ㉒ **高山市景観まちづくり刷新協議会**(事務局:高山市都市政策部都市計画課)
※ 設立:平成29年6月16日
※ 当協会として参画。当協会長が監事に就任

- ㉓ **乗鞍美化の会**(事務局:高山市丹生川支所基盤産業課)
※ 設立:昭和60年6月27日
※ 当協会は賛助会員として参画。顧問に就任。
4月25日(木) 令和6年度定期総会 (高山市丹生川支所)

- ㉔ **一般社団法人金森公顕彰会**(事務局:高山市教育委員会文化財課)
※ 法人設立日:昭和58年 月 日 法人設立の許可の日
※ 一般社団法人移行日:平成25年4月1日 設立登記の日
※ 当協会の事業部長が理事に、事務局長が監事に就任。
4月24日(水) 令和5年度事業会計監査 (観光コンベンション協会会議室)
5月 7日(火) 令和6年度第一回理事会 (書面決議)

8月30日(金) 金森長近公生誕500年記念顕彰法要打合せ (高山商工会議所)
9月29日(日) 金森長近公生誕500年記念顕彰法要 (素玄寺・角正)
令和7年 2月10日(月) 令和6年度第二回理事会 (観光コンベンション協会)
3月 6日(木) 理事及び評議員各位による意見交換会(観光コンベンション協会)

- ㉕ **高山市文化財保存活用地域計画策定協議会**
(事務局:事務局:高山市教育委員会文化財課)
※ 当協会の事務局長が委員に就任。
12月 6日(金) 第3回協議会 (高山市役所)

【岐 阜 県】

① 日本の心のふるさとを守り育てる飛越協議会

(事務局:会長が属する県に置く。富山県と岐阜県(事務局:清流の国推進部清流の国づくり政策課)で持回り。2年交代)

※ 設立:平成4年6月4日

※ 当協会として参画。当協会長は、理事、事業部長が幹事に就任

7月30日(火) 令和6年度幹事会 (書面表決)

9月18日(水) 令和6年度総会 (書面表決)

令和7年 3月31日(月) 解散(3月31日現在の残余金は、能登半島地震復興・復旧支援のために寄付)

② 岐阜県登山届出促進検討会議

(事務局:危機管理部機器管理政策課山岳遭難・火山対策室)

※ 設立:平成26年10月31日

※ 当協会として参画。当協会長は、検討会委員に就任。任期は、令和4年12月1日～令和5年11月30日

③ 岐阜県中部山岳国立公園活性化推進協議会(事務局:環境生活部環境生活政策課自然公園活用推進室 自然環境活用交流促進係)

※ 設立:平成31年3月5日

※ 当協会として参画。会長 委員に就任。事務局長 幹事に就任。任期は、それぞれ2年

※ 「乗鞍岳エコツーリズム検討部会」は、令和2年2月4日発足

※ 部会員として、事業部長就任。

4月19日(金) 第1回協議会 (高山市丹生川支所)

5月24日(金) 第2回協議会 (書面決議)

6月19日(水) 幹事会 (書面決議)

7月 2日(火) 第3回協議会 (書面決議)

7月13日(土) 中部山岳国立公園奥飛騨ビジターセンターリニューアルオープン
(奥飛騨温泉郷)

9月13日(金) 「乗鞍岳エコツーリズム推進全体構想」国のエコツーリズム推進法に基づく認定受ける。

10月21日(月) 事業計画及び収支予算に係るワーキンググループ設置

11月 8日(金) 第一回事業計画及び収支予算に係るワーキンググループ

(高山市丹生川支所)

11月22日(金) 第一回事業計画及び収支予算に係るワーキンググループ会議
の結果報告及びヒヤリング (観光コンベンション協会)

12月24日(火) 第二回事業計画及び収支予算に係るワーキンググループ

(高山市丹生川支所)

令和7年 2月19日(水) 第一回幹事会

(高山市丹生川支所)

- ④ 飛騨・美濃の観光を考える委員会（事務局：観光国際部観光国際政策課）
※ 一般社団法人岐阜県観光連盟副会長の立場で当協会長が委員に就任
※ 任期令和5年7月1日～令和7年6月30日

- ⑤ 岐阜県クルーズ船客誘客推進協議会（事務局：観光国際局海外戦略推進課）
※ 設立：平成28年8月2日
※ 当協会は、会員

- ⑥ 飛騨就農応援隊（事務局：飛騨農林事務所）
※ 設立：平成28年7月30日
※ 高山市観光連絡協議会及び当協会として参画。当協議会長は、応援隊長に就任
任期2年 現在2期目）
7月1日(月) 連合就農応援隊総会（書面表決）
※ 連合就農応援隊の役員改選

- ⑦ 高山本線強化促進同盟会
（事務局：岐阜県都市建築部都市公園・交通局公共交通課広域交通係、富山県交通政策局地域交通・新幹線政策室広域交通・新幹線政策課）
※ 設立 昭和39年11月18日（設立趣意書の年月日）
※ 当協会は、会員
10月25日(金)～12月24日(火)
全線開通90周年記念 高山本線キャンペーン（Instagramに投稿）
＃高山本線フォトキャンペーン ・ ＃全線開通90周年記念
令和7年 1月27日(月) JR西日本金沢支社に対する要望活動（金沢市）
2月12日(水) JR東海に対する要望活動（名古屋市 JR 太閤ビル）

- ⑧ 東美濃ふるさと街道協議会（事務局：都市建築部公共交通課）
※ 設立：平成26年8月27日

- ⑨ リニア中央新幹線建設促進岐阜県期成同盟会
（事務局：都市建築部都市公園・交通局リニア推進課）
※ 当協会は、会の趣旨に賛同する団体として参画
7月10日(水) 令和6年度定期総会
（中津川市 東美濃ふれあいセンター 歌舞伎ホール）

- ⑩ 岐阜県リニア中央新幹線活用戦略研究会（観光振興・まちづくり部会）
（事務局：都市建築部都市公園・交通局リニア推進課）
※ 平成25年2月22日 設置
※ 当協会は、観光関係者として参画。

⑪ 飛騨・美濃じまん県民会議・飛騨地域会議

(事務局:飛騨県事務所振興防災課観光係)

⑫ 高山・白川地区暴力追放推進協議会(事務局:高山警察署刑事課)

※ 設立:平成9年11月11日

※ 当協会として参画。当協会長が副会長に就任

【国】

① 昇龍道プロジェクト推進協議会(事務局:中部運輸局観光部)

② 「昇龍道」連絡調整会議(事務局:中部運輸局観光部)

※ 設立:平成30年3月23日

※ 当協会は、観光地域づくり法人(地域DMO)として参画

③ 中部山岳国立公園南部地域利用推進協議会

(事務局:環境省長野自然環境事務所 国立公園課)

※ 設立:平成29年10月31日

※ 当協会として参画。当協会長が委員に就任

5月16日(木) 第13回中部山岳国立公園南部地域利用推進協議会

(松本市)

5月16日(木) 第1回松本高山 Big Bridge 構想実現プロジェクト定例マネジ
メント会議 (松本市安曇野支所・オンライン)

6月20日(木) 第2回松本高山 Big Bridge 構想実現プロジェクト定例マネジ
メント会議 (奥飛騨温泉郷 アルプス街道平湯・オンライン)

7月 9日(火) 第14回中部山岳国立公園南部地域利用推進協議会

(高山市丹生川支所)

7月18日(木) 第3回松本高山 Big Bridge 構想実現プロジェクト定例マネジ
メント会議 (松本市安曇野支所・オンライン)

8月 6日(火) 第一回信飛トレイル連絡会 (奥飛騨温泉郷)

12月19日(木) 第4回松本高山 Big Bridge 構想実現プロジェクト定例マネジ
メント会議

令和7年 2月20日(木) 第5回松本高山 Big Bridge 構想実現プロジェクト定例マネジ
メント会議 (奥飛騨ヒジターセンター・オンライン)

【その他の行政機関】

【石川県金沢市 金沢市役所】

① 北陸・飛騨・信州3つ星街道観光協議会

(事務局:金沢市経済局営業戦略部観光政策課)

※ 当協会として参画。当協会長が副会長として、事業部長が委員として就任

5月17日(金) 第1回事務担当者会議 (高山市役所)

7月 8日(月) 令和6年度総会 (金沢市役所)

10月 2日(水) 第2回事務担当者会議 (白川村役場)

令和7年 1月29日(水) 第3回事務担当者会議 (南砺市役所)

(イ) 公益的団体等に事務局があるもの

【一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会】

① 飛騨における山岡鉄舟翁顕彰会

※ 当協会として参画。当協会が事務局

7月19日(金) 山岡鉄舟翁命日法要 (宗猷寺)

② 金龍神社奉賛会

※ 当協会として参画。当協会が事務局。当協会長が会長に就任

8月30日(金) 令和5年度決算に伴う会計監査 (向田会計事務所)

(遠藤隆浩税理士事務所)

9月 1日(日) 金龍神社奉賛会総会 (飛騨東照宮)

9月 1日(日) 金龍神社例祭参列 (飛騨東照宮)

9月29日(日) 金森長近公生誕 500 年記念顕彰法要・交流会 (素玄寺・角正)

③ 飛騨高山温泉組合

※ 事務処理を当協会が受託

6月24日(月) 令和6年度第一回理事会 (観光コンベンション協会)

6月24日(月) 令和6年度定期総会 (観光コンベンション協会)

7月 5日(金) 令和6年度飛騨高山温泉協議会総会 (ひだホテルプラザ)

10月16日(水) ONSEN・ガストロノミーウォーキングin飛騨高山出発式

※参加者163名 参加料4千円/人(飛騨高山まちの体験交流館)

令和7年 2月14日(金) 令和6年度第二回理事会 (観光コンベンション協会)

④ 飛騨地域観光協会・観光コンベンション協会事務局長連絡協議会

(事務局:それぞれの観光協会、コンベンション協会で持回り)

【支所地域の観光協会】

（飛騨乗鞍観光協会）

① 乗鞍エンジョイプロジェクト協議会

※ 設立：平成30年1月11日

※ 当協会として参画。当協会長協議会副会長に就任

※ 令和4年4月7日付け協議会（総会）に乗鞍山開き実行委員会と統合すること
で決定

4月19日（金） 協議会総会

（高山市丹生川支所）

8月20日（火） 乗鞍スカイライン開通式

（丹生川町久手 ほおのき平バスターミナル）

② 乗鞍岳山開き実行委員会

※ 設立：平成27年度4月

※ 当協会として参画

※ 令和4年4月7日付け実行委員会（総会）に乗鞍エンジョイプロジェクト協議会へ統
合することで決定

【飛騨高山旅館ホテル協同組合】

① 飛騨高山温泉協議会

※ 設立：平成6年7月26日（規約の付則による施行日から）

※ 飛騨高山温泉組合として参画

※ 当協会長が「顧問」に就任

7月 5日（金） 令和6年度飛騨高山温泉協議会総会

（ひだホテルプラザ）

7月24日（水） 入湯税の還元に関する陳情書提出

（高山市長）

7月30日（火） 入湯税の還元に関する陳情書提出

（高山市議会議長）

② 飛騨高山旅館ホテル連絡協議会

※ 設立：平成16年9月16日（規約の付則による施行日から）

※ 当協会長が「相談役」に就任

6月 3日（月） 令和6年度総会

（ひだホテルプラザ）

【高山商工会議所】

① 飛騨高山おもてなし文化振興協会

※ 当協会は企業団体会員として参画。当協会長が本振興協会の理事長に就任

7月3日（水） 令和6年度通常総会

（洲さき）

② 中部縦貫自動車道飛驒・高山道路建設推進協議会

※ 当協会として参画。会長が常任理事に、専務理事が幹事に就任

6月24日(月) 幹事会 (高山商工会議所)

7月 5日(金) 令和6年度総会 (ホテルアソシア高山リゾート)

・講演会「高山国道事務所の事業概要について」

高山国道事務所 所長 東 佑 亮 様

10月25日(金) 中部地方整備局要望書提出 (名古屋市)

令和7年 1月16日(木) 道路づくり講演会 (ひだホテルプラザ)

講師:国土交通省中部地方整備局道路部長 望月拓郎氏

演題:飛驒地域における道路づくりについて

③ 飛驒高山サマーフェスティバル推進協議会

※ 当協会として参画。事業部長が委員に就任

5月22日(水) 令和6年度協議会総会 (飛驒地域地場産業振興センター)

【第29回飛驒高山サマーフェスティバル事業】

・第15回まちなか歩いてクイズラリー 7月6日(土) (市民広場→商店街全域→市民広場)

・桜山風鈴まつり(今回より新規事業) 7月20日(土)～8月24日(土)

(櫻山八幡宮・飛驒高山にぎわい交流館 大政)

・第29回ちょけらまいか大仮装盆踊り大会 7月27日(土) (さんまち商店街通り)

・第41回飛驒高山手筒花火打上げ 8月9日(金) (宮川弥生橋河川敷)

・第10回市民盆踊り大会 8月25日(日) (飛驒高山まちの体験交流館)

7月 6日(土) 第15回まちなか歩いてクイズラリー

(市民広場→商店街全域→市民広場)

7月27日(土) 第29回飛驒高山観光サマーフェスティバルイベント

「ちょけらまいか大仮装盆踊り大会」 (さんまち商店街通り)

8月 9日(金) 第29回飛驒高山観光サマーフェスティバルイベント

「第41回飛驒高山手筒花火打上げ」 (宮川弥生橋下流)

8月25日(日) 第10回市民盆踊り大会 (飛驒高山まちの体験交流館)

④ 飛驒の匠ブランド開発事業委員会

※ 当協会として参画。職員が委員に就任

※ 任期:令和4年6月1日～

⑤ 高山市中心市街地活性化協議会

※ 設立:平成22年1月27日 ※ 当協会として参画。

※ 令和5年2月10日 当協会長が副会長に就任

※ 高山市は「中心市街地の活性化に関する法律」に基づき令和6年度から令和10年度5年間の中心市街地活性化基本計画策定

⑥ 道路景観維持管理のしくみづくり社会実験協議会

※ 設立:平成28年9月29日

※ 当協会として参画

※ 国土交通省が提唱する社会実験事業「地域の賑わいから得た収益を活用した道路景観の継続的な維持管理のしくみづくり社会実験」を行う組織として発足

⑦ 金森長近と城下町文化による地域の活性化推進委員会

※ 設立 令和6年6月17日

※ 目的 伝統文化の継承及び城山を市民が利用する機運の向上

※ 当協会として参画。専務理事が委員に就任

6月7日(月) 第一回推進委員会(設立委員会)

(高山商工会議所)

【一般財団法人飛騨地域地場産業振興センター】

① 飛騨の味まつり実行委員会

※ 当協会として参画。事業部長が実行委員会委員に就任

5月10日(金) 実行委員会 (飛騨地域地場産業振興センター)

6月 1日(土) 春の飛騨の味まつりオープニングセレモニー

6月 2日(土)・3日(日)

春の飛騨の味まつり (飛騨高山まちの体験交流館)

(来場者数(人)) 7, 175人

・6月2日(土) 3, 725人 ※ 終日快晴

・6月3日(日) 3, 450人 ※ 断続的な降雨

9月11日(水) 実行委員会 (飛騨地域地場産業振興センター)

10月 5日(土)・6日(日)

秋の飛騨の味まつり (飛騨高山まちの体験交流館)

(来場者数(人)) 10, 564人

・10月5日(土) 4, 408人 ・6日(日) 6, 156人

10月 5日(土) 秋の飛騨の味まつりオープニングセレモニー

【一般社団法人 高山市文化協会】

① 一般社団法人 高山市文化協会

※ 当協会は、会員

5月28日(火) 令和6年定時社員総会(令和5年度決算報告・事業報告)

(高山市民文化会館)

令和7年 1月 1日(水) 新年市民互例会・名刺交換会・飛騨文芸祭表彰式

(ひだホテルプラザ)

3月26日(水) 定時社員総会

(桜山八幡宮)

② たかやま菊花会

※ 設立:平成30年10月16日

※ 当協会は、会員。事務局長が理事に就任。理事職任期は、2年

4月19日(金) 令和6年度たかやま菊花会総会 (櫻山八幡宮)

10月25日(金) 令和6年度たかやま菊花会会場準備・菊受入(櫻山八幡宮絵馬殿)

10月26日(土)～11月24日(日) 令和6年度たかやま菊花展

・10月26日(土)～11月10日(日) 桜山八幡宮

・11月12日(火)～11月24日(日) 高山市民文化会館

11月11日(月) 令和6年度たかやま菊花会会移動 (櫻山八幡宮絵馬殿)

※ 高山市民文化会館へ移動

11月25日(月) 令和6年度たかやま菊花会展示菊回収 (高山市民文化会館)

12月14日(土) たかや菊花展反省会 (櫻山八幡宮 参集殿)

令和7年 3月27日(木) たかやま菊花会役員会 (櫻山八幡宮 参集殿)

【一般財団法人高山市施設振興公社】

① 一般財団法人高山市施設振興公社

※ 当協会事務局長が理事に就任。現在副理事長に就任

5月21日(火) 第2回理事会 (高山市役所)

6月 8日(土) 城山公園散策ツアー (城山公園)

・内 容 ～高山城に風流を見る～

・講 師 金森顕彰会 事務局長 田 中 彰 氏

6月11日(火) 第3回理事会 (書面表決)

6月11日(火) 評議員会 (高山市役所)

11月 7日(木) 第4回理事会 (高山市役所)

令和7年 2月 7日(金) 令和7年第1回理事会 (高山市役所)

3月10日(月) 第2回理事会 (高山市役所)

【飛騨酒造組合】

① 飛騨地酒ツーリズム協議会

※ 平成25年2月27日設立

※ 当協会として参画。当協会は、会長が副会長として、事務局長が理事・監事に就任

【(一社)岐阜県観光連盟 岐阜市】

① 岐阜県観光人財研修センター「宿泊事業者向け研修」運営会議

※ 設立 令和元年5月17日(金)

※ 当協会として参画。当会長が委員に就任。委員任期は、2年

※ 任期:令和5年4月1日～令和7年3月31日

【一般社団法人岐阜県旅行業協会 岐阜市】

① 一般社団法人岐阜県旅行業協会

住 所:岐阜市長森本町2丁目 7-14

・TEL :058-247-9411 ・FAX:058-247-9412

※ 当協会は、平成30年度から「会員」として加入

(岐阜県知事登録旅行業第 3-343号 平成30年4月11日付)

9月26日(木) 第12回通常総会

(ひだホテルプラザ)

【アルプス観光協会 松本市】

① 上高地ネイチャーガイド協議会

(事務局:アルプス観光協会内 長野県松本市安曇 209-1)

※ 当協会は、賛助会員(会費無料)として参画

【一般社団法人 地域問題研究所 名古屋市】

① 「昇龍道」地域資源魅力向上プロジェクト

【公益社団法人日本観光振興協会中部支部 名古屋市】

① 中部の観光を考える百人委員会

※ 当協会として参画。協会長が委員に就任。

(ウ) 民間団体に事務局があるもの

① (株)飛騨高山テレ・エフエム番組審議委員会(事務局:(株)飛騨高山テレ・エフエム)

※ 当協会職員(事業部長)が審議委員に就任

5月21日(火) 第93回番組審議委員会 (飛騨地域地場産業振興センター)

7月23日(火) 第94回番組審議委員会 (飛騨地域地場産業振興センター)

11月19日(火) 第95回番組審議委員会 (飛騨地域地場産業振興センター)

令和7年 1月21日(火) 第96回番組審議委員会 (飛騨地域地場産業振興センター)

② 飛騨高山伝承地域活性化推進協議会(事務局:桜山八幡宮)

※ 設立:平成29年4月21日

※ 当協会事務局長が委員に就任

③ 泣き相撲 飛騨高山場所・実行委員会(事務局:有オリジナル)

※ 当協会として参画。当協会事務局長が実行委員に就任

6月 1日(土) 2024泣き相撲飛騨高山場所リハーサル (飛騨護国神社境内)

6月 2日(日) 2024泣き相撲飛騨高山場所 (飛騨護国神社境内)

※ 300名(参加者288名／欠席者12名)の赤ちゃん参加(高山市
含む飛騨地域 31%・県内 26.3%・県外42.7%)

令和7年 2月 6日(木) 2025泣き相撲飛騨高山場所実行委員会

(観光コンベンション協会)

5月31日(土) 2025泣き相撲飛騨高山場所リハーサル (飛騨護国神社境内)

6月 1日(日) 2025泣き相撲飛騨高山場所 (飛騨護国神社境内)

④ 飛騨観光宣伝協議会

(事務局:東海旅客鉄道株式会社 東海鉄道事業本部 運輸営業部営業課)

※ 当協会として参画。当協会長が副会長に、事業部長が幹事に就任

5月 9日(木) 第1回幹事会 (オンライン)

5月20日(月) 令和6年度総会 (ホテルアソシアリゾート高山)

8月26日(月) 第2回幹事会 (オンライン)

9月12日(木) 令和6年度臨時総会 (書面決議)

12月25日(水) 第3回幹事会 (オンライン)

令和7年 5月13日(火) 令和7年度総会 (下呂市 水明館)

⑤ 高山市TRITOWN公道実証実験運営協議会

(事務局:ヤマハ発動機株式会社モビリティ戦略部)

※ 設立:令和元年8月8日

※ 当協会として参画。

※ 令和2年1月27日(火) 協議会一旦休止

⑥ 岐阜・ベトナム友好協会(事務局:公益財団法人岐阜県国際交流センター)

※ 設立:平成28年(2016)2月1日

※ 当協会は会員

⑦ 高山赤十字病院新病院建設協議会(事務局:日本赤十字社高山病院)

※ 設立:令和4年10月1日

※ 当協会として参画。当協会長委員に就任

6月26日(水) 第3回協議会 (高山赤十字病院 大講堂)

7月24日(水) 第4回協議会 (高山赤十字病院 大講堂)

10月 2日(水) 当協議会の「報告書」高山赤十字病院運営委員会へ報告

⑧ 松本・高山 高付加価値な観光地づくり推進協議会(事務局:名古屋鉄道株式会社)

※ 設立:令和4年10月19日

※ 当協会として参画。当協会長委員に就任

- ・ 令和5年3月28日 観光庁発表「高付加価値旅行者の誘客に向けて集中的 な支援等を行うモデル観光地11地区選定」～地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり～
- ・ 松本・高山エリア「日本の尾根が抱く森、雪、溢れる水と共にある生活 ～街道、城下町などが育んだ包摂性の高い社会、文化、歴史的景観～」一つとして選定される。

4月23日(火) 令和6年度協議会総会 (松本市)

6月 4日(火) 事業推進チーム定例会議(毎月第1・第3火曜日開催 9時30分から10時30分)

6月20日(木) 第3回運営部会 (奥飛騨温泉郷 平湯バスターミナル)

7月18日(木) 第4回運営部会 (松本市安曇野支所・オンライン)

8月20日(火) 事業推進チーム定例会議 (松本市安曇野支所・オンライン)

8月22日(木) 第5回運営部会 (松本市安曇野支所・オンライン)

9月 9日(月)～9月13日(金)

松本・高山高付加価値化事業(国内 DMC 招聘)モニターツアー
(松本市・奥飛騨温泉・上高地・高山市)

9月17日(火) 事業推進チーム定例会議
(松本市安曇野支所・オンライン)

9月19日(木) 第6回運営部会 (松本市安曇野支所・オンライン)

10月 1日(火) 事業推進チーム定例会議 (松本市安曇野支所・オンライン)

10月15日(火) 事業推進チーム定例会議 (オンライン)

10月17日(木) 第7回運営部会 (奥飛騨ヒジターセンター)

11月 5日(火) 事業推進チーム定例会議 (松本市安曇野支所・オンライン)

11月21日(木) 第8回運営部会 (松本市安曇野支所・オンライン)

12月16日(月) 世界から選ばれる高付加価値な観光地に向けてシンポジウム
(松本市)

12月19日(火) 第9回運営部会 (松本市安曇野支所・オンライン)

令和7年 1月16日(木) 第10回運営部会 (松本市安曇野支所・オンライン)

1月29日(水) 第11回運営部会 (高山市役所・オンライン)

3月19日(水) 第12回運営部会 (松本市安曇野支所・オンライン)

4月23日(水) 令和7年度協議会総会 (ひだホテルプラザ)

⑨ 高山文化ワイワイ実行委員会(事務局:実行委員会会長宅)

※ 設立 令和6年3月19日(火)

※ 当協会として参画。当協会長副会長に就任

6月18日(火) 飛騨スマイル寄席2024 (光ミュージアム)

(4) その他関係機関等

(4月)		
4月 17 日(水)	宇津江四十八滝安全祈願会	国府町
4月26日(金)～ 6月5日(水)	飛騨の里 端午の節句	飛騨の里
(5月)		
5月 15 日(水)	Knt-tc パートナース会東海連合会総会	名古屋観光ホテル
5月18日(土)	飛騨の里 車田の田植え(雨天決行)	飛騨の里
5月23日(木)	令和6年度(公社)飛騨法人会高山支部定時総会	ひだホテルプラザ
5月25日(土)	飛騨高山ジャズフェスティバル2024	飛騨の里
(6月)		
6月1日(土)・2日(日)	飛騨クラフトフェア	高山駅西交流広場
6月3日(月)	令和6年度(公社)飛騨法人会定時総会	高山グリーンホテル
6月29日(土)～ 7月15日((月)・祝)	飛騨の里「開村記念」7月1日(53回目)開村記念事業 「匠神社天井絵」公開	飛騨の里
(7月)		
7月16日(火)	近畿日本ツーリスト中部観光産業推進協議会	名古屋市 名古屋観光ホテル
(8月)		
(9月)		
9月14日(土)	車田(松之木町)の稲刈り	松之木(車田保存会)
9月15日(日)	車田の稲刈り	飛騨の里
(10月)		
10月12日(土)～ 11月10日(日)	紅葉ライトアップ	飛騨の里
10月12日(土)～ 11月10日(日)	匠神社天井絵の公開	飛騨の里
10月12日(土)～ 13日(日)	書道体験イベント	飛騨の里
10月13日(日)	飛騨小坂御嶽マラソン2024	下呂市小坂町長瀬 きこちゃん スタジアム
10月17日(木)	RALLY NIPPON 2024	市内
10月26日(土)	飛騨の里まつり(子供伝承芸能発表会)	飛騨の里
(11月)		
11月1日(金)～ 4日(月・祝)	もみじ祭(境内・参道をライトアップ) 午後5時～午後8 時	飛騨山王宮日枝神社
11月1日(金)～ 12月1日(日)	第44回飛騨の伝統的工芸品展	飛騨高山まちの博物館
(令和7年1月)		
1月11日(土)～ 3月31日(月)	第8回飛騨ものづくり展「木のおもちゃ」	一般財団法人飛騨地域地場 産業振興センター

1月11日(土)～ 2月28日(金)	飛驒の里 ライトアップ	飛驒の里
1月13日(月・祝)	飛驒の里 どんと焼き	飛驒の里
2月		
2月2日(日)・3日(月)	飛驒の里 節分祭	飛驒の里
2月17日(月)	近畿日本ツーリスト中部観光産業推進協議会総会	愛知県 名古屋観光ホテル
2月28日(金)～ 3月31日(月)	高山本線に出陣！ 「押し旅」JR東海「押し旅」×位 置情報ゲーム「信長の野望 出陣」	高山本線

Ⅱ.研修会の実施・参加状況

(1) じゃらんリサーチセンター「観光振興セミナー2024」(オンライン講座 参加費無料)

～ 変わる観光、変わる地域のこれからを考えるセミナー ～

【オープン・ラボ on-line】～観光の新たなカチ・カタチ～

① 開催日:6月13日(木)10:00開園～17:00 終了予定

② 当日のプログラム

(第1部) `持続可能な観光地域づくり`に向けた最新取組み共有 4講師

(第2部) 観光がもたらす新しい`カチ`の探究 4講師

(第3部) JRC 実証事例から考える地域の`カタチ` 4講師

【地域ミーティング】～地域でつくる、地域のミライ～

① 会場;名古屋グランドホテル11階柏の間

② 日時:8月5日(月) 13:00開演～16:00終了予定

③ 定員:160名

④ 当日のプログラム 3講師

㊦ コロナ禍を乗り越えた地域の未来を拓く「観光戦略」について

㊦ 日本人の旅行実態を徹底解説！「じゃらん観光国内宿泊旅行調査2024」

㊦ 地域ごとの主要周遊ルートを解説！「インバウンド都道府県ポジショニング研究2024」

㊦ 地域戦略推進のためのQ&Aセッション

【参加実績】 一般社団法人飛驒・高山観光コンベンション協会専務理事 山 腰 和 重

〃 〃

地域連携課長 藤 原 一 也

(2) 人事労務セミナー「新年度手続き業務編」

① 日 時:令和6年6月14日(金) 13:00～16:00

② 主 催:公益法人公益法人協会

③ 講 師:特定社会保険労務士 森 山 幸 一 氏

④ 会 場:ウインクあいち(名古屋市中村区名駅)

⑤ 講義内容:・所得税の定額減税の対応 ・労働保険年度更新 ・社会保険算定基礎
・住民税特別徴収

⑥ 参加実績:・一般社団法人飛驒・高山観光コンベンション協会職員 宇 井 瑞 花

(3) インバウンド研修会

- ① 日時:令和6年7月22日(月) 14:00～17:15
- ② 主催:日本政府観光局(JNTO)
- ③ 講師:JNTO 本部職員・海外事務所職員による講演(パリ事務所及びシドニー事務所)
- ④ 会場:岐阜市文化センター
- ⑤ 講義内容:アドベンチャートラベルに関する取り組みと海外事務所からの最新動向
- ⑥ 参加実績:一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会専務理事 山 腰 和 重

(4) 観光地域づくり法人(DMO)による観光地経営研修会

- ① 日時:令和6年9月6日(金) 13:30～16:20 (オンライン参加)
- ② 主催:中部運輸局観光部観光地域振興課
- ③ 会場:中部運輸局 9階 海技試験室
- ④ 講師:(一社)下呂温泉観光協会 会長 瀧 康 洋
(一社)郡上市観光連盟 鈴木 啓 泰
- ⑤ 講義内容:観光地域づくり法人(DMO)による観光地経営優良事例の紹介・質疑応答
- ⑥ 参加実績:一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会事業
地域連携課長 藤 原 一也

(5) 年金制度講習会

- ① 日時:8月6日(火) 13:30～16:00
- ② 主催:(一財)岐阜県社会保険協会
- ③ 会場:高山市民文化会館4階大会議室
- ④ 講師:年金事務所の職員
- ⑤ 講義内容:・65歳以上で働く方の年金受給について
・年金制度の仕組み ・在職炉慰霊年金と雇用保険と年金との調整(65歳未満の方) ・繰り上げ支給 等
- ⑥ 参加実績:一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会職員 宇 井 瑞 花

(6) 「持続可能な観光に関する勉強会」第一回開催(所管:観光課)

- ① 日時:第1回 10月 3日(木)10:00～11:30
第2回 10月18日(金)13:30～15:00
- ② 主催:飛騨高山プロモーション戦略部観光課
- ③ 会場:高山市役所
- ④ 講義内容及び講師
 - ・ 第1回「持続可能な観光について」(観光庁観光産業課 専門官 大 野 一 氏)
「観光課題対策事業説明」(高山市観光課職員)
 - ・ 第2回「データで読み解く高山市観光の現状」(東洋大学教授 古 屋 秀 樹 氏)
各出席者より観光に係る課題の共有
- ⑤ 参加者実績:一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会 専務理事 山 腰 和 重
事務局長 駒 屋 義 明

(7) 情報発信力UP研修「AIで仕事効率化！観光事業の新たなステージへ」

- ① 日時:令和6年 11 月 27 日(水) 14:00～15:30 会員向け
令和6年 12 月 6 日(金) 14:00～16:00 高山市観光連絡協議会構成団体向け
- ② 主催:一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会・高山市観光連絡協議会
- ③ 会場:11月27日(水) 高山市役所 12月6日(金) 観光コンベンション協会
- ④ 講師:観光戦略の立案・実行カンパニー 株式会社トラベルジップ
専務執行役員 星 野 友 明
- ⑤ 研修内容:【第一部／座学】 生成AIの有効活用術 40分
【第2部／ワーク】 生成AIを実践してみよう 30分
質疑応答 10分
- ⑥ 参加実績 : 11月27日(水) 14 名 オンライン参加 名
12月 6 日(金) 6 名 オンライン参加 2名

(8) 税務研修会

- ① 日時:令和6年 11 月 13 日(水) 9:00～12:00
- ② 主催:(公社)飛騨法人会高山支部
- ③ 会場:飛騨世界生活文化センター(大会議室)
- ④ 講師:高山税務署法人課税第一部門統括国税調査官 他
- ⑤ 研修内容:年末調整のしかた、法定調書について 他
- ⑥ 参加実績:一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会 職員 宇 井 瑞 花

(9) 会計セミナー「決算編」

- ① 日時:令和7年1月27日(月)～1月28日(火)
- ② 主催:公益財団法人公益法人協会
- ③ 会場:ウインクあいち
- ④ 講師:公認会計士 辺土名 厚 氏
- ⑤ 研修内容:会計セミナー総仕上げ「決算編」
- ⑥ 参加実績:一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会 職員 宇 井 瑞 花

(10) 販売力強化に関するセミナー

- ① セミナー名:「観光客の本音から学ぶ販売力向上セミナー」
- ② 日時:令和7年2月4日(火) 14:00～15:00 ※15:00～15:20
- ③ 主 催:一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
- ④ 共 催:飛騨高山観光客誘致推進協議会
- ⑤ 後 援:飛騨市・大野郡白川村
- ⑥ 会 場:ひだホテルプラザ3F「祭の間」(オンライン併用)
- ⑦ 講 師:(株)M&Company 白 石 実 果 氏
- ⑧ 研修内容: 「販売力向上」をテーマとしたセミナーを企画し、題材として当地域の代表的な観光コンテンツかつ観光客から人気の高い「朝市」を取り上げる。当地域で観光業に携わる方が観光客とのコミュニケーションを高度化することで、観光資源の深掘と更なる販売力の強化を図る機会創出を目的

- ⑨ 参加実績:参加人数 90名(内オンライン参加 18名)

(11) 「宿泊データ分析システム」等を使ったマーケティング基礎研修会

- ① 研修会名:「宿泊データ分析システム」等を使ったマーケティング基礎研修
- ② 日時:令和7年1月21日(火)13:00～16:00
- ③ 主催:一般社団法人岐阜県観光連盟
- ④ 会場:岐阜県図書館 2階 研修室1
- ⑤ 講師:(株)JTB総合研究所
- ⑥ 研修内容:「宿泊データ分析システム」等を活用してのデータマーケティングをさらに深め、効果的な活用を促進することを目的
- ⑦ 参加実績:一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会 専務理事 山腰和重

(12) 労働基準法セミナー

- ① 研修会名:労働基準法セミナー ～素朴な疑問Q&A～
- ② 日時:令和7年2月12日(水)
- ③ 主催:(一財)岐阜県社会保険協会
- ④ 会場:高山市民文化会館4階会議室
- ⑤ 講師:千賀社会保険労務士事務所 所長 千賀良一氏
- ⑥ 研修内容:・労働条件の明示・労働時間・36協定・年次有給休暇・割増賃金・退職、解雇等
- ⑦ 参加実績:一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会 職員 宇井瑞花

(13) 情報セキュリティ研修

- ① 研修会名:NTT Risk Managerセミナー
- ② 日時:2月14日(金)13:30～
- ③ 主催:株式会社NTT Risk Manager
- ④ 会場:NTT高山第二ビル4階会議室
- ⑤ 講師:株式会社NTT Risk Manager 担当者
- ⑥ 研修内容: セキュリティ事故は、起こりうるものだという観点で事故発生後いかに最小限に抑えるかに着目した研修。カードゲーム形式の演習を交え事故対応の演習を行う。
- ⑦ 参加実績:一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会 事業部長 高原透

(14) 税務研修会

- ① 日時:令和7年3月17日(月) 10:00～11:30
- ② 主催:(公社)飛騨法人会高山支部
- ③ 会場:飛騨世界生活文化センター(大会議室)
- ④ 講師:高山税務署法人課税第一部門統括国税調査官 他
- ⑤ 研修内容:令和7年税制改正大綱(源泉所得税関係等) 自主点検チェックシートの活用他
- ⑥ 参加実績:一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会 職員 宇井瑞花

Ⅲ. 事業(主催・共催及び協力事業)実施状況

- ・4月 1日(月)～5月 6日(火)
春の赤い中橋ライトアップ(18:30～21:30)(宮川 中橋周辺 (市街地)
※ 4月14日の春の高山祭夜祭時は宮川沿いのライトアップ行わない。
春の江名子川ライトアップ(18:30～21:30)(江名子川周辺 (市街地)
- ・4月 7日(日) 第42回我楽多市(オープニング式典) (さんまち通り)
- ・4月20日(土)～5月26日(日) 春の飛騨高山きものさんぽ (市内)
※ 土・日曜日 4月29日・5月3日・4日・5日・6日開催 18日間開催予定
※ 参加人数 59名(個人、団体含む。:男性14名、女性45名)
(海外:24名、国内35名)
- ・5月 1日(水)～6月 5日(水) 第26回飛騨高山端午の節句 (市内各所)
- ・5月 5日(日) 第42回5月我楽多市 (さんまち通り)
- ・5月30日(木) 第5回飛騨高山・酒蔵のん兵衛まつりオープニングセレモニー
(株原田酒造場)
- ・5月30日(木)～6月30日(日) 32日間
第5回 飛騨高山・酒蔵のん兵衛まつり (各蔵元 6蔵元)

第5回「飛騨高山・酒蔵のん兵衛まつり」開催！

- 開催期間 令和6年(2024年)5月30日(木)～6月30日(日) 32日間
- 開催時間 10:00～12:00 / 13:00～16:00
- 参加酒蔵 平瀬酒造店、二木酒造、平田酒造場、老田酒造店、船坂酒造店、原田酒造場
(古い町並エリア:上一之町、上二之町、上三之町)
- 飛騨高山御酒飲帳
 - 一般販売¥3,000円(税込み)／前売販売¥2,700円(税込)5/23～5/29迄中橋案内所のみ。
購入特典:6軒の酒蔵で2種類の試飲付き・記念杯・特製エコバッグ
現地販売:平瀬酒造店、二木酒造、平田酒造場、老田酒造店、船坂酒造店、原田酒造場、
高山濃飛バスセンター、中橋観光案内所
販売期間:5月30日(木)～6月30日(日)
※ 在庫状況により、販売が終了する場合があります。
 - 前売り販売¥2,700円(税込み)
岐阜県外のコンビニチケット販売(全国46都道府県で販売)
『JTB レジャー』商品番号「0262562」
販売箇所 ミニストップ、ローソン、セブンイレブン、ファミリーマート
販売期間 5月23日(木)～6月23日(日)
引換期間 5月30日(木)～6月30日(日)
※ 在庫状況により、販売が終了する場合があります。
- 専用サイト <https://www.hida-nombe.jp>
サイト内は、日本語、英語、中国語(繁体字・簡体字)の4言語。当イベント紹介や、各蔵元紹介。#飛騨高山 #酒蔵めぐり

- ・6月 1日(土) 2024 春飛騨の味まつり オープニングセレモニー
(飛騨高山まちの体験交流館 交流広場)
- ・6月 1日(土)・6月 2日(日) 2024 春飛騨の味まつり(飛騨高山まちの体験交流館 交流広場)
※ 来場者数(人) 7,175人 6月 1日(土) 3,725人 6月2日(日) 3,450人
- ・6月 2日(日) 第10回 令和6年泣き相撲大会飛騨高山場所
※ 約300人参加 (飛騨護国神社境内特設舞台)
- ・6月 2日(日) 第42回6月我楽多市 (さんまち通り)
- ・6月 9日(日) 第12回飛騨高山ウルトラマラソン (市内各所)

- ・7月 1日(月)～8月18日(日) 夏の飛騨高山ライトアップ(19:30～21:30)
(宮川中橋、宮川添い)
- ・7月 7日(日) 第42回7月我楽多市 (さんまち通り)
- ・8月 3日(土) 第3回飛騨高山市民花火大会(主催:岐阜新聞・岐阜放送)
(アルプス展望公園スカイパーク)
- ・8月 4日(日) 第42回8月我楽多市 (さんまち通り)
- ・8月 9日(金) 第41回飛騨高山手筒花火打上げ (宮川弥生橋から宮前橋間)
- ・9月 1日(日) 第42回9月我楽多市 (台風10号の影響で中止) (さんまち通り)
- ・9月14日(土)～10月27日(日) 秋の飛騨高山きものさんぽ (市内)
- ※ 土・日曜日・9月16日・9月23日・10月9日～10日・10月14日開催 19日間開催
- ※ 参加人数 122名(個人、団体含む。:男性76名、女性46名)
(海外:78名、国内44名)
- ・10月 1日(火)～11月30日(土)
紅葉の飛騨高山ライトアップ(17:30～21:00) (宮川、中橋周辺(市街地))
紅葉の江名子川ライトアップ(17:30～21:00) (江名子川周辺(市街地))
- ※ 10月9日の秋の高山祭夜祭時は江名子川沿いのライトアップ行わない。
- ・10月 5日(土) 2024秋 飛騨の味まつり オープニングセレモニー
(飛騨高山まちの体験交流館交流広場)
- ・10月 5日(土)・10月6日(日)
2024秋 飛騨の味まつり (飛騨高山まちの体験交流館交流広場)
(来場者数(人)) 10, 564人
・10月5日(土)4, 408人 ・10月6日(日) 6, 156人
- ・10月 6日(日) 第42回10月我楽多市(令和6年度最後) (さんまち通り)
- ・12月 1日(日)～令和7年3月2日(日)
冬の飛騨高山ライトアップ(16:30～19:30) (市内各所)

令和7年

- ・ 3月 1日(土)～4月 3日(木)第27回飛騨高山雛まつり (高山市内各所)
- ・ 3月16日(日) 第22回雫宮祭 (高山陣屋前広場・市内各所)

IV. 誘客キャンペーン等実施状況

- ・ 4月18日(木)～23日(火) 京王百貨店新宿店「バスで行く！信州・飛騨・越中 物産と観光展」 (東京都 京王百貨店新宿店)
- ・ 8月23日(金)～26日(日) 飛騨高山物産・観光イベントin南大沢
(東京都八王子市南大沢)
- ・ 9月26日(木)～29日(日) ツーリズムEXPOジャパン2024 (東京ビッグサイト)
- ・ 10月 1日(火)～10月31日(木) 飛騨の木工から見る日本の景色展 (京王プラザホテル)
- ・ 10月11日(金) 第19回しんきんビジネスマッチング ビジネスフェア2024
(名古屋市 ポートメッセなごや 第3展示館)
- ・ 11月9日(土)～10日(日) ぎふ冬の直行便 岐阜県観光物産2024(主催:一般社団法人岐阜県観光連盟) (大阪府豊中市 せんちゅうパル南広場)
- ・ 11月9日(土)～10日(日) まるごと飛越能in金沢フォーラス (金沢市 金沢フォーラス)

令和7年

- ・ 1月17日(金)・18日(土) 岐阜県観光物産展 in 金山2025(冬)
(名古屋市 金山総合駅連絡通路橋イベント広場)
- ・ 2月 8日(土)・ 9日(日) 飛騨高山観光 PRinホワイティうめだ(関西方面におけるプロモーション)
(大阪市 Whity うめだ「サニーテラス」)
- ・ 2月20日(木)～23日(日) 飛騨高山・白川郷観光物産展京王IP感謝祭
(東京都 中部地方インフォメーションプラザin京王新宿)
- ・ 9月25日(木)～28日(日) ツーリズム EXPO ジャパン愛知・中部北陸
(愛知県 Aichi Sky Expo 愛知県国際展示場)

V. 取材対応

(1) テレビ東京「よじごじDays」取材

- 番組名 よじごじDays
 - ・ 放送日時 毎週月曜～金曜日 15:40～16:54
 - ・ 放送エリア 関東地域
 - ・ MC 小泉孝太郎 繁田美貴
- 放送局 テレビ東京
- 企画名 外国人とふれあい旅 in 飛騨高山
- 取材内容 飛騨高山で外国人と触れ合いながら旅を満喫！グルメ・風景などを巡り、魅力を届ける。
- 出演者 春香クリスティーン
- 取材日 12月17日(火)
- 放送日 令和7年1月9日(木)

(2) NHK 名古屋「ぐるっと！」番組取材

- 番組名 NHK 名古屋「ぐるっと！」
 - ・ 放送日時 毎週(月)～(金) 午前11:30～12:00
 - ・ 放送エリア NHK総合テレビ(愛知・岐阜・三重・静岡・福井・金沢・富山向け)生放送
 - ・ 番組 MC 右手愛美(キャスター) 土井邦弘(気象予報士)
- 放送局 NHK名古屋放送センター
- 番組名 ぎふウイーク in 高山市 クイズで魅力発信！(仮)
※ 岐阜・高山市の魅力を地元の人が中継で出演し、徹底紹介。
- 番組概要 料理・園芸といった生活に役立つ旬の情報や、ゲストをお迎えしてのゲストトーク、地元をめぐる旅などを紹介する生活情報番組
番組ホームページ <https://www4.nhk.or.jp/P550/もご参照>
- 放送日 令和7年1月15日(水)放送
- 出演者 歌手の三山ひろしがゲスト回答者として出演。絶景、名産、グルメなどを動画、写真、アーカイブスを駆使して4択クイズで出題します。
擬似生中継:道の駅 奥飛騨温泉郷 上宝 駅長 高田隆一さま
岐阜放送局 瀬戸光アナウンサー

- その他 出題内容 ① 高山市特産のスパイスに関する問題
 ② 新穂高ロープウェイに関する問題
 ③ 春の高山祭に関する問題

VI. 後援・共催・協賛名義使用許可関係

開催日	事業名等	主催者名(申請者名)
6月1日(土)～6月2日(日)・10月5日(土)～10月6日(日)	飛騨の味まつり	一般財団法人飛騨地場産業振興センター 理事長 北村 斉
8月 3日(土)	飛騨高山市民花火大会	岐阜新聞・岐阜放送 ひだ高山総局長 平田 成範
8月3日(土)～8月30日(金)	第12回岐阜ロゲ WithFC 岐阜	特定非営利活動法人岐阜aiネットワーク 理事長 宮 田 明
8月31日(土)～9月29日(日)	第33飛騨高山まちなみコンサート2024	飛騨高山まちなみコンサート2024実行委員会 実行委員長 長 瀬 公 昭
10月14日(月・祝)～11月24日(日)	高山駅ストリートピアノ「飛騨六花」	「Love Me!」ピアノプロジェクト 伏 見 芽 子
10月19日(土)～23日(水)	2024飛騨の家具フェスティバル	協同組合飛騨木工連合会 代表理事 白 川 勝 規
10月19日(土)～27日(日)	山の向こうに呼び合うものは 松本の木工と飛騨の杉展	飛騨産業株式会社 代表取締役社長 岡 田 明 子
10月26日(土)～11月24日(日)	たかやま菊花展	高山菊花会 代表 嶋 田 政 吾
10月27日(日)	ひだコスin飛騨高山	飛騨高山サブカルチャー委員会 ひだコス 代表者 西 尾 啓
11月10日(日)・11月17日(日)	文化芸能フェスティバル ぎふ雅楽合同演奏会	知・創・伝文化芸能フェスティバル実行委員会 実行委員長 松 久 貴 郎
令和7年2月22日(土)	2025MissSAKE岐阜大会	Miss SAKE Gifu LINK実行委員会 実行委員長 羽 田 野 伸 朗
令和7年3月16日(日)	第22回雫宮祭	第22回雫宮祭実行委員会 会長 都 竹 太 志

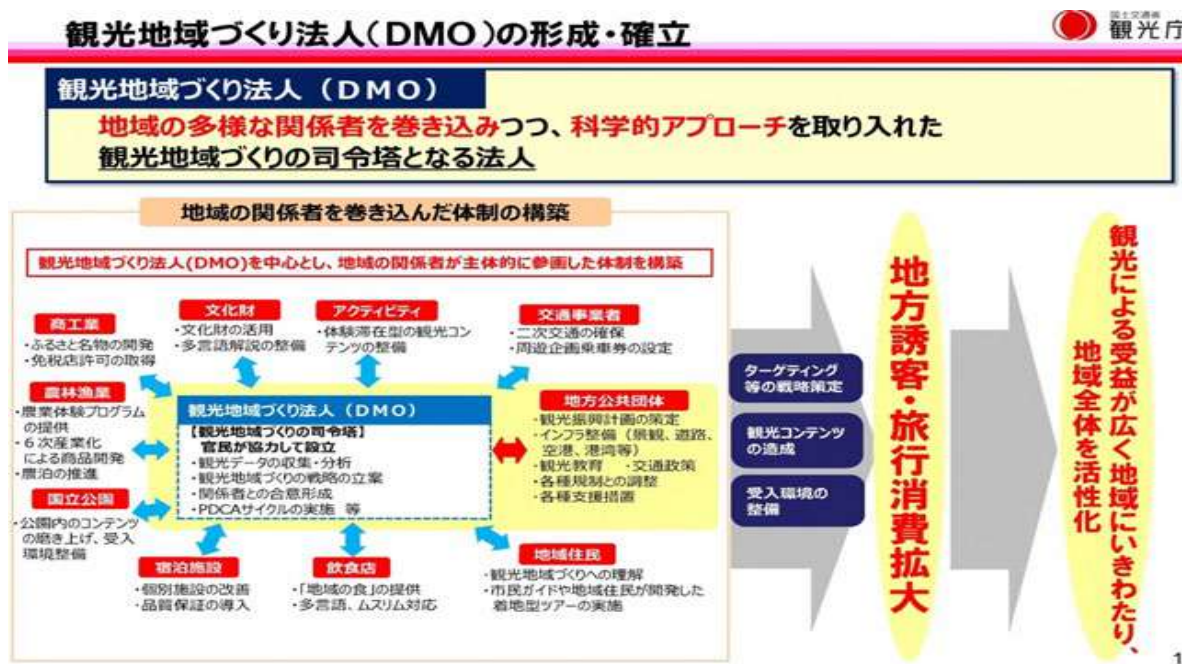
VII. 観光地域づくり法人(DMO)の登録制度事業

1. 観光地域づくり法人(DMO)とは？(観光庁の資料)

観光地域づくり法人は、地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに地域への誇りと愛着を醸成する地域経営の視点に立った観光地域づくりの司令塔として、多様な関係者と協同しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定するとともに、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人です。このため、観光地域づくり法人が必ず実施する基礎的な役割・機能(観光地域マネジメント・マーケティング)としては、以下の点が挙げられます。

- (1) 観光地域づくり法人を中心として観光地域づくりを行うことについての多様な関係者の合意形成
- (2) 各種データ等の継続的な収集・分析、データに基づく明確なコンセプトに基づいた戦略(ブランディング)の策定、KPIの設定・PDCAサイクルの確立
- (3) 地域の魅力の向上に資する観光資源の磨き上げや域内交通を含む交通アクセスの整備、多言語表記等の受入環境の整備等の着地整備に関する地域の取組の推進
- (4) 関係者が実施する観光関連事業と戦略の整合性に関する調整・仕組みづくり、プロモーションまた、観光地域づくり法人は、地域と旅行者の双方が観光のメリットを実感できる観光地を持続可能な形で実現していくなど「観光地域全体のマネジメント」の観点での取組も必要であり、さらに、災害等の非常時におけるインバウンド等への情報発信や安全・安心対策について、自治体等と連携して取り組むことも必要となります。

地域の官民の関係者との効果的な役割分担をした上で、例えば、着地型旅行商品の造成・販売やランドオペレーター業務を実施する事業者等が地域内で不在の場合など地域の実情に応じて、観光地域づくり法人が観光地域づくりの一主体として個別事業を積極的に実施することも考えられます。



2. 観光地域づくり法人の登録について

観光地域づくり法人（DMO）の登録要件



(1) DMOを中心として観光地域づくりを行うことについての多様な関係者の合意形成

いずれか1項目

取締役、理事などDMOの意思決定に関与できる立場で行政、文化、スポーツ、農林漁業、交通等の幅広い分野の関係団体の代表者が参画

DMOが主導して行政や関係団体をメンバーとするワーキンググループなどの委員会等を設置

(2) 各種データ等の継続的な収集・分析、データ等に基づく

明確なコンセプトに基づいた戦略（ブランディング）の策定、KPIの設定・PDCAサイクルの確立

全項目必須

各種データ等の継続的な収集・分析
※ 少なくとも延べ宿泊者数、旅行消費額、来訪者満足度、リピーター率は必須

データに基づく明確なコンセプトを持った戦略の策定

KPIの設定・PDCAサイクルの確立
※ 少なくとも延べ宿泊者数、旅行消費額、来訪者満足度、リピーター率は必須

(3) 関係者が実施する観光関連事業と戦略の整合性に関する調整・仕組み作り、プロモーション

全項目必須

地域社会とのコミュニケーション・観光地域づくりに関する地域の関係者への業務支援を通じた、多様な関係者間での戦略の共有

観光資源の磨き上げや地域が観光客に提供するサービスの品質管理・向上・評価する仕組みや体制の構築

観光客に対して地域一体となった戦略に基づく一元的な情報発信・プロモーション

(4) DMOの組織

全項目必須

法人格の取得

意思決定の仕組みの構築（最終的な責任者の明確化）

データ分析に基づいたマーケティングに関する責任者（CMO）が専従で最低一名存在

運営収支や安定的な運営資金の確保に関する財務責任者（CFO）の設置

(5) 安定的な運営資金の確保

DMOが自律的・継続的に活動するための安定的な運営資金の確保の見通し
（例）自主財源（特定財源（地方税（宿泊税、入湯税等）、負担金）、自治体からの受託事業、収益事業、会費）、行政からの補助金等

※太枠は「候補DMO」の登録要件 1

3. 登録申請について

平成28年2月4日付申請

4. 登録認定について

平成28年4月22日登録

・観観振第21号 平成28年4月22日 観光庁長官 田村 明比古

5. 登録証の記載事項について

- ① 日本版DMO候補法人の名称 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
- ② 申請区分 地域DMO
- ③ 登録番号 第30020号
- ④ マーケティング・マネジメント対象とする地域 高山市

6. 日本版DMO候補法人から「DMO法人」への登録

- ① 「日本版DMO登録要件」が全て充足されていること

観光庁が示す「日本版DMO登録要件」が全て充足されていることを確認し、平成29年度おける事業報告等を提出。結果、観光庁において「日本版DMO候補法人」から「日本版DMO法人」への登録を決定

- ② 観光庁「日本版DMO登録」について

平成29年9月以降、概ね四半期に1回程度まとめて登録・公表（登録証交付）

- ③ 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会が「日本版DMO法人」として登録

- ・平成29年11月28日（火）登録・公表
- ・登録番号 第30007号 観光庁長官 田村 明比古

- ④ 登録観光地域づくり法人（登録DMO）の更新登録記録について

- ・令和6年2月29日 更新登録通知（観光庁観観振第155号 令和6年2月29日付け）
※ 「観光地域づくり法人の登録制度に関するガイドライン」（V登録区分、登録要件及び登録のフロー C. 登録観光地域づくり法人の登録②）の規定に基づき、令和5年7月25日付けの事業報告書等を確認した結果、登録DMOとして更新登録

VIII.「飛騨高山観光ビジョン 2025～2029」の策定

1.策定の目的等

高山市は、令和6年4月に「観光を活用した持続可能な地域づくり方針」を策定し、基本方針（飛騨高山観光ビジョン 3ページ掲載）のもとで、観光を活かして持続可能な地域づくりを実現するとしています。

当ビジョンもこの基本方針を踏まえ趣旨を共有して策定しました。また、日本版持続可能な観光ガイドラインである「JSTS-D」に基づいて諸施策に取り組みます。

2.策定までの経過

令和5年

11月20日(月) 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会理事会において「観光ビジョンを実現するための新たな財源を検討するプロジェクトチーム」の設置報告・承認

12月12日(火) 第1回 観光ビジョンを実現するための新たな財源を検討するプロジェクトチーム会議 プロジェクトチーム設置

令和6年

1月29日(月) 第2回 // プロジェクトチーム会議

3月15日(金) 第3回 // プロジェクトチーム会議

3月25日(月) 宿泊税の早期導入にかかる要望書提出(高山市長・高山市議会議長)

4月23日(火) 高山市議会産業建設委員会 観光振興に係る新たな財源として宿泊税の導入等協議

7月 1日(月) 第4回 // プロジェクトチーム会議

7月22日(月) 高山市議会産業建設委員会 宿泊税の導入について協議

8月 2日(金) 第5回 // プロジェクトチーム会議

9月18日(水) 高山市議会産業建設委員会 宿泊税の導入に係る検討状況について観光ビジョン骨子案提示

9月30日(月)・10月7日(月)・10月8日(火)

高山市において非所属団体宿泊事業者向け宿泊税説明会

10月11日(金) 第6回 // プロジェクトチーム会議

11月 8日(金) 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会第3回理事会「観光ビジョン」提言

12月 2日(月) 令和6年第5回高山市議会定例会(開会)

※ 高山市宿泊税条例について議決

令和7年

3月21日(金) 高山における宿泊税導入について、総務省同意

10月 1日(水) 高山市宿泊税条例施行日(予定) ※ 規則で定める日

3.「飛騨高山観光ビジョン 2025～2029」

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会公式ホームページに掲載
トップページ インフォメーションと検索してください。

https://www.hidatakayama.or.jp/news/detail_85.html



Ⅸ. 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会観光案内所業務事業の状況

・JNTO認定外国人案内所 カテゴリー2 指定観光案内所
 ・貸出車椅子 3台常備(平成27年10月～)
 ・免税カウンター(平成29年10月7日～)
 ・音声ガイド専用端末レンタル 30個(令和3年3月5日～)

令和6年度『中橋 観光案内所』案内件数 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)

窓口案内	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
旧高山市	120	109	155	99	113	108	180	153	102	103	78	115	1,435
北部エリア	1	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	5
南部エリア	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
飛騨市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下呂市	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
白川村	4	1	1	1	1	1	0	0	2	0	3	0	14
外国人	339	317	228	384	291	297	582	562	365	274	183	368	4,190
電話等案内	138	81	57	69	110	107	147	99	87	98	76	103	1,172
合 計	602	508	443	554	517	513	909	815	556	476	340	586	6,819

外国人別案内件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
アメリカ	40	35	27	51	13	30	52	35	24	7	10	33	357
カナダ	9	4	7	3	0	11	24	22	2	2	3	9	96
イギリス	38	23	13	11	8	14	28	22	8	7	5	14	191
フランス	48	66	17	88	43	20	52	76	22	10	15	22	479
ドイツ	11	16	0	6	11	5	23	12	1	5	0	23	113
イタリア	31	39	22	35	50	38	31	35	14	4	3	56	356
スペイン	30	20	33	42	70	42	84	62	28	8	18	34	471
オランダ	8	3	10	12	10	6	10	7	1	0	0	7	74
ヨーロッパその他	44	35	26	44	25	27	85	70	37	21	30	55	499
ニュージーランド	0	1	2	0	0	2	8	6	0	0	0	3	22
オーストラリア	27	21	15	6	10	14	39	20	15	14	9	28	218
中国	7	7	6	31	10	31	29	40	61	64	42	24	352
台湾	5	12	14	23	17	25	31	41	42	42	16	16	284
香港	3	4	17	9	15	17	19	9	10	18	3	0	124
韓国	0	2	7	8	1	3	4	12	10	32	9	17	105
タイ	2	1	4	1	1	5	6	27	4	5	4	2	62
マレーシア	10	9	2	0	0	0	6	0	16	7	0	0	50
インドネシア	0	0	0	0	0	1	2	2	10	7	2	2	26
シンガポール	2	5	2	3	1	5	14	9	38	7	9	4	99
イスラエル	9	1	1	6	2	1	28	21	2	0	1	7	79
アジアその他	0	2	1	0	0	0	2	22	20	12	4	8	71
南米	11	11	0	5	4	2	5	11	0	2	0	4	55
その他	4	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	7
合 計	339	317	228	384	291	297	582	562	365	274	183	368	4,190

パンフレット

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
日本語	9	1,028	482	4,429	1,411	2,409	1,370	893	800	1,326	387	4,784	19,328
英語	103	1,136	226	727	300	1,080	1,151	1,049	1,425	1,301	820	510	9,823
フランス語	160	150	25	2	15	10	120	210	130	0	75	115	1,012
ドイツ語	20	30	0	0	50	0	0	50	60	0	0	0	210
イタリア語	140	200	0	0	80	150	162	30	0	200	0	0	962
スペイン語	40	100	0	100	100	105	197	45	50	0	180	20	937
中国語(簡)	0	0	70	200	130	30	190	40	55	400	220	50	1,385
中国語(繁)	0	0	125	170	300	380	405	290	620	875	210	140	3,515
韓国語	0	30	25	105	110	20	205	45	80	317	30	53	1,020
ヘブライ語	0	0	0	0	20	0	0	0	0	0	0	0	20
インドネシア語	0	0	0	0	0	0	0	0	100	0	0	0	100
タイ語	0	50	0	0	0	0	0	0	0	0	60	25	135
合 計	472	2,724	953	5,733	2,516	4,184	3,800	2,652	3,320	4,419	1,982	5,697	38,452

販売物

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
山中和紙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
絵はがき	0	1	5	3	0	5	10	12	11	0	2	2	51
日本地図	3	6	0	0	1	0	10	2	0	0	0	6	28
温泉むすめグッズ	155	198	151	170	153	92	122	191	91	93	94	83	1,593
ポストカード	11	23	8	6	3	3	9	19	0	40	1	7	130
はし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
バッグ	0	0	1	4	0	1	0	1	1	2	0	1	11
コピー	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	10
本	1	0	0	1	1	1	0	1	1	0	0	0	6
その他	40	55	249	23	39	67	146	92	82	45	6	8	852
合 計													2,681

車いす貸出件数(3台常備)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
飛騨地域	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
国内	9	10	4	2	11	7	8	5	3	1	2	2	64
海外	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	3
合 計													68

免税件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	59	61	27	49	27	64	122	97	73	80	38	62	759

入場者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人数	1,847	1,789	1,417	9,824	12,234	8,611	9,396	11,594	7,072	7,526	6,952	7,457	85,719

授乳室利用件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
国内	10	12	4	6	11	15	15	7	10	3	3	8	104
海外	3	3	0	0	0	2	6	2	1	1	0	2	20
合 計													124

音声ガイド専用端末貸出件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
国内	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
海外	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	4
合 計													5

X. 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会「手続委託型輸出物品販売場(免税カウンター)設置及び運用状況(コンベンション協会中橋観光案内所)」

- (1) 名称 高山陣屋前カウンター(高山市本町1丁目2番地)
- (2) 対象商店街
 - ① 高山本町1丁目商店街振興組合(本町1丁目)
 - ② 高山本町会商店街振興組合 (本町2丁目)
 ・取扱契約商店 4 店舗
- (3) 業務開始日 平成29年10月7日(土)
- (4) 営業時間 午前9時～午後6時
- (5) 運用状況 (金額は、税抜き)

年 度	手続回数(回)	免税販売額(円)	備 考
平成29年度	70	620, 852	
平成30年度	133	1, 288, 257	
平成31・令和元年度	234	3, 741, 485	
令和2年度	0	0	
令和3年度	0	0	
令和4年度	69	837, 577	
令和5年度	363	3, 687, 823	
令和6年度	759	9, 335, 740	令和7年3月31日現在

XI. 第3種旅行業登録に伴う運用状況

- (1) 登録日 平成30年4月11日 (岐阜県知事登録旅行業第 3-343号)
- (2) 運用状況
 - ① 取引契約会社 3事業者
 - ② 取引実績

7件 …… 平成31年度中実績
0件 …… 令和 2年度中実績
1件 …… 令和 3年度中実績
4件 …… 令和 4年度中実績
2件 …… 令和 5年度中実績
0件 …… 令和 6年度中実績(令和7年3月31日現在)

XII. 誘客強化等対策事業

【令和6年度高山市誘客強化等対策事業の受託】

1. 教育旅行促進事業 第4弾 飛騨高山 教育旅行クーポン事業

(1) 事業趣旨

教育旅行で来高する学生に対して市内で利用できるクーポンを発行・配布することで、市内の民間観光施設、飲食店、土産品店等の利用促進を図り、市内散策・回遊する児童生徒及び引率者による市内消費喚起と、若年層の飛騨高山ファンの拡大を図ることを目的とする。

(2) 支援対象

小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、義務教育学校(小中一貫校)、中等教育学校(中高一貫校)、高等専門学校、高等専修学校(以下「学校等」)が旅行会社を通じて実施する、高山市内での宿泊を伴う教育旅行

(3) 支援要件

対象となる学校が実施する以下要件をすべて満たす教育旅行であること。

- ・ 対象期間として令和6年5月1日(水)～令和7年2月28日(金)の間に高山市内にて1泊以上宿泊する教育旅行であること。
- ・ 学校行事として実施する教育旅行であること。(部活動等は除く)
- ・ 原則として旅行会社を経由した教育旅行であること。(旅行会社を経由しない場合は要相談)

(4) 支援内容等

① 支援内容

- ㊦ 教育旅行で来訪される児童生徒および引率者に対し、一人当たり1,000円分のクーポン※を配布する。(1セット額面100円券×10枚)

※高山市内におけるクーポンの取扱い加盟店にて利用できる金券

加盟店一覧は別途Webサイト等で周知する

- ㊧ 送客いただいた旅行代理店に対し、送客一人当たり100円(上限なし)の助成支援を行う。

② 使用期間

令和6年5月1日(水)から上記対象期間に来訪した教育旅行のチェックアウト日まで

③ 留意点

- ・ 予算に達し次第、事業期間内であっても申請受付は終了となる。
- ・ 他の支援制度との併用は認めるものとする。
- ・ 本事業趣旨の「若年層の飛騨高山ファンの拡大」を図るため、自身が使用することでより印象に残る旅行とすべく児童・生徒及び引率者に直接クーポンを配布すること。
よって、取り扱い加盟店であっても旅費の一部(宿泊費、運賃、団体での飲食費等)に使用しないこと。

(5) 事務取扱手順

① 申請受付期間

令和6年4月10日(水)～令和7年2月28日(金)まで

※前項記載のとおり、予算に達し次第、事業期間内であっても申請受付は終了となる。

② 申請方法

㊦ 利用申請書の提出

本事業の利用を希望する学校は、出発予定日の原則2週間前までに、旅行会社を通じて、飛騨高山教育旅行クーポン利用申請書に次に掲げる書類を添えて飛騨高山教育旅行クーポン事務局(以下「事務局」)に郵送する。

- ・ 利用申請書
- ・ 参加者名簿(学校が作成した名簿の代用可)
- ・ 利用学校における申請承諾書
- ・ 旅行行程表(申請した教育旅行のスケジュール等の行程が分かるもの)

㊧ クーポンの交付

事務局は申請書等の内容を確認の上、飛騨高山教育旅行クーポン交付決定通知書を交付し、出発予定日の概ね1週間前までにクーポンを申請した旅行会社へ送付する。

(6) 申請・問い合わせ先

飛騨高山教育旅行クーポン事務局(一般社団法人 飛騨・高山観光コンベンション協会内)

〒506-0011 岐阜県高山市本町 1-2

TEL:0577-36-3315 FAX:0577-36-0091 E-Mail:kankou@hidanet.ne.jp

(7) クーポン利用実績数(2月28日現在)

利用学校は、39校で対象人員は、5,729人(実績人数)となりました。

学 校 区 分 別				方 面 別			
区 分	件数 (件)	人 数	割合(%) 対人数	方 面	件数 (件)	人 数	割合(%) 対人数
小学校	2	173	3.02	関 東	5	680	11.87
中学校	34	4,703	82.09	東 海	14	2,131	37.20
高等学校	3	853	14.89	北 陸	0	0	0
特別支援学校	0	0	0	関 西	11	1,977	34.50
高等専門学校	0	0	0	四 国	0	0	0
				九 州	0	0	0
				県 内	8	917	16.01
				海外(台湾)	1	24	0.42
合 計	39	5,729	100.00	合 計	39	5,729	100.00

2. 事業名 高山市体験プログラム利用促進事業 第4弾 わくわく体験！飛騨高山

- (1) 目 的 昨今の旅行ニーズ(トキ消費・コト消費)や滞在時間延長のための新たな観光コンテンツとして、体験プログラムの造成・事業者の支援による醸成を図り、魅力的な地域づくりを進めるため、令和5年度に引き続き地域資源を活かした以下体験プログラムに係る支援を図る。
- ・ OTA を活用した体験プログラム販売促進支援
 - ・ 市内事業者の育成を目的とした専門家による伴走支援や体験プログラムの造成・販売を支援するセミナーの開催
 - ・ 魅力的な体験プログラムの造成による市内消費喚起や市内外へのプロモーション

(2) 事業内容

- ① 概 要 市内の参加登録した体験事業者(以下「登録体験事業者」という。)が企画する体験プログラムの参加費用に充てられるオンラインクーポン(以下「クーポン」という。)を発行。
- ② 発行先 体験予約サイト「じゃらん 遊び・体験」(運営会社は株式会社リクルート)

(3) クーポン種別

- 1 予約毎に利用可能な以下 10 種類のクーポンを発行。

利 用 条 件		クーポン金種
1 予約あたり 1 人以上の予約に使用できるクーポン	予約合計 1,000 円以上の体験	500 円
	予約合計 2,000 円以上の体験	1,000 円
	予約合計 3,000 円以上の体験	1,500 円
	予約合計 4,000 円以上の体験	2,000 円
	予約合計 5,000 円以上の体験	2,500 円
1 予約あたり 2 人以上の予約に使用できるクーポン	予約合計 2,000 円以上の体験	1,000 円
	予約合計 4,000 円以上の体験	2,000 円
	予約合計 6,000 円以上の体験	3,000 円
	予約合計 8,000 円以上の体験	4,000 円
	予約合計 10,000 円以上の体験	5,000 円

(4) クーポン発行期間、利用期間

令和6年6月17日(月)～令和7年2月25日(火)において、四期に分けてクーポンを発行。また、各期において発行したクーポンの利用期間は以下のとおり。

- ① 第一期 発行：令和6年 6月17日(月)～ 8月31日(土)
利 用 期 間：令和6年 6月17日(月)～ 8月31日(土)
- ② 第二期 発行：令和6年 8月19日(月)～ 11月30日(土)
利 用 期 間：令和6年 9月 1日(日)～ 11月30日(土)
- ③ 第三期 発行：令和6年11月15日(金)～ 令和7年2月25日(火)
利 用 期 間：令和6年12月 1日(日)～ 令和7年2月25日(火)
- ④ 第四期 発行：令和7年 1月 6日(月)～ 令和7年2月25日(火)
利 用 期 間：令和7年 1月 6日(日)～ 令和7年2月25日(火)

(5) クーポン対象となる体験プログラム

各期クーポン発行期間において登録体験事業者が「じゃらん 遊び・体験」上で販売する体験プログラムがクーポン対象となります。クーポン利用額が予算に達した場合、実施期間内であっても事業は終了となる。

(6) 参加資格・登録条件

- ① 高山市内に事業所を有しており、高山市内において体験プログラムを提供できること。
- ② 地域資源の魅力や各事業者の得意分野等を活かした魅力的な体験プログラムの造成・販売に積極的に取り組んでいただけること。
- ③ クーポン発行先である「じゃらん遊び・体験」に事業者登録すること。
- ④ わくわく体験！飛騨高山公式 LINE に登録すること。

(7) 本事業に関する事務局(お問い合わせ)

わくわく体験飛騨高山事務局(一般社団法人 飛騨・高山観光コンベンション協会)

TEL : 0577-36-1011 , FAX : 0577-36-0091 , メール : t.takahara@hidanet.ne.jp

又は kankou@hidanet.ne.jp

(8) 参加登録事業者

- ① 27事業者 57体験

(9) 利用実績(令和7年2月末日現在)

- ① 参加人数 6,853人(2月25日)
- ② 取扱高 22,075,660円
- ③ 客単価 3,221円
- ④ グループサイズ別利用者数

グループサイズ	1 人	2 人	3 人	4 人
	26.8%	51.6%	10.6%	11.0%

⑤ 方面別

順 位	居 住 地	比 率
1 位	愛 知 県	28.4%
2 位	岐 阜 県	28.2%
3 位	東 京 都	6.8%
4 位	富 山 県	4.0%
5 位	神奈川県	3.8%
6 位	大 阪 府	3.7%
7 位	埼 玉 県	2.5%
8 位	三 重 県	2.4%
9 位	兵 庫 県	2.3%
10位	石 川 県	2.0%
	千 葉 県	2.0%

XⅢ. 国の補助制度を利用した事業

【実施主体 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会】

1. 観光庁補助事業「地域観光新発見事業」

- (1) 事業名 金森長近公生誕500年記念「桜山八幡宮神事体験プレミアムディナーと飛騨高山のはじまりを訪ねる町なかウォークコンテンツ開発事業
- (2) 事業概要:
 - 〈金森長近公と飛騨高山の関係〉
飛騨高山の町が商業的に発展した背景や、豊かで独特な文化の原型をつくったのが飛騨国の初代国主「金森長近(かなもりながちか)」
 - 〈本事業の目的〉
課題である夜のコンテンツ開発を目的とし、且つストーリーを重視したプレミアムディナーで高付加価値化を図り、より深掘した高山の魅力を体験する場を提供する。また、オーバーツーリズム対策として、金森長近のストーリーに沿った高山の知られざるウォークルートを開発し高山の魅力を発信することで観光客の分散化を図る。
 - 〈販路確立とプロモーション〉
タビナカは、地域の着地型コンテンツ事業者や観光案内所、宿泊施設などにて告知。ダビマエは公式 WEB・SNS の発信による OTA の販売プラットフォームの整備とプロモーション用動画素材の充実を図り、可能な限り期間中の実販売を目指す。
- (3) 地域や自組織の課題
 - ㊦ 観光客の一極集中による弊害 ㊦ 夜間コンテンツが少ない
 - ㊦ 富裕層向けの高単価コンテンツが少ない
- (4) 造成する観光コンテンツの具体的内容
 - ㊦ 由緒ある桜山八幡宮の神事体験とプレミアムディナー
 - ㊦ 「高山のはじまりを訪ねる」金森長近公ゆかりの地ウォークルート開発
- (5) 実施体制
 - ㊦ 事業主体:一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
 - ㊦ 会場提供・サービス提供・イベント運営:桜山八幡宮
 - ㊦ 事業推進・企画開発・PR:クラブツーリズム(株)
- (6) スケジュール
 - ・ コンテンツ造成:5月末～9月 ・販売期間:7月～9月
 - ・ 実施期間:10月30日(水) (桜山八幡宮)
 - ・ ガイド研修会:12月3日(火) 松倉城址コース
- (7) 実施体制
 - ・ 事業主体・地域調整:一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
 - ・ 会場提供・サービス提供・イベント運営:桜山八幡宮
 - ・ 事業推進・企画開発・PR:クラブツーリズム(株)
- (8) 事業費 総事業費:6,600千円 補助対象分:5,500千円

2. 観光庁「持続可能な観光推進モデル事業」

- (1) 事業名 訪日外国人旅行者等の受入に係る市内飲食店の現状調査及び実証事業
- (2) 目的
 - インバウンド旅行者の増加等により市内の飲食供給量不足や、飲食店のインバウンド受入課題、飲食店の情報発信不足など、飲食店に係る現状を把握し、次年度以降の施策案を立てる
- (3) 事業概要
 - 市内エリア毎(市街地・支所地域)の飲食店状況の把握及び分析
 - ・ 市内飲食店に対するアンケート及びヒアリング調査を実施。回答421店舗(594店舗中)
 - ・ 調査結果より、市内全域で休祝祭日の受入余力は約9%しかないこと、インバウンド旅行者受入にはメリットがないとの回答が約30%、その課題として言語対応が約50%、ベジタリアン等への対応が約35%であること等が判明
 - 各飲食店の実情に応じた Google ビジネスプロフィールの活用支援
 - ・ 名古屋大学と飛騨高山高校に協力を依頼し、計15店舗に対し GBP の登録支援実施
 - 主要ステークホルダーに対し次年度以降の方向性に係る認識を共有
 - ・ 行政(市長・関係部課長)、飛騨・高山観光コンベンション協会(会長、副会長、専務理事)、商工会議所・商工会、飲食業組合に向けて本事業の報告会を実施
 - 調査・実証結果を踏まえた施策立案
 - ・ 「外国人受入の対応力強化」、「飲食店情報の可視化」、「入店可能店舗の抽出・移動の容易化」、「繁忙期における飲食供給の強化」の4点について施策を立案
- (4) 成果 市内飲食店に係る現状把握と今後の施策案を策定することができた。また、主要ステークホルダーに対し情報を共有することができた
- (5) 実施期間 令和6年7月10日～令和7年1月31日
- (6) 事業主体 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会、高山市観光課
- (7) 事業費 総事業費:3,417,932円 補助対象分:3,387,332円

3. 観光庁補助金「世界に誇る観光地を形成するための DMO 体制整備事業」

- (1) 事業名
 - 世界に誇る観光地を形成するための DMO 体制整備事業(中核人材の育成)
- (2) 目的
 - 持続可能な観光地域づくりを推進する事務局職員のレベルアップを図る
- (3) 事業概要
 - 京大オリジナル(株)主催の研修「Destination Management Essence2024 ～DMO・観光政策幹部が知っておくべき理論と実践～」を受講
 - 参加者2名
 - ・ リアルタイム講座型学習コース全18回:1名
 - ・ オンデマンド学習コース全16回:1名
- (4) 成果
 - ・ 持続可能な観光地域づくりを推進するための知識や技術を学ぶことができた

- ・ この知識や技術を活かし「飛騨高山観光ビジョン 2025～2029」を策定した
- (5) 実施期間:令和 6 年 7 月～12 月
- (6) 事業主体:一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会

4.観光庁「地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値事業」(第4回審査会採択)

- (1) 事業名 地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値事業(地域計画)
…一般社団法人奥飛騨温泉郷連携事業
- (2) 事業の概要(計画地域)
奥飛騨温泉郷は 5 つの温泉地の集積で、なかでも福地・平湯温泉はその中心部となるためコアエリアとして、また新穂高ロープウェイがあり北アルプス登山の拠点となる新穂高エリアをサブコアエリアとして、温泉と自然と観光に触れる滞在型観光地を目指す(街並み整備) 5 つの温泉地のなかで特に古民家風の旅館が集積したコアエリアの福地・平湯温泉で4軒、サブコアエリアの新穂高で4軒の宿泊施設を改修整備(面的 DX 化計画) 申請無し
- (3) 個別事業計画
 - ① 宿泊施設の高付加価値化改修 10件 (最終申請件数 9件)
 - ② 観光施設の改修 1件 (最終申請件数 0件)
- (4) 実施体制
 - ・ 申請主体 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
 - ・ 作成主体 一般社団法人 奥飛騨温泉郷観光協会
 - ・ 連携団体 高山市 奥飛騨温泉郷旅館組合 平湯観光協会 福地観光協会
新平湯観光協会 枳尾観光協会 新穂高観光協会
一般社団法人 飛騨山脈ジオパーク推進協議会
中部山岳国立公園南部地域利用推進協議会
(観光施設) 新穂高ロープウェイ 奥飛騨クマ牧場 平湯大滝公園
立ち寄り(日帰り)温泉施設
(交通機関) 濃飛乗合自動車(株) ハトタクシー

5.文化庁「日本遺産を活用した魅力ある地域づくり推進モデル事業」

- (1) 事業名 日本遺産「飛騨匠の技・こころ」デジタルとリアルのカロスチャネルによる魅力増進事業
- (2) 目的 日本遺産「飛騨匠の技・こころ」の認知度向上と、それに伴う集客及び消費拡大を図る
- (3) 事業概要
 - 訴求力の高いオリジナル冊子制作・配架
 - ・ 分かりやすさを重視したオリジナル冊子「るるぶ特別編集 飛騨匠の技・こころ」を1万部制作し、観光案内所や道の駅等で配布。また、同内容の「電子版るるぶ」も同時に制作し、飛騨高山観光公式サイトで公開
 - 高付加価値コンテンツ制作(NFT アート+特別体験)
 - ・ 構成文化財の写真を素材に無料 NFT アート 2 点と有料 NFT アート 1 点を制作。無料 NFT アートには文化財施設の入館割引を、有料 NFT には文化財民家を改修した宿泊施設に泊まると特別体験の特典を付与
- (4) 成果

- ・ 手に取ってもらい易いオリジナル冊子を制作したことから、多くの方に「日本遺産 飛騨匠の技・こころ」を認知してもらえる良いきっかけになった
 - ・ 構成文化財を NFT アートという形で所有できるという取り組みは大変先駆的であり、日本遺産に新たな価値観が生まれたと感じている
- (5) 実施期間 ・ 令和 6 年 9 月 4 日～令和 7 年 1 月 24 日
- (6) 事業主体 ・ 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
- ・ 連携: 高山市飛騨匠日本遺産推進協議会(高山市教育委員会事務局文化財課)
- (7) 事業費 ・ 総事業費: 9, 600, 770 円 補助対象分: 9, 600, 000 円

【他団体等との連携事業】

1. 観光庁「特別な体験の提供等によるインバウンド消費の拡大・質向上推進事業(二次募集)」

(1) 事業の名称 飛騨高山プレミアムコンテンツ造成事業

～自然・食文化・伝統工芸の高付加価値化～

- (2) 事業概要 飛騨高山は、高山市街の伝統的な町並みや北アルプスの雄大な自然、その自然(水と木)によって育まれた酒造文化と木工文化など、当地ならではの魅力的な観光資源が多く存在する。現状これらの観光資源は個々に点在しているが、各観光資源をつなぎ合わせ 1 つのストーリーに没入するように飛騨高山を巡り、歴史や自然、文化を深く理解できる特別なコンテンツを造成する。

(3) 造成したコンテンツ(例)

- ① 新穂高ロープウェイを貸し切った特別な朝食＋トレッキング
- ② 新穂高ロープウェイを貸し切った特別なディナー＋星空観測
- ③ 天皇家とかかわりの深い水無神社と笏の制作現場を巡るツアー
- ④ 歴史ある酒蔵プライベートツアー
- ⑤ 歴史ある料亭での昼食
- ⑥ 伝統工芸一位一刀彫職人の工房での木彫体験
- ⑦ 伝統工芸宮笠の制作実演と体験



(4) 実施主体

奥飛観光開発株式会社

<主体> 奥飛観光開発(株) <委託> 名鉄観光サービス

<連携> 松本・高山高付加価値な観光地づくり推進協議会(地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり事業実施主体)
高山市、環境省、一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会、奥飛騨温泉郷観光協会、日下部民藝館・谷屋、

2.観光庁「地域観光新発見事業」

- (1) 事業の名称 有形無形の伝統文化(重文、ユネスコ無形文化遺産等)・飛騨の匠の技・人の営みを紡いだ旅の提供事業(販売型)
- (2) 事業概要 「ユネスコ無形文化遺産に登録されている高山祭に象徴される飛騨高山のすぐれた有形文化財の伝統文化」「いにしへの奈良の都で神社仏閣建築に携わり、脈々と受け継がれてきた優れた飛騨の匠の技」「飛騨高山で長年に渡って培われてきた風土・風習・暮らしなど地域特有の人々の営み」といった優れた地域資源の深層部に触れる機会を旅という形で紡ぎ合わせ、より価値の高い飛騨高山の旅を提供する。
- (3) ターゲットの設定理由
日本政府観光局(JNTO)による訪日旅行の有望な旅行者について、高山市に来訪する主要8カ国(北米:アメリカ 欧州:フランス、イタリア、スペイン、イギリス 豪州:オーストラリア アジア:台湾、タイ)における現状を見ると、最大ボリューム層においては、台湾を除いて日本的な文化、特有の伝統文化、日本食を訴求ポイントとして挙げており、その傾向に当てはまるターゲットを設定し、コンテンツを提供する。
- (4) 造成する観光コンテンツの具体的内容と事業
- ① ユネスコ無形文化遺産を含む国指定重要文化財を紡ぐ旅／秋の高山祭(10月9日・10日)2日間限定
 - ㊦ 国指定重文満載の旅:重文に宿泊しながら、高山祭(重要有形文化財)の「屋台組」に加わり、秋「の高山祭(屋台)行事」(重要文化財・ユネスコ無形文化遺産)に参加 重文の料亭「洲さき」にて夕食
 - ㊧ 秋の高山祭満喫できる旅:秋の高山祭行事の見学に加え、日下部民芸館内の栈敷席にて「宵祭り」見学後、同館内で祭料理を提供
 - ㊦㊧＝有形無形文化(遺産)を体感できる旅を造成
 - ② 飛騨の匠の技を紡ぐ旅 ～高山祭といったテーマを切り口に～
普通の旅では入れない伝統工芸品「飛騨春慶塗」の塗師、宮大工、鍛冶職人、伝統工芸品「一位一刀彫」等の工房を訪れ、高山祭の屋台といったテーマを切り口に職人の歴史、技を体験できる旅を造成
 - ③ 飛騨高山の人々の営みを紡ぐ旅
飛騨高山の人々の暮らしをテーマに、古い町並みやそこにある町屋、寺町、里山などを訪れ住民と交流することで、より深く人々の営みを体感できる旅を造成(E-Bikeを活用し身体的ストレスの緩和につなげる)
○上記のコンテンツを繋いだ旅のプロモーション及び販売の実施事業株式会社 シージェット
- (5) 事業主体 株式会社 シージェット
- (6) 実施期間 2024年7月～2025年1月
- (7) 連携先
- ・ 高山市(飛騨高山プロモーション戦略部観光課海外戦略係)
 - ・ 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
 - ・ 日下部民芸館・伝統工芸士 飛騨春慶塗師 熊崎信行
 - ・ 八野大工 宮大工職人 八野泰明・新名鍛冶屋鍛冶職人 新名清雄
 - ・ Flying Peaks
- (8) 事業費 全体 6,035,000 円(全額補助対象) 補助金額(予定) 5,017,500 円

3. 文化庁「文化芸術振興費補助金(地域文化財総合活用推進)事業」

(1) 事業の名称 高山市文化財総合活用推進事業

(2) 事業の趣旨 飛騨高山には、先人から受け継がれてきた伝統と本物の技に裏打ちされた工芸品・民芸品が存在する。しかし、現在ではこのような資源が、担い手のなどの減少により、維持・継承が難しくなっている。これらの課題にたいして、高山市の「飛騨高山ブランド戦略」に基づき、先人から受け継がれてきた伝統的な技術等を継承しながら、適切な保全・活用・継承を行い、次代のニーズに合った普及を促進する。

(3) 事業の概要

① 令和6年～令和8年:高山市文化財総合活用普及啓発事業

市内各種文化財を総合的に普及啓発することに取り組む。

② 各年度の事業内容

- ・ 令和6年度:宮笠普及啓発事業
- ・ 令和7年度:有道杓子普及啓発事業 ※
- ・ 令和8年度:小屋名しょうけ普及啓発事業 ※

※印・・・令和7年度以降本事業の補助率低下が決定した為、実施しない事になった。

③ 事業内容 本事業内では、高山市の文化財の中でも、継承が危うく、近い将来に「工芸技術」が途絶えてしまう可能性のある「宮笠」「有道杓子」「小屋名しょうけ」を総合的に普及啓発することに取り組む。

※ 人材育成事業、普及啓発事業とも、今後の参加団体追加に対応して、変更する場合がある。

④ 令和6年度事業の内容【概要】

本事業では、高山市の無形文化財に指定されている「宮笠」が需要の減少と担い手不足により、後継者の確保が急務となっていることへの課題解決のきっかけになることを目指す。以下の事業内容を行うことで、工芸品としての側面をもつ「宮笠」、普段使い用として機能面でも優れている側面をもつ「宮笠」を地域住民のみならず、日本人観光客、外国人観光客と幅広い層の方々に普及啓発した。

㊦ 連携ホテルでの”宮笠”貸出

2024年8月に連携ホテルで2週間程度、「宮笠」の貸出を行い、下記イベントに向けた使用感等のアンケート調査を実施した。

㊧ ”宮笠”シンポジウムの開催

2024年9月16日(月・祝)に”宮笠”のシンポジウムを開催

◎ シンポジウムの目的 : 「宮笠」を守り、次世代へ継承していくことをコンセプトとし、工芸品としての「宮笠」、涼しくて機能性のよく普段使いができる

「宮笠」を参加者に知ってもらい、体験してもらい、市民・観光客・若年層と幅広い認知向上を目指した。

◎ 場 所 : 高山市民文化会館(120名参加)

◎ 内 容

○ 「宮笠」体験・体感 (宮笠と江名子バンドリの展示・宮笠の歴史写真等の展示)

○ 「宮笠」を守り、次世代へ継承していくための関係者によるトークディスカッション。パネラーは以下のメンバーで実施。

・ 文化資源等の専門家 東京都市大学 西山 敏 樹 准教授

・ 観光の専門家 愛知淑徳大学 林 大 策 教授

・ 郷土史の専門家 一般財団法人金森公顕彰会 田中 彰事務局長

○ シンポジウム内では宮笠を普及啓蒙するオープニング動画を上映した。

㊦ ”宮笠”貸出イベント

【場所】 飛騨高山まちの体験交流館

【内容】 2024年9月21日(土)～23日(月・祝)に観光客向けに「宮笠」の貸出イベント(約 50 個)を実施した。日本人観光客だけでなく、外国人観光客にも貸出を行い、幅広い普及を図った。また、ペット用の「宮笠」を投入し、話題性を向上させた。

(4) 実施主体 高山市文化遺産活用実行委員会(委員長 森 久治)

① 委員会名称 高山市文化遺産活用実行委員会

② 構成メンバー

- ・ 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会(観光地域づくり法人(DMO))
- ・ 久々野まちづくり協議会(事務局) ・ 一之宮まちづくり協議会 ・ 小屋名しょうけ保存会(委員長) ・ 有道しゃくし保存会 ・ 宮笠保存会
- ・ オブザーバー 高山市教育委員会文化財課

◎宮笠シンポジウムの様子



ホール前展示の様子



ホール前展示の様子



制作ムービー上映(開演時)



基調講演 田中彰氏



活動紹介① 林大策氏



活動紹介② 西山敏樹氏



トークディスカッションの様様



科学的検証結果の紹介

◎宮笠貸し出しイベントの様子

(5) 事業費 11,335,000円

※ 財源は令和6年度文化庁文化芸術振興費補助金(地域文化財総合活用推進事業)(定額補助)



4. 文化庁「文化芸術振興費補助金(地域伝統行事・民俗芸能等継承振興)事業」

- (1) 事業の名称 高山市文化財総合活用推進事業
- (2) 事業の趣旨 飛騨高山には、先人から受け継がれてきた伝統と本物の技に裏打ちされた工芸品・民芸品が存在する。しかし、現在ではこのような資源が、担い手のなどの減少により、維持・継承が難しくなっている。これらの課題にたいして、高山市の「飛騨高山ブランド戦略」に基づき、先人から受け継がれてきた伝統的な技術等を継承しながら、適切な保全・活用・継承を行い、次代のニーズに合った普及を促進する。

(3) 事業の概要

- ① 令和6年:高山市文化財総合活用推進事業
市内伝統工芸品・民芸品の製作技術を映像的に記録保存する。
- ② 各年度の事業内容
- ・ 令和6年度:記録作成事業(小屋名しょうけ)
 - ・ 令和7年度:記録作成事業(有道杓子)
 - ・ 令和8年度:記録作成事業(宮笠)
- ③ 事業内容 本事業内では、高山市の文化財の中でも、継承が危うく、近い将来に「工芸技術」が途絶えてしまう可能性のある「宮笠」「有道杓子」「小屋名しょうけ」について記録保存を行い、継承に役立てると同時に、途絶した場合に後年復活できる準備をする。
- ※ 今後の参加団体追加に対応して、変更する場合がある。

④ 令和6年度事業の内容【概要】

「小屋名しょうけ」を取り上げ、下記の取り組みを実施。

1). 保存・伝承用記録映像制作

保存会関係者用に作成する永久保存版。時間無制限。HD、DVD に保存するもの。
準備段階、材料の確保、製作・加工過程、製作道具の取り扱いや準備について、また作り方のコツなどを記録保存した。

2). 普及用映像制作

1の一般普及版。時間30分程度。DVD 保存および HD 保存するもの。
当該工芸品の詳細を時間軸に沿って記録した詳細紹介の動画であるが、その背景となる土地や風土、歴史についても紹介し、単独での上映に耐えられる内容とした。また、HP でも閲覧可能な状態とした。また、各工芸品の普及用動画のハイライト部分を抜き取り短尺(15 秒～ 分程度)で再編集したものを作成。より普及に特化した映像をインターネット上で公開していく

3). 総合普及啓発編

普及を目的として時間10分程度、DVD 保存および HD 保存するもの。
また、Web などでの啓発に適した短尺(15 秒～1分程度)で再編集したものも作成した。これらはインターネット上でも公開していく。

(4) 実施主体 高山市文化遺産活用実行委員会(委員長 森 久治)

- ① 委員会名称 高山市文化遺産活用実行委員会
- ② 構成メンバー
- ・ 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会(観光地域づくり法人(DMO))
 - ・ 久々野まちづくり協議会(事務局) ・ 一之宮まちづくり協議会 ・ 小屋名しょうけ保存会(委員長)
 - ・ 有道しゃくし保存会 ・ 宮笠保存会
 - ・ オブザーバー 高山市教育委員会文化財課

(5) 事業費 4,335,295 円

※財源は令和 6 年度文化庁文化藝術振興費補助金(地域伝統行事・民俗芸能等継承振興)
(補助率 85%・・・3,685,000 円)

XIV、岐阜県の補助金制度を利用した事業

1. 岐阜県「清流の国ぎふ」観光振興事業費補助金(サステナブル・ツーリズム推進事業)」

(1) 事業名 グリーン・デスティネーションズ表彰(アワード)受賞事業

(2) 目的 国際的な観光地域づくりの指針である GSTC 基準を用いた審査を受け、高山市の持続可能な観光地域づくりの現状を把握する

(3) 事業概要

- ・ JaSCA(一般社団法人サステナビリティ・コーディネーター協会)に支援業務を委託し、グリーン・デスティネーションズ表彰(アワード)制度に挑戦した結果、シルバー賞を受賞
- ・ シルバー賞受賞を新聞やWEB等で告知することで、市や当協会等の持続的な観光地域づくりの取り組みを周知

世界の表彰と認証数(10月10日現在)

- ・ 認証11地域
- ・ 表彰61地域
- プラチナ: 10
- ゴールド: 15
- シルバー: 27
- ブロンズ: 9



(4) 成果

- ・ 審査を受けたことで、高山市の持続可能な観光地域づくりの現状を把握することができた
- ・ 今回の受賞によって、高山市は持続可能な観光地として国際的な第三者機関から高い評価を受けたことになり、世界的に関心が高まっているサステナブルツーリズムに取り組む地域として、国際的なブランド力向上や地域住民の誇りと意識向上などにつながることが期待される。

(5) 実施期間 令和6年4月30日～令和7年2月7日

(6) 事業主体 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会

(7) 事業費 総事業費:4,883,300円 補助対象分:3,255,000円



X V. 一般社団法人岐阜県観光連盟との連携事業（飛騨高山旅館ホテル協同組合と連携）

- (1) 観光地域づくり法人による宿泊施設等と連携したデータ収集・分析事業
宿泊施設等と連携したデータ収集・分析について（令和4年度からの継続事業）
- (2) 事業概要 観光庁が実施した「観光地域づくり法人による宿泊施設等と連携したデータ収集・分析事業」で構築した、宿泊データ分析システムを活用し、地域DMO等と連携しながら宿泊データを収集・分析し、コロナ終息後の地域間競争に勝つ！



- (3) 岐阜県観光連盟が目指す取り組み
 - ① 岐阜県内の宿泊者データを収集・分析できる独自の体制構築に取り組み、DMOの役割である「データに基づく戦略（ブランディング）の策定」「KPIの設定」「PDCAサイクルの展開」を実施する。
 - ② 地域DMO等のデータ収集・分析を支援する。
- (4) 事業のメリット
 - ① 宿泊事業者 独自の分析と業務の省力化
 - ・ 自施設のデータを簡単にグラフ化でき、詳細な分析が可能になるとともに、地域の傾向と比較することで、強みや弱みを客観的に把握できる。
 - ・ 毎月のデータ集計や報告事務の省力化につながる。
 - ② 観光協会（DMO） 地域の競争力を強化する
 - ・ 地域を訪れる観光客の属性や競合地域との違いを明確にでき、戦略に活かすことができる。
- (5) 事業のイメージ



- (7) 参加事業者（令和7年3月末現在） 10施設

XVI. アニメツーリズムの推進事業

1. 大政まちめぐり 重ね捺しスタンプラリー事業

- (1) 目的 : 街歩きで高山の魅力を再発見してもらう。
- (2) 期間 : 令和6年 6月14日(金)～ 7月15日(月) (第一弾)
令和6年10月25日(金)～12月15日(日) (第二弾)
- (3) ラリースポット :
 - ① 中橋観光案内所(飛騨・高山観光コンベンション協会) ② 高山市政記念館
 - ③ 飛騨高山まちの体験交流館 ④ 高山祭屋台会館(桜山八幡宮)
 - ⑤ 飛騨高山にぎわい交流館「大政」
 - ★ 飛騨高山観光案内所(高山市飛騨高山プロモーション戦略部観光課)
 - ※ ★ 台紙のみの受け取り
- (4) 対象者 : 観光客、市民
- (5) 事業内容 : ① 市内五か所を順にめぐるスタンプラリーを実施
② スタンプ設置場所又は飛騨高山案内所で台紙を受け取りスタート
③ 台紙にスタンプを重ね捺し、イラストを完成
④ 最終的に出来上がった台紙を飛騨高山にぎわい交流館「大政」へ持参するとプレゼントをお渡し
- (6) 主催 : 飛騨高山にぎわい交流館「大政」
- (7) 協力 : 高山市飛騨高山プロモーション戦略部観光課・一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会・高山市施設振興公社(高山市政記念館)・飛騨高山まちの体験交流館・高山祭屋台会館(桜山八幡宮)
- (8) 実績 : (第一弾) 参加人数 442人(景品交換者)
(第二弾) 参加人数 1,062人(景品交換者)

2. 高山本線全線開通90周年記念 岐阜県・高山市「氷菓」スタンプラリー事業

- (1) 事業名 : 高山本線全線開通90周年記念事業
- (2) 概要 : 高山市内にあるTVアニメ「氷菓」のゆかりの地(5か所)をめぐり、スタンプを全て集めると、記念ポストカードがもらえる
- (3) 期間 : 令和6年10月25日(金)～令和7年1月25日(土)
- (4) スタンプ設置場所 : ① 飛騨高山観光案内所(JR高山駅東口)
② 飛騨高山にぎわい交流館 大政
③ 高山図書館 煥章館 ④ 飛騨山王宮 日枝神社
⑤ 中橋観光案内所
- (5) 参加方法 : ① 飛騨高山観光案内所でスタンプ台紙(無料)を入手
② 5か所のスタンプ設置場所を巡り、台紙にスタンプを捺す。
③ 全てのスタンプを集めた台紙を中橋観光案内所にて確認してもらうと、記念ポストカードがもらえる。
- (6) 主催 : 岐阜県(所管:観光国際部観光誘客推進課)
- (7) 共催 : 飛騨高山観光客誘致推進協議会
- (8) 協力 : ㈱KADOKAWA、一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会、飛騨高山山王宮日枝神社他5団体
- (9) 実績 : 参加人数2,733人・景品交換者2,136人・アンケート回答者1,432人

3.インフルエンサー トンちゃん情報発信事業

- (1) 目 的: インフルエンサー トンちゃんによるアニメ「氷菓」及び「両面宿儺」の聖地巡礼形式に飛騨高山の情報発信を行う。
※ Instagram 71.9万フォロワー、Tiktok 14.4万フォロワー、YouTube 11.6万登録
- (2) 情報発信内容: アニメ「氷菓」や「両面宿儺」の聖地巡礼を行い、グルメも楽しみながら飛騨高山を紹介
・Instagram 1リール投稿+3ストーリー投稿以上
・Tiktok 1動画投稿
・YouTube 1ショート動画投稿
- (3) 期 間: 取材日 令和7年2月27日(木)~3月31日(月)
配信 3月末 SNS にて投稿 再生回数 208,000回(4/3 現在)
- (4) 主 催: 飛騨高山観光客誘致推進協議会

XVII. 高山市観光連絡協議会と連携した事業

【令和6年度高山市観光連絡協議会における観光客誘致事業実施状況】

- ・令和6年4月1日 補助金交付申請 令和6年高観連第 1号
- ・令和6年4月1日 補助金交付決定 高山市指令6飛観第13号

1.メディア事業

【4,912千円】

(1) 飛騨高山のTV旅番組・TVCM、映画等制作事業

(1,821千円)

観光地「飛騨高山」への観光客の誘致等を積極的に進めるためTV番組、TV旅番組及びTVCM並びに飛騨高山を舞台とした映画等の制作、放映についてTV会社、制作会社等とタイアップし、その誘客推進を図る。

【実施事業】

① 東海テレビ「スイッチ！」冬の岐阜・高山ぶらり満喫旅

… 1月24日(金)放送 午前9時55分から11時14分

※ 出演者: 松本明子 高橋知幸(東海テレビアナウンサー) … 冬の高山の見どころ紹介

② 東海テレビ「ちゃーじ！」北アルプスの麓に広がる奥飛騨温泉郷を巡る！

… 2月1日(土)放送 午前11時25分から11時45分

※ 辻本達規(BOYS AND MEN)が、北アルプスの麓に広がる奥飛騨温泉郷を巡る！

(2) ラジオ・コミュニティFMラジオ広告事業

(3,089千円)

ラジオ・コミュニティFMラジオに飛騨高山の季節、季節の情報、イベント情報等のCMを制作し放送する。広範囲の聴取者に情報を提供し積極的な誘客を図る。

【実施事業】

- 市内のコミュニティFMラジオ「ヒッツFM」局(株飛騨高山テレ・エフエム)を通じて市内の季節の情報、イベント情報等のCMを制作、放送。
- 「ヒッツFM」局(株飛騨高山テレ・エフエム)のネットワークを通じ東京、神奈川、さいたま、名古屋、三河、岐阜、三重、大阪、神戸等の地域をカバーするコミュニティFMラジオで飛騨高山への誘客CMを制作、放送

2. WEB事業

【61,457千円】

(3) 飛騨高山WEBエリアキャンペーン事業

(7,299千円)

観光地「飛騨高山」の誘客を積極的に進めるためにWEB上での誘客事業を行う。WEB登録により宿泊予約をされたお客様を対象とした特典キャンペーン等を併せて行い閑散期の宿泊増や来訪者の増加を図る。

【実施事業】

- ① リクルートじゃらんWEBサイトキャンペーン事業(インスタグラム、フェイスブック等情報発信の強化)等
- ② 週刊じゃらんアプリを活用したプロモーション事業
- ③ じゃらんエリアダッシュボード利用事業

(4) 駅構内等デジタルサイネージビジョン広告事業

(28,073千円)

デジタル技術の普及によりポスター掲示に変わりデジタルサイネージビジョンによる方法に移行し、各JR駅や私鉄駅等の構内に設置が急速に進んでいる。ポスター制作や貼付経費が軽減でき、また様々な風景を紹介できるメリット等もあり観光地「飛騨高山」の映像等を放映し誘客を積極的に図る。

【実施事業】

- ① J・ADビジョン大宮駅東口広告事業
 - ・ 掲出期間:令和6年4月1日～令和7年3月31日
- ② J・ADビジョン CENTRAL 名古屋駅地下通路広告事業
 - ・ 掲出期間:令和6年4月1日～令和7年3月31日
- ③ デジタルサイネージアニメーション画像データ制作事業
 - ・ 掲出期間:令和6年4月1日～令和7年3月31日
- ④ 大阪梅田 LINKS UMEDA Aデッキビジョン広告事業
 - ・ 掲出期間:令和7年6月1日～令和8年5月31日
- ⑤ 大阪道頓堀トンボリステーション広告事業
 - ・ 掲出期間:令和7年4月1日～令和8年3月31日
- ⑥ JR名古屋駅ツインビジョン桜通口広告事業
 - ・ 掲出期間:令和7年4月1日～令和8年3月31日
- ⑦ J・ADビジョン大宮駅東口広告事業
 - ・ 掲出期間:令和7年4月1日～令和8年3月31日
- ⑧ 名鉄中部国際空港駅デジタルサイネージ広告事業
 - ・ 掲出期間:令和7年4月1日～令和8年3月31日

(5) WEB動画配信事業

(1,150千円)

だれでもWEB上に動画を配信できるWEBサイト「YouTube」等に観光地「飛騨高山」の現在の様子を動画によりその魅力を配信することにより、観光客の誘客を積極的に図る

【実施事業】

- ① 固定カメラによるライブ動画配信事業
 - ・ 「陣屋前交差点設置カメラ」「中橋前設置カメラ」映像「YouTube」配信
- ② 春の高山祭インターネット配信業務委託

- ・契約期間:令和6年4月10日～令和6年4月30日
- ③ 秋の高山祭インターネット配信業務委託
 - ・契約期間:令和6年10月1日～令和6年10月31日

(6) WEBサイト強化事業 (24, 935千円)

飛騨高山への観光を考えるにあたっての最初の玄関口であり、IT時代の今、誰もが気軽に情報収集するWEB上の飛騨高山紹介サイトをより具体的な情報を提供できるよう令和2年度に、公式観光ホームページとして一元化を図り、飛騨高山への誘客はもとより、高山へ来てからも利用してもらえる「おもてなしのウェブサイト」へとリニューアルした。更にこのサイトのリニューアルを行い機能等の充実を図り地域との連携を強化し、飛騨高山への誘客を更に強化促進することを図る。

【実施事業】

- ① 飛騨高山観光公式 WEB サイトシステム運用管理・サーバー管理等委託業務
 - ・業務期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日
- ② 飛騨高山観光情報サイト情報発信強化事業
 - ・飛騨高山の観光情報を更にタイムリー、きめ細やかな情報を強力に発信するためインスタグラム、フェイスブック、ティックトック等のSNSを利用し発信
 - ・業務期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日
- ③ 中央日本観光データブックプラットホーム利用事業

3. 広告宣伝事業 【31, 683千円】

(7) 新聞・雑誌等広告宣伝事業 (17, 509千円)

新聞、雑誌等に飛騨高山の記事を掲載し、国内外からの観光客の誘客に積極的に対応する。基本的なものとして三つの媒体「新聞広告」「雑誌広告」「交通広告」の媒体を利用してタイムリーで、かつ魅力的な「飛騨高山」の情報を発信する。

- 主な雑誌名等:るるぶ飛騨高山・るるぶFREE・ライブリー信州・じゃらん等々

【実施事業】

- ① 新聞広告 ・中日新聞(中部新時代) ・旬刊旅行新聞(中部特集 秋版等)
 - ・観光経済新聞(飛騨高山特集) ・岐阜新聞(荘川桜等)
- ② 雑誌広告 ・じゃらん家族旅行2024(関西・東海・中国・四国版) ・東海じゃらん(岐阜県特別別冊企画) ・るるぶ飛騨高山`26 ・るるぶ FREE(夏秋号・秋冬号) ・ライブリー信州2025・BikeJINツーリングガイド
- ③ 交通広告 ・名古屋鉄道全線「春の飛騨高山」中吊広告

(8) パンフレット等作成事業 (14, 033千円)

高山市が作成する総合パンフレット「飛騨高山」との連携を図り詳細な地域等の情報が発信できるようパンフレットを作成

【実施事業】

- ① 濃色「飛騨高山」パンフレット
- ② 飛騨高山・奥飛騨温泉郷ドライブマップ
- ③ 飛騨高山&奥飛騨温泉郷お泊りガイド

④ 飛騨高山地域活性化観光マップ



⑤ 飛騨高山欧米豪・台湾向けパンフレット

⑥ 飛騨の匠の技とところパンフレット



⑦ 支所地域の観光情報パンフレット

- ・京王・名鉄・近鉄タイアップ告知兼乗鞍岳ポスター・チラシ
- ・奥飛騨温泉郷冬物語 ・ひだ清見ドライブマップ ・生きびな祭ポスター、チラシ
- ・とっておきの旅「hida asahi」パンフレット・乗鞍岳案内リーフレット
- ・丹生川の観光&ガイドリーフレット ・「両面宿儺の郷」のんびりe-BIKEポスター、チラシ

⑧ その他チラシ

(9) 首都圏等出向宣伝事業

(141千円)

飛騨高山の紹介を大都市東京等に出向き「飛騨高山」観光の宣伝及び物産の宣伝等を行うことにより、関東方面等での幅広い誘客を図る。また、飛騨高山の物産、特産品の販路拡大や販路の道筋をつける。

【実施事業】

第19回 しんきんビジネスマッチング ビジネスフェア2023

① 開催概要

- ・開催日 令和6年10月11日(金)
- ・場所 ポートメッセなごや(名古屋市国際展示場) 第3展示館
- ・事業内容 ○ ビジネス展示会・商談会 ○ バイヤー商談会
○ 全国の観光・物産の展示等 ※ 飛騨高山の観光ブースを設置

- ・主 催 ビジネスフェア2024実行委員会(一般社団法人東海地区信用金庫協会・
株東海信金ビジネス・東海地区しんきん経営者協議会)
- ・協 賛 高山信用金庫 他東海地区の信用金庫
- ② 実績等 フェア出展者 470社 来場者数 4,490人

4. 地域資源活用促進事業 【270千円】

(10) 地域資源活用促進事業 (270千円)

ポストコロナを見据えた観光地づくりを支援・促進するべく、各地域における新たな観光資源の発掘やそれに係る商品造成の支援等を行う。

高山市観光連絡協議会が推進する地域資源活用促進事業について

R5予算額計:5,000千円

1.対象事業

- ① 各地域の様々な資源を活用した地域の特色を活かした誘客事業
3,510千円(270千円×10地域+α(3地域分))
 - ・各観光協会又は観光協会とその他の観光関連団体で組織する実行委員会等が主体となって実施する地域資源を活用した誘客施策に要する経費(但し事業費総額が30万円未満のもので、市イベント補助金事業の対象にならないもの及び純広告出稿に要する経費を除く)
 - ・一地域あたり、年間一回の活用を限度とする
 - ・既存事業の維持を目的とするのではなく、持続可能な事業とした新たな取り組みを組み込むものとする
 - ・対象経費は報償費、消耗品費、印刷製本費、広告宣伝費、旅費(費用弁償含む)、通信運搬費、保険料、手数料、委託費、賃借料、会議費とし、人件費、交際費、懇親会費、備品購入費、公課費は対象外とする
- ② 地域間で連携した出向宣伝事業
1,500千円(100千円×10地域+α(5地域分))
 - ・複数地域で連携した地域資源等のプロモーション(出向宣伝)に要する経費(旅費等)を対象とし、エリアの面的訴求を目的とする
 - ・原則として複数地域には(一社)飛騨・高山観光コンベンション協会を含むものとする。

2.負担率

- ① 9/10(但し、1団体27万円を上限とし、消費税分は対象外とする) ② 10/10

3.対象期間

本事業に関しては今後の体制づくりが完了するまでの時限的措置とする

4.座組

本事業は高山市観光連絡協議会の補助事業ではないものであることから、事業推進にあたっては高山市観光連絡協議会が主催もしくは共催になるものとする

5.その他

上記以外の案件については、高山市観光連絡協議会事務局と市観光課で協議の上、その事業の性質を鑑み、都度判断することとする

【実施事業】

1. 事業名：乗鞍山麓&里山スターウォッチングツアー
2. 事業主催企画：高山市観光連絡協議会・飛騨乗鞍観光協会
3. 実施主体：飛騨乗鞍観光協会
4. 連携団体名：協同組合 朴ノ木平・星空星覧会
5. 事業の概要及び計画の詳細

① 目的

夏の夜空、星座のよく見える日をセレクトし、里山や乗鞍山麓の自然の中で、天体望遠鏡を利用しガイド案内による星空観察を楽しんでもらう。

② 事業の内容

高山市内や丹生川町など旅館ホテル宿泊客等対象に、巡回送迎バスを運行させ、乗鞍山麓の静寂な夏・初秋の星空をウォッチング。

③ 事業計画の詳細

- ・ 予約受付：巡回バスツアー形式及び自社送迎車等による事前予約制
- ・ 巡回バス：高山駅西口～高山市街～丹生川～星空観察～高山駅西口
- ・ 計画日：令和6年8月17日(土)・24日(土)ほうのき平スキー場
令和6年9月 5日(水)・12日(水)丹生川総合グランド
- ・ 各回定員：40人 最少催行人員15人

6. 事業の実施期間：令和6年6月10日～令和6年12月15日

7. 事業実施の責任者及び担当者氏名

責任者：飛騨乗鞍観光協会 会長 宮前 勝

担当者：事務局 諏訪 まり・小坂 治重

連絡先：TEL 0577-78-2345 ・ e-mail info@hida-norikura.com

【実績等】

8. 実績：天候不順等で事業を中止

5.グリーンデスティネーションズ表彰(アワード)制度受賞支援事業 【1,650千円】

(1) グリーンデスティネーションズ表彰(アワード)制度受賞支援事業 (1,650千円)

持続可能な観光国際指標における国際認証団体の一つであるグリーン・デスティネーションズ(オランダを拠点に活動)の表彰(アワード)受賞を目指す団体(DMO)へ支援。そのことでグローバル・サステナブル・ツーリズム協議会(GSTC®)が設定し管理するGSTC基準を認識し、それに基づいた取り組みを展開することで持続可能な観光地づくりを高山市域全体で推進。

① 受賞経過：

VIII、岐阜県の補助金制度を利用した事業「1.「清流の国ぎふ」観光振興事業費補助金サステナブル・ツーリズム推進事業」において受賞経過説明

② 支援団体

DMO(観光地域づくり法人) 一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会

6.事務費

【41千円】

合 計

【100,011千円】

令和 6 年度飛騨高山観光客誘致推進協議会 事業報告

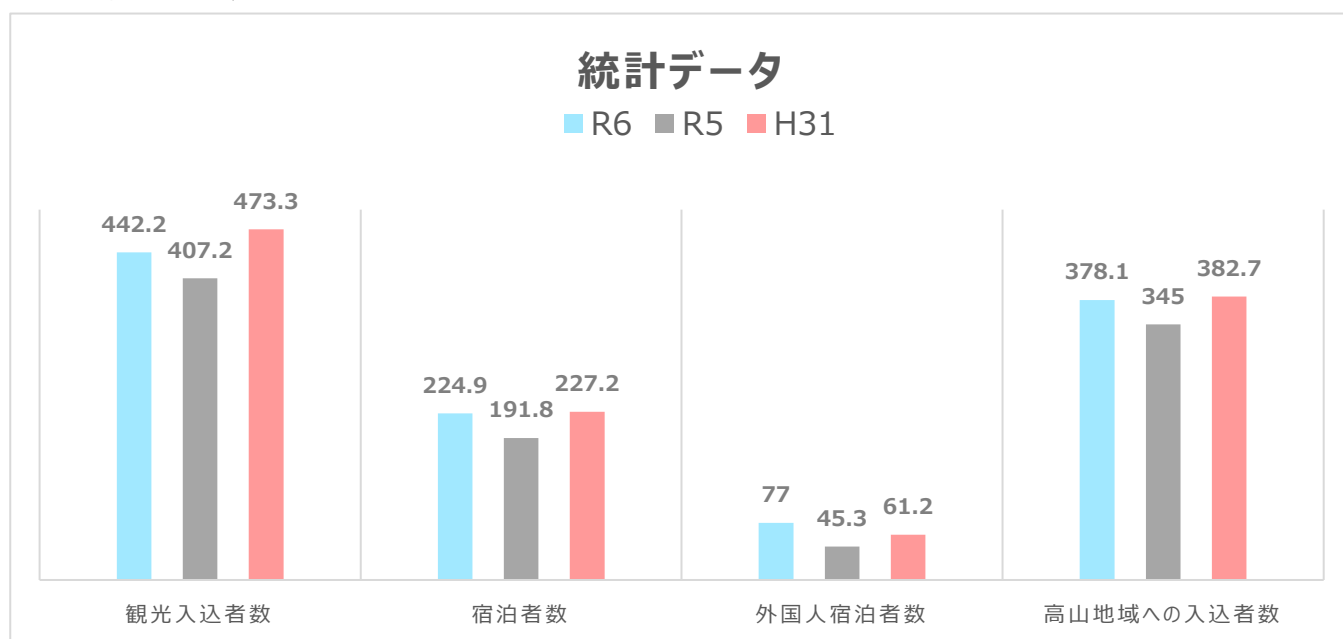
令和 6 年の高山市における観光入込客数は 442 万 2 千人となり、対前年比 108.6%となりました。そのうち、宿泊者数は 224 万 9 千人（対前年比 117.26%）、外国人宿泊者数については過去最高となる 77 万人（対前年比 170.11%）でした。また、高山地域の観光入込客数については 387 万 1 千人となり、対前年比 111.62%でした。

コロナ禍前のピークであった平成 31 年と比較すると、観光入込客数は約 93%（H31：473 万 3 千人）、外国人宿泊者数は約 126%（H31：61 万 2 千人）、高山地域の観光入込客数は約 101%（H31：382 万 7 千人）であり、総数では平成 31 年に届きませんでしたが、外国人観光客の大幅な増加を背景に、高山地域を中心にコロナ禍前のピークに限りなく近づいた状況となりました。

一方、古い町並をはじめとする市街地の観光スポットへの観光客の一極集中や、外国人観光客の文化の相違に起因するマナー問題など、新たな課題も浮き彫りになってきました。

そのような状況の中、当協議会では様々な誘客施策によるプロモーションを実施しつつ、並行してマナー啓発等についても実施してまいりました。

具体的には、依然として高需要が続くマイカー利用客をターゲットとした NEXCO 中日本との連携事業強化や、公共交通機関と連携した誘客施策等に加え、令和 6 年度は JR 高山本線全線開通 90 周年であったことから、東海旅客鉄道（株）と岐阜県と連携したプロモーション、そして金森長近公生誕 500 周年を記念したテレビ番組の制作放映など、時節に応じた取り組みを推進することで、飛騨高山の魅力を広く発信しました。



通常事業

1. 宣伝事業

1-1. 情報発信（テレビ・ラジオ・インターネット・新聞・旅行誌等）

大手民放各局や様々なローカル局に、四季ごとの見所や体験などの情報提供を行い、旅番組やバラエティー番組の制作に協力することで飛騨高山の魅力を紹介していただきました。

雑誌や旅行誌等については、観光事業の話題が日刊紙や旅行専門紙などに掲載されたほか、「るるぶ飛騨高山」、「まっぷる飛騨高山」、「東海じゃらん」などの観光情報誌や企業社内誌など、多種の雑誌に取り上げていただきました。

また、飛騨高山観光公式サイトにおいて、観光情報やイベント情報などを、きめ細やかに魅力的で効果的な地域情報の提供を行いました。

1-2. ノベルティ

特製さるぼぼストラップ、湯の花、飛騨紅茶、飛騨春慶、飛騨牛カレーなどを誘客宣伝事業にあわせてプレゼントすることで、宣伝効果を高めました。

1-3. （一社）飛騨・高山観光コンベンション協会との連携事業

平成 27 年度に創設された市のイベント開催支援補助金を活用し、「飛騨高山ライトアップ」、「飛騨高山陣屋前夜市」等のイベントを飛騨・高山観光コンベンション協会と連携・協力して実施しました。

夏季事業	飛騨高山手筒花火打ち上げ
	飛騨高山陣屋前夜市
	桜山風鈴まつり
飛騨高山雛まつり・端午の節句	飛騨高山雛まつり 令和 6 年 3 月 1 日（土）～4 月 3 日（木）
	飛騨高山端午の節句 令和 6 年 5 月 1 日（水）～6 月 5 日（水）
飛騨高山 酒蔵のん兵衛まつり （古い町並における 6 つの酒蔵で実施）	令和 6 年 5 月 30 日（木）～6 月 30 日（日） 32 日間開催
第 4 弾わくわく体験！飛騨高山	・令和 6 年 6 月 17 日（月） ～令和 7 年 2 月 25 日

	(火) ・登録事業者数：27 事業者 ・利用枚数：3,224 枚 (9,376 千円分)
教育旅行促進事業	※詳細：4.教育旅行誘致事業

1-4. 飛騨の味まつり

(一財) 飛騨地域地場産業振興センターが実施している「飛騨の味まつり」が飛騨高山まちの体験交流館において開催され、当協議会としても協力いたしました。

日程	入込数 (単位：人)
令和6年6月1日(土)～2日(日)	1日：3,725人 7,175人 2日：3,450人
令和6年10月5日(土)～6日(日)	5日：4,408人 10,564人 6日：6,150人 人
合計	17,739人



1-5. 誘客連携事業

県や県観光連盟等とも連携・協力し誘客宣伝を行いました。令和6年度においては近隣エリアだけではなく広域に展開し、宣伝を強化しました。

日程	催事名	主催者
7月4日(木)	岐阜県東京商談会	岐阜県観光連盟
7月13日(土)～ 15日(月祝)	ぎふ観光キャンペーン in 横浜	岐阜県
11月9日(土)～ 10日(日)	岐阜県観光物産展 2024	岐阜県観光連盟

10月19日（土）～ 20日（日）	大関ヶ原祭 2024	岐阜県・関ヶ原町
11月9日（土）～ 10日（日）	金沢出向宣伝	飛越能経済観光都市懇 談会
2月14日（土）～ 15日（日）	飛越能まるごと体感フェア	飛越能経済観光都市懇 談会



ぎふ観光キャンペーン in 横



大関ヶ原祭 2024

2. 高速バス連携事業

2-1. 冬季ライトアップ会場への直通バス運転

濃飛バスと連携し、市内の冬季ライトアップ会場への直通バスを運行しました。また、高速バス利用者については、利用料金の割引を行いました。

実施時期	令和7年1月11日（土）～2月24日（月・祝）
対象路線	丹生川線、飛驒の里線、朝日線
利用人数	872人（うち高速バス利用者114人）

2-2. 中部地方インフォメーションプラザ in 京王新宿での情報発信

高速バス新宿線を濃飛バスと共同運行する（株）京王電鉄が運営する中部地方インフォメーションプラザ in 京王新宿に飛驒高山専用ブースを借上げ、首都圏における継続的な情報発信とインフォメーションプラザを活用した観光キャンペーンなどにより観光客の誘致を推進しました。

実施期間：令和6年4月1日（月）～令和7年3月31日（月）

2-3. 中部地方インフォメーションプラザ in 京王新宿 感謝祭

上記の施設が令和 7 年 3 月 31 日で閉所になることに伴い、感謝祭と位置づけ白川村と合同で、観光 PR 及び物販ブースを出展しました。

実施期間：令和 7 年 2 月 21 日（金）～22 日（土）



2-4. ラッピングバスによるプロモーション

地域資源の一つである両面宿儺、そして飛騨高山の認知促進を図るため、岐阜線、名古屋線、新宿線及び京都・大阪線にて運行しているラッピングバス（両面宿儺×飛騨高山）を継続運行し、誘客促進を図りました。

実施期間：令和 3 年度～令和 7 年 12 月頃（廃車に伴い終了予定）

3. NEXCO 連携事業

NEXCO 中日本管内主要 SA で「高山市総合パンフレット」、「わくわく体験！飛騨高山チラシ」を配架しました。

設置期間	令和 6 年 8 月 1 日（木）～9 月 30 日（月） 令和 7 年 2 月 1 日（土）～3 月 31 日（月）
配架場所	14 カ所（談合坂[下]、土山、長良川[下]、刈谷、諏訪湖[下]、岡崎、海老名[下]、小矢部川[下]、多賀[上]、鈴鹿、静岡[下]、足柄[上]、岡崎、浜名湖）
実績	4,294 部（7 月～9 月） 8,350 部（1 月～3 月）

4. 教育旅行誘致事業

4-1. 教育旅行誘致推進事業

飛騨・高山観光コンベンション協会、ふるさと体験飛騨高山の皆様のご協力をいただき、以下の事業を実施しました。

- ・教育旅行年報 2024 への広告出稿
- ・教育旅行特集 6 月号、2 月号：日本教育旅行新聞（発行部数 231,000 部）

4-2. 教育旅行エージェント訪問

以下のとおり、教育旅行エージェントを訪問し、次年度の支援制度や当市の新たな取り組みなどについて PR しました。

日程	地域	訪問数
7 月 24 日（水）	東京	2 社
2 月 6 日（木）～7 日（金）	岐阜・名古屋・大阪	13 社

4-3. その他

昨今の学校のニーズを聞き取りながら、魅力ある講演や年間通じた学習サポートなどの教育旅行に対する新たなニーズに適応した取り組みを実施しました。

また、高山市の事業として、教育旅行で宿泊される児童生徒及び教職員を対象に、市内取扱い加盟店にてご使用いただけるクーポン一人 1,000 円分を発行する「飛騨高山教育旅行クーポン」事業を、飛騨・高山観光コンベンション協会が市の補助事業として実施しました。

実施期間	令和 6 年 5 月 1 日（水）～令和 7 年 2 月 28 日（金）
取扱い加盟店数	195 店
利用者数	5,729（39 校）

5. その他のイベント協賛事業

夏の風物詩である「飛騨高山市民花火大会」に協賛し、飛騨高山のイメージアップと市域の活性化に努めました。

実施日：令和 6 年 8 月 5 日（土）

6. 観光セミナー事業

以下のとおり 2 つの観光に関するセミナーを実施しました。

タイトル	「観光客の本音から学ぶ 販売力向上セミナー」
概要	当地域の代表的な観光資源である「高山の朝市」などを題材として、観光客の本音を学ぶことで、観光客とのコミュニケーション力の向上と観光資源の深掘りによる販売力の強化を図るため、物販事業者を対象とした“販売力向上”をテーマとしたセミナーを開催しました。
日時	令和 7 年 2 月 4 日（火）
場所	ひだホテルプラザ
講師	M&Company 白石 実果 氏
参加者	90 名（内現地参加 72 名 リモート参加 18 名）
当日の様子	

タイトル	「旅行者が求めるバリアフリー」
概要	今年度、高山市が実施した「観光施設バリアフリーモニターツアー」の調査結果を踏まえた、観光地におけるバリアフリーの在り方についてのセミナーを開催しました。
日時	令和 7 年 2 月 18 日（火）
場所	高山市民文化会館
講師	佐藤 聡 氏
参加者	29 名（内現地参加 25 名 リモート参加 4 名）
当日の様子	

特別事業

1. 特別強化プロモーション

事業	JR 高山本線 90 周年事業① 「氷菓」スタンプラリー
概要	アニメ「氷菓」の聖地を巡るスタンプラリーを実施しました。
実施期間	令和 6 年 10 月 25 日（金）～令和 7 年 1 月 25 日（土）
場所	市内各所（駅前案内所、中橋案内所、煥章館、日枝神社、大政）
参加者数	2,733 人
	

事業	JR 高山本線 90 周年事業② 「ぎふ旅×ひだ号」タイアップ
概要	HC85 系 2 編成を岐阜県とタイアップして、おもてなでしこの皆様にご協力いただき、装飾した「ぎふ旅×ひだ号」の運行に合わせて乗客にノベルティ（飛騨紅茶のティーパック）を配布しました。
実施期間	令和 6 年 10 月 26 日(土)
配布数	200 個
	

事業	関西プロモーション
概要	梅田駅地下街の商業施設であるホワイトティうめだにて、観光 PR ブース及び飛騨高山の特産品が当たる巨大ガチャを設置し、関西方面での飛騨高山の PR 事業を実施しました。
実施期間	令和 7 年 2 月 8 日（土）～9 日（日）
場所	ホワイトティ梅田（大阪市北区）
実績	パンフレット配布：1,000 部（消化率 100%） イベント参加者：670 人
当日の様子	  

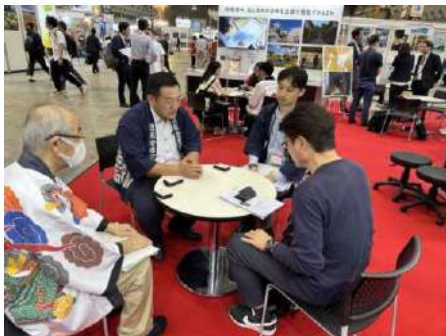
事業	アニメツーリズム事業
概要	高山市が舞台となった TV アニメ「氷菓」と「両面宿儺」の聖地を紹介する動画を、著名なインフルエンサーである「トンちゃん」に製作いただき、Instagram にて発信しました。
実施期間	令和 7 年 2 月 27 日（木）～3 月 31 日（月）
場所	高山市内
実績	再生回数：208,000 回（4/3 時点）
参考写真	

事業名	金森長近公生誕 500 年記念事業
概要	令和 6 年に生誕 500 周年を迎えた武将金森長近が礎を築いた高山市と福井県大野市の繋がりから、福井テレビジョン放送（株）とタッグを組み、長近公の足跡を辿る情報バラエティ番組を企画し放送しました。 今後、全線開通予定の中部縦貫道を契機とした、新たな周遊観光ルートの構築による誘客促進を図りました。
放送日	令和 7 年 3 月 1 日（土）18:00～18:29 令和 7 年 3 月 8 日（土）18:00～18:29 令和 7 年 3 月 15 日（土）18:00～18:29
視聴率	個人：23%／世帯：39.4% ※3 日間合計
撮影当日の写真	

2. 空港連携事業

実施せず

3. ツーリズム EXPO ジャパン出展事業

概 要	世界最大級の旅の祭典であるツーリズム EXPO ジャパンに、高山市、金沢市、南砺市、松本市、白川村が共同でブース出展し、商談会と観光 PR を行いました。 商談の内容としては、「人気スポット」、「新スポット」、「観光施設情報」、「お役立ち情報」、「アクセス情報」のコンテンツについて紹介を行い、約 25 件の商談を行いました。
実 施 期 間	令和 7 年 9 月 26 日（木）～29 日（日）
場 所	東京ビッグサイト（東京都江東区）
総来場者数	182,900 人
当日の様子	  

ⅩⅨ. 飛騨高山国際誘客協議会との連携事業

令和6年度 飛騨高山国際誘客協議会 事業報告

令和6年（2024年）の年間訪日外客数は3,686万9,900人となり、過去最高であった平成31年・令和元年（2019年）比15.6%増、令和5年（2023年）比47.1%増となり、過去最高を更新した。これは、桜・紅葉シーズンや夏の学校休暇など、ピークシーズンを中心に各市場が単月での過去最高を更新した結果であり、東アジアだけでなく東南アジア、欧米豪・中東市場においても実数を伸ばしたことが、年間過去最高の更新につながったものである。

高山市の令和6年（2024年）外国人宿泊者数は769,743人となり過去最高であった平成31年・令和元年（2019年）比125.7%、令和5年（2023年）比170.1%となった。

令和6年度（2024年度）の協議会の事業については、VISIT JAPAN トラベル&MICE マーケット（VJTM2024）や台湾国際旅行博（ITF）等の旅行博・商談会に出展・参加した。

一方で、物価高や渡航費の高騰などの影響もあり、北米マーケットをターゲットとした商談会・旅行博への参加を見送り、代替としてオンライン商談会へ切り替えるなど対応を行った。

情報発信については、継続的なSNSでの発信や京王百貨店におけるプロモーションなどを実施をした。

事業内容

1. メディア等情報発信事業

（1）メディア、旅行代理店等の招請事業

JNTO 海外事務所、岐阜県、中部国際空港、民間観光事業者などを通じて寄せられる海外旅行代理店、メディア等からの訪問機会を活用し、飛騨高山の魅力を十分伝え情報発信してもらうことで、海外の消費者に対して飛騨高山の情報を発信した。

※対応状況詳細についてはP7、P8 参照

（2）首都圏での外国人向け観光案内

「中部インフォメーションプラザ in 京王新宿」において飛騨高山専用ブースを借り上げ、首都圏における継続的な情報発信を展開した。



(3) JNTO 事業への参画

(ア) 「Japan's Local Treasures」及び「Experiences in Japan」応募・採択
全国のDMO・自治体等が保有するコンテンツ・情報をJNTOのウェブサイトから広く発信する事業に申請、2件が採択された。

主催：JNTO

発信：JNTO グローバルサイトに掲載、JNTO 海外事務所 SNS で訪日プロモーションに活用。



ハッピープラス（酒蔵めぐりとシャワークライミング）

(イ) Japan Luxury Showcase 視察

JNTO 市場横断プロモーション部主催の招請事業への協力を行った。

視察先：伝統工芸（飛騨春慶）、高山祭屋台会館、古い町並、宮川朝市等

実施日：令和7年2月17日～19日

2. 国際旅行博出展事業

海外旅行博、現地プロモーション、オンライン商談会等に積極的に参加を行った。

(1) 台湾プロモーション

期 間：令和6年10月29日(火)～11月5日(火)

場 所：台湾 台北市

参 加 者：会員9名（ひだホテルプラザ、穂高荘ホテルズ・リゾート、ホテルアソシア高山リゾート、飛騨・高山観光コンベンション協会(2名)、飛騨乗鞍観光協会、TOGEI 飛騨 まつりの森、めいほう高原開発、メルキュール飛騨高山)、事務局1名

内 容：台湾からの更なる観光客誘致を図るため ITF2024 に出展した。また、会期前は台北の主要旅行社へのセールス訪問を実施。ITF 併催の商談会は台風直撃により中止となった。

10 月 30 日（水）旅行社 7 社、航空会社 2 社 計 9 社 訪問

10 月 31 日（木）台風直撃による出勤・登校停止令が発令されたため、旅行会社訪問および商談会は中止。

11 月 1 日（金）～11 月 4 日（月）ITF2024

日本ゾーン参加団体 ： 98 団体 / 182 ブース

日程		ITF2024 来場者数	前年比 (%)	ITF2023	ITF2019
1 日目	11 月 1 日(金)	58,021 人	101.0 %	57,453 人	80,387 人
2 日目	11 月 2 日(土)	106,343 人	106.2 %	100,158 人	103,781 人
3 日目	11 月 3 日(日)	122,116 人	110.1 %	110,947 人	120,244 人
4 日目	11 月 4 日(月)	78,083 人	102.9 %	75,917 人	80,422 人
4 日間合計		364,563 人	105.8 %	344,475 人	384,834 人





(2) 商談会

(ア) VISIT JAPAN トラベル&MICE マート 2024

世界各国の旅行会社等を招請して商談会を実施する VISIT JAPAN トラベルマート 2024 に出展した。欧米豪や東南アジアを中心に全旅行会社との商談を行ったほか、本商談会時には同じ会場内にてツーリズム EXPO ジャパンも開催され、北陸・飛騨・信州 3 つ星街道観光協議会と連携して高山市（飛騨高山観光客誘致推進協議会）がブース出展した。

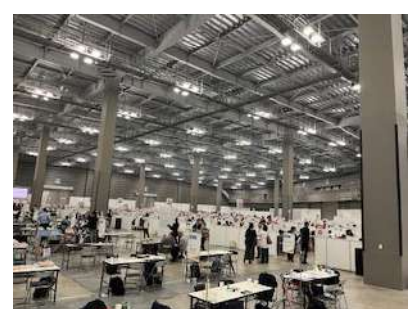
開催日：令和 6 年 9 月 26 日（木）～28 日（土）

会 場：東京ビッグサイト

主 催：JNTO

参加者：ひだホテルプラザ、穂高荘ホテルズ・リゾート、高山グリーンホテル、ホテルアソシア高山リゾート、メルキュール飛騨高山、奥飛騨温泉郷観光協会、龍リゾート&スパ、HIDAIIYO、ハッピープラス CJETT

商談数：計 36 社



(イ) オンライン 米国 JAPAN SHOWCASE（北米・太平洋市場）

オンライン・Zoom によるブレイクアウトルーム・ラウンド方式の商談会への参加を行った。

開催日 令和 6 年 9 月 11 日（水）

主 催 JNTO

参加者 CJETT、ハッピープラス

商談数 計 101 社

(ウ) JNTO 主催マレーシア旅行会社向けムスリムセミナー

飛騨高山フードバリアフリー協議会によるムスリムセミナー参加と現地でのプロモーション事業を支援。マレーシアにおいて高山のムスリム対応状況を紹介した。その他、在クアラルンプール旅行会社2社をセールス訪問し、プロモーションを実施した。

旅行会社訪問日：令和7年2月17日

セミナー開催日：令和7年2月18日

セミナー参加旅行会：21社



3. 受入環境充実化事業

観光ガイド配置事業

中橋観光案内所を拠点とし、飛騨高山の魅力を外国語で紹介する専門職員3名を配置し案内業務を行った（うち1名は飛騨・高山観光コンベンション協会が雇用）。

また、高山市の公式Facebook、Instagram等により市内のイベント、旬な情報について積極的な情報発信を行った。

(1) 案内所 利用実績

	令和6年度	令和5年度
外国人案内	4,190	2,406
日本人 //	1,457	1,130
電話等案内	1,172	824
合計	6,819	4,360

(2) SNS 実績 Facebook フォロワー数 4.8 万、Instagram 4,405

	年度	投稿数	いいね数	コメント数	シェア数	リーチ数
Facebook	R6	60	9,819	295	604	442,010
	R5	85	16,292	572	891	733,547
Instagram	R6	48	7,328	92	37	69,999
	R5	55	7,394	103	-	33,776

4. その他

(1) 令和6年台湾東部沖地震支援金の寄付について

令和6年度総会において支援金募集について決議の上、支援金を募った。

支援金は、ITF 会場において、台北市旅行商業同上公会の駱理事長を通じ徐榛蔚花蓮県知事に寄贈した。

支援金金額：345,516円



○セールスコール、商談会等 参加詳細

NO	実施日	招請事業名等	実施主体（連携先等）	人数（商談相手）
セールスコール、海外旅行博				
1	10/30	台湾プロモーション	飛騨高山国際誘客協議会	9 社
2	11/1-11/4	台湾 ITF2024	財団法人台湾観光協会 （日本観光振興協会）	-
3	1/16-1/19	タイ TITF #30	東海地区外国人観光客誘致促進協議会	-
4	1/20	タイ・バンコク	東海地区外国人観光客誘致促進協議会	3 社
商談会				
1	9/26～9/28	VISIT JAPAN トラベルマート 2024	JNTO MICE プロモーション部	36 社
2	2/7～2/8	Online Japan Showcase （北米・太平洋側市場）	JNTO ロサンゼルス事務所	101 社

○海外旅行代理店、メディア対応事業 詳細

	実施日	招請事業名等	実施主体（連携先等）	人数（名）
1	4/16	中国 FAM ツアー	セントレア連携	10
2	5/13	中国（深セン・大連）FAM	セントレア連携	12
3	9/11～13	松本高山高付加価値化事業 FAM	BOJ・アヤベックス・Untold Japan	3
4	9/19	3ツ星街道観光協議会欧米豪部会・ ドイツ市場向け FAM	フーディニ・KEN トラベル	2
5	9/19～20	高付加価値化事業・撮影	Crisp	4
6	10/1～2	高付加価値化事業 FAM	トリップデザイナー	2
7	10/1～2	高付加価値化事業 FAM	Okushu Tour・Voyageurs du monde	2
8	10/4～5	シンガポールインフルエンサーFAM	Michi&Co	6
9	10/7	飛騨地域観光協議会 FAM	Petit Futé	1
10	10/30	LGBTQ FAM	岐阜県	10
11	11/11	ベトナム旅行会社向け FAM	HIS	9
12	11/13	3ツ星街道観光協議会欧米豪部会・ ドイツ市場向け PR 撮影	KEN トラベル	3
13	11/7	3ツ星街道観光協議会・英国メディア 向け FAM	Vivid Creations Japan	2
14	12/1	3ツ星街道観光協議会欧米豪部会・ 英国旅行会社向け FAM	HIS	2
15	1/17	英国旅行会社 FAM	岐阜県	3

16	1/28～29	タイ・インフルエンサー招請	名鉄	2
17	2/18-9	飛騨地域観光協議会 FAM	KEN トラベル	6
18	2/17-19	Japan Luxury Showcase2025 FAM	日本旅行	8
19	2/19	杉原千畝ルート FAM	JCD・GMT	2
20	2/21	英国メディア向け FAM②	HIS	1
21	2/14	韓国 OTA 事業者対象 FAM	名鉄	5

<参考> 関連の取り組み（広域連携等）

1. 杉原千畝ルート推進協議会

（1）海外プロモーション

在イスラエル日本国大使館 PR 品送付

イスラエル国内で行われるイベント及び大使館行事において、在イスラエル本国大使館職員による杉原千畝ルート PR のため、パンフレット等をイスラエルへ送付した。

（2）国内ランドオペレーターを招請しての FAM ツアー実施

協議会会員である各市町村をめぐる FAM ツアーを実施した。

（高山では飛騨の里、高山陣屋、古い町並）

実施日：令和 7 年 2 年 19 日

（3）パンフレット作成事業

商談会で利用することを目的としたパンフレット資料を日本語及びヘブライ語で作成した。

2. 北陸・飛騨・信州 3 つ星街道観光協議会

欧米豪・東南アジア部会 ドイツ市場向けプロモーション事業の実施

令和 6 年度に実施した市場調査をもとにし、ドイツ市場向けのプロモーション事業を実施。国内ランドオペレーターを招請しての FAM ツアーを実施し、モデルコースを造成した。また、ドイツの旅行会社向けのプロモーション動画を作成し、前述のランドオペレーターを通じてドイツの旅行会社へのセールスを実施した。

（高山では、東山遊歩道、古い町並、飛騨産業工場見学、新穂高ロープウェイ、五色ヶ原の森、奥飛騨温泉郷）

実施日：令和 6 年 9 月 19 日

3. 飛騨地域観光協議会・海外誘客プロモーション

フランスの旅行会社を招請した FAM ツアーおよび欧米・中東に強い国内旅行会社を招請しての FAM ツアーを実施した。

(高山では、宮大工見学、東山遊歩道と町並（下町）ガイドツアー)
実施日：(フランス旅行会社対象) 令和6年10月7日
(国内旅行会社対象) 令和7年2月18日～19日

4. グリーン・デスティネーションズ・シルバーアワードを受賞

高山市が中部地方初となる「世界の持続可能な観光地アワード」でシルバーアワードを受賞した。

持続可能な観光地の国際的な認証機関である「グリーン・デスティネーションズ（本部：オランダ、以下「GD」）」が実施する「グリーン・デスティネーションズ・アワード（表彰・認証制度）」に飛騨・高山観光コンベンション協会が申請し、GD基準に基づき審査を受けた結果、地域として高山市が持続可能な観光地として評価され、シルバーアワードを受賞した。

国内ではこれまでに岩手県釜石市（ゴールド）と北海道ニセコ町（シルバー）が受賞しており、今回新たに、高山市と愛媛県大洲市、香川県小豆島の3地域がシルバーを受賞した。



(関連)

市内事業者におけるサクラクオリティグリーン県内初取得

取得宿泊事業者：本陣平野屋別館（3 御衣黄ザクラ）

※サクラクオリティは、ホテルや旅館などの宿泊施設を中心とした認証制度であり、観光サービスなどの品質を第三者が評価し、その品質の高さを認証するもの。また、サクラクオリティグリーンは、SDGs の視点に特化した品質認証制度であり、環境・地域社会への配慮、持続可能な企業統治に関する基準により評価されるもの。



5. GSTC サステナブルツーリズム研修の開催

高山市が観光庁より「持続可能な観光推進モデル事業」に採択されたことを受けて、持続可能な観光の国際基準を学ぶ研修会を開催した。

開催日 令和6年12月20日（金）～12月22日（日）

講師 荒井 一洋 氏（GSTC 公認トレーナ・NPO 法人大雪山自然学校代表）

会場 村半

主催 GSTC (Global Sustainable Tourism Council)、観光庁

共催 （一社）飛騨・高山観光コンベンション協会、高山市

参加者数 市内観光関連事業者等 計16名



6. 関西における駅構内デジタルサイネージによる誘客事業

大阪・関西万博を見据え、高山への誘客プロモーションCM放映を実施した。

期間 令和6年4月～令和7年3月

場所 大阪道頓堀トンボリステーションデジタルサイネージ

内容 媒体放映時間15秒・1日40回放映

訪日外国人を意識した画像とし、言語（英語・繁体語・韓国語）テロップを併記した。

実施主体 （一社）飛騨・高山観光コンベンション協会



7. 商談会等参加

Thai International Travel Fair(TITF #30) 【東海地区外国人観光客誘致促進協議会 連携事業】

期間 令和7年1月16日(木)～19日(日)

場 所 タイ バンコク

参 加 者 事務局（1名）、岐阜県1名、県内自治体4名（白川村2名他）

内 容 旅行市場の成長著しいタイにおいて、岐阜県と連携した旅行博に出展し、
当市のPRを行った。

TITF 旅行博 総来場者数 30 万人（例年実績）

8. 著名インフルエンサー招請

松本高山高付加価値化なインバウンド観光地づくり事業

被招請者：ステラ・リー氏（10月4日～10月5日来訪）

撮影地：飛騨の里、古い町並、平瀬酒造、テディベアエコビレッジ、松本市 等
インスタグラムフォロワー数 22.3 万



【コンベンション事業】

コンベンション事業部では、飛騨・高山地域に国際的・全国的な会議・大会・学会等やスポーツ大会を誘致し、地域経済の活性化を図るため、コンベンションの誘致活動を実施しています。

高山市における開催支援件数は、国内の会議・学会等が16件、スポーツ大会が35件、国際会議が1件、スポーツの国際大会が1件で、合計53件です。参加者総数は約4万7千人で、昨年と比較すると約4600人増えました。

また、令和7年度は、700人規模のドッチボール大会や1700人規模の全国私立保育研究大会のほか、10件の会議なども決定し、令和8年度には、物理関係の国際会議の開催に向け、現在、主催者団体と調整を行っています。

今後もコンベンション誘致に積極的に取り組んでいきます。

支援内容は、高山市、飛騨市、白川村のコンベンション施設や開催支援制度の情報提供のほか、開催支援補助金の交付申請手続き、関連業者の紹介、駅改札口に歓迎懸垂幕の設置、コンベンションバック等の提供を行いました。

また、コンベンション終了後の飛騨地域への観光に繋がるよう観光パンフレットもコンベンション参加者に提供しました。



1. 会議・事業等

(1) 会議・セミナー

開催日 令和6年9月26日(木)～28日(金)
会議名 令和6年度中部コンベンション連絡協議会
開催場所 富士市
出席団体 (公財)名古屋観光コンベンションビューローほか15団体(31名)
内 容 講演 「MICEの現状と今後の展望」
国土交通省中部運輸局 観光部計画調整官 松野勝敏氏
情報交換会 各団体の課題及び重点取り組みについて

開催日 令和6年11月14日(木)及び28日(木)
講座名 14日：誘致案件のターゲティングについて
28日：誘致/開催のセールスについて
講座形態 オンライン
内 容 観光庁のコンベンションビューロー支援事業の一環で、国際会議を含めた誘致強化に向け、先進的なコンベンションビューローの戦略的な活動や具体的事例をもとに講義が開催される。

(2) 出展事業

事業名：Japan MICE EXPO 2024
と き：令和6年10月17日(木)～18日(金)
会 場：インテックス大阪(大阪市住之江区)
内 容：ブース出展し、商談会を実施
関西エリアでの大型規模のMICE EXPOであり、2日間でMICE関係事業者約2800人を超える来場者がありました。約30社との商談ではコンベンション施設の案内や支援制度の説明のほか、アフターコンベンションの魅力を紹介しました。

MICE(マイス)とは、Meeting(企業会議・研修)、Incentive Travel(報奨・研修旅行)、Convention(会議・学術会議)、ExhibitionまたはEvent(展示会・見本市)の頭4文字から成る造語で、産官学の各組織がビジネスや学問的なテーマのもとに開催するビジネスイベントの総称です。

(3) 支援事業等

主な支援は、事前にコンベンション会場や必要な業者の紹介などや、開催決定後は高山市コンベンション開催支援補助金等の申請手続きの支援やコンベンションバック・観光パンフレット(高山市・飛騨市・白川村)などを提供します。

また、行政(高山市・飛騨市・白川村)や会員団体等をはじめ、日本政府観光局(JNTO)、日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー(JCCB)、中部コンベンション連絡協議会など関係団体との連携強化を図りました。

2. コンベンション開催実績

別添のとおり

令和6年度 コンベンション開催実績表

(単位:件、人、円)

	開催日	会議・大会等名称	会議・大会等の区分				会 場	参加 人数	補助対象 人数	補助金 交付額
			会議・学会等		スポーツ					
			国内	国際	国内	国際				
1	4月20日(土) ～21日(日)	U15男子バスケットボールスプリングキャンプin高山			○		久々野体育館、国府体育館	238	213	210,000
2	4月27日(土) ～28日(日)	U15女子バスケットボールスプリングキャンプin高山			○		久々野体育館	250	232	230,000
3	5月3日(金) ～6日(月)	第6回レスリングキャンプin乗鞍			○		国立乗鞍青少年交流の家	192	161	160,000
4	5月23日(木) ～24日(金)	令和6年度林業土木技術講習会	○				高山市民文化会館	157	70	70,000
5	6月1日(土) ～2日(日)	さるぼぼカップ2024			○		飛騨高山ビッグアリーナ	534	473	470,000
6	6月22日(土) ～23日(日)	第57回東海ブロック研修会(茶道裏千家)	○				ひだホテルプラザ、村半	138	125	120,000
7	6月22日(土) ～23日(日)	第7回飛騨位山トレイル大会			○		旧モンデウス飛騨位山一帯	310	0	岐阜県の補助金活用事業のため
8	7月22日(月) ～23日(火)	岐阜県私立高等学校男女バレーボール選手権大会一次予選			○		飛騨高山ビッグアリーナ	322	313	310,000
9	7月27日(土)	第62回岐阜県吹奏楽コンクール(美濃飛騨・岐阜東部大会)	○				高山市民文化会館	500	0	参加者が県内のため
10	8月2日(金) ～7日(水)	第3回ボーイスカウト東海4県連盟合同野営大会		○			位山交流広場	579	576	1,240,000
11	8月4日(日) ～6日(火)	ファイテンカップ・バレーボール交流大会			○		飛騨高山ビッグアリーナ	166	156	150,000
12	8月7日(水) ～9日(金)	サマーキャンプinTAKAYAMA2024(バスケットボール)			○		飛騨高山ビッグアリーナ	326	259	250,000
13	8月8日(木)	岐阜教育会 第43回研修大会	○				高山市民文化会館	600	0	参加者が県内のため
14	8月9日(金) ～11日(日)	2024 U15男子サマーキャンプin高山(バスケットボール)			○		飛騨高山ビッグアリーナほか	387	362	360,000
15	8月11日(日) ～13日(火)	U18バスケットボール高山強化試合2024			○		飛騨高山ビッグアリーナ	239	204	200,000
16	8月17日(土) ～18日(日)	2024 U15女子サマーキャンプin高山(バスケットボール)			○		久々野体育館	131	114	110,000
17	8月17日(土) ～18日(日)	第18回名相大会(オリエンテーリング)			○		荘川町 一色の森のキャンプ場	421	419	410,000
18	8月18日(日) ～20日(火)	日本学生ダブルタッチ連盟サマーキャンプ2024			○		丹生川東部屋内体育ふれあい施設	101	101	100,000
19	8月19日(月) ～21日(水)	サマーキャンプinTAKAYAMA2024(女子バスケットボール)			○		飛騨高山ビッグアリーナほか	335	305	300,000
20	8月21日(水) ～22日(木)	第1回飛騨高山選抜テニス交流大会			○		岡本テニスコート、中山テニスコート	80	80	80,000
21	8月24日(土)	ONESTAR TAKAYAMA classic (フィットネスコンテスト)			○		高山市民文化会館	60	0	スポーツ大会は会期が2日間必要なため
22	8月31日(土) ～9月1日(日)	令和6年度薬学生のための飛騨高山実地研修	○				飛騨・世界生活文化センター	25	0	参加者が50人未満のため

23	9月7日(土) ～8日(日)	第33回日本外来小児科学会年次集会 ○			高山市民文化会館ほか	1,530	1504	1,000,000
24	9月7日(土) ～8日(日)	第9回 東海北陸選抜 飛騨高山バレーボール交流会		○	久々野体育館ほか	624	440	440,000
25	9月14日(土) ～15日(日)	第19回 マイススポーツ杯レスリング大会		○	国立乗鞍青少年交流の家	189	120	120,000
26	9月14日(土) ～15日(日)	令和6年度中部圏支部病理細胞検査研究会 ○			高山赤十字病院	138	136	130,000
27	9月21日(土) ～22日(日)	2024 U15・U18女子バスケットボール強化大会		○	飛騨高山ビッグアリーナほか	268	231	230,000
28	10月17日(木) ～18日(金)	第67回青色申告会東海ブロック大会 ○			高山グリーンホテル	259	245	240,000
29	10月18日(金)	第50期後援会総会 ○			高山自動車短期大学ほか	167	166	160,000
30	10月18日(金) ～20日(日)	第51回 MCSCラリーハイランドマスタース2024		○	市内一円(市街地、一之宮町ほか)	160	160	160,000
31	10月19日(土)	2024年度日本生体医工学会東海支部大会 ○			飛騨地域地場産業振興センター	57	57	50,000
32	10月19日(土) ～20日(日)	2024飛騨の家具フェスティバル ○			飛騨・世界生活文化センター、各ショールーム	32,500	0	参加者が主に市民のため
33	10月23日(水)	第47回岐阜県下法人会青年部会連絡協議会 ○			ひだホテルプラザ	120	0	参加者が県内のため
34	11月8日(金)	令和6年度第70回岐阜県小学校長会研究総会飛騨地区大会 ○			飛騨・世界生活文化センター	350	0	参加者が県内のため
35	11月8日(土) ～9日(日)	「分析中部・ゆめ21」若手交流会 第24回高山フォーラム ○			高山市民文化会館	59	59	50,000
36	11月23日(土) ～24日(日)	Mates合同練習会(バレーボール大会)		○	市内小中学校体育館	347	236	230,000
37	12月7日(土) ～8日(日)	第12回高山市長旗争奪全国高校選抜剣道大会 ○			飛騨高山ビッグアリーナほか	541	505	500,000
38	12月9日(月) ～11日(水)	VLBI懇談会シンポジウム2024「受け継いでいくVLBI」 ○			高山市民文化会館	69	69	60,000
39	12月27日(金) ～29日(日)	第17回あらざカップ 全国選抜中学校バスケットボール高山大会		○	飛騨高山ビッグアリーナほか	897	705	700,000
40	1月10日(金) ～13日(月)	アルペン競技会Ⅰ・Ⅱ		○	ほおのき平スキー場	164	164	160,000
41	1月11日(土) ～12日(日)	愛知県スキー連盟教育部複合行事1月		○	ほおのき平スキー場	176	176	170,000
42	1月13日(月) ～15日(水)	全日本スキー連盟B級公認 第11回岐阜県スラローム大会		○	ほおのき平スキー場	82	63	60,000
43	1月17日(金) ～19日(日)	アルペン競技会Ⅲ		○	ほおのき平スキー場	229	223	220,000
44	1月22日(水) ～24日(金)	国際スキー連盟2025FIS読売カップほおのき平ジャイアントスラローム大会		○	ほおのき平スキー場	201	195	270,000
45	1月25日(土) ～26日(日)	第27回東海ブロックスノーフェスティバル		○	平湯温泉スキー場	172	172	170,000
46	2月15日(土) ～16日(日)	愛知県スキー連盟教育部複合行事2月		○	ほおのき平スキー場	92	92	90,000
47	2月22日(土) ～23日(日)	愛知県スキー連盟 ほおのき平スノーボード・GSチャレンジカップ		○	ほおのき平スキー場	61	56	50,000

48	2月22日(土) ～24日(月)	全日本スキー連盟B級公認 アルペン競技Ⅳ		○	ほおのき平スキー場	122	77	70,000		
49	2月25日(火)	第1回つむぎカップスキー大会		○	ほおのき平スキー場	180	0	スポーツ大会は会期が2日間必要なため		
50	3月4日(火) ～5日(水)	全日本スキー連盟公認 第28回ほおのき平マスターズアルペン大会		○	ほおのき平スキー場	230	222	220,000		
51	3月15日(土) ～16日(日)	愛知県スキー連盟複合行事3月		○	ほおのき平スキー場	133	133	130,000		
52	3月26日(水) ～28日(金)	ひだまりの湯カップ・バレーボール交流大会		○	飛騨高山ビッグアリーナ	149	142	140,000		
53	3月27日(木) ～29日(土)	春季女子バスケットボール強化合宿		○	高山西高等学校ほか	161	130	130,000		
合 計			16	1	35	1	53	46,518	10,641	10,720,000

(集 計 表)

(単位:件、人、円)

名 称	区 分	団体数	参加 人数	補助対象 人数	補助金 交付額
会議・大会・学会等	国内大会	16	37,210	2,936	2,380,000
	国際大会	1	579	576	1,240,000
スポーツ大会	国内大会	35	8,528	6,934	6,830,000
	国際大会	1	201	195	270,000
計		53	46,518	10,641	10,720,000

議第 2 号

第 1 5 期（令和 6 年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会決算
について

第 1 5 期（令和 6 年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会決算につ
いて、次のとおり承認を求める。

令和 7 年 5 月 3 0 日提出

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
会 長（代表理事） 堀 泰 則

記

- ・ 第 1 5 期（令和 6 年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会決算
…… 次のとおり

決 算 書

貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	7,496,211	19,839,760	△ 12,343,549
未収金	1,431,131	1,417,397	13,734
立替金	0	0	0
前払費用	52,500	94,500	△ 42,000
仮払金	62,531	29,254	33,277
商品	209,488	214,207	△ 4,719
【流動資産合計】	9,251,861	21,595,118	△ 12,343,257
2. 固定資産			
(1) 基本財産	0	0	0
【基本財産合計】	0	0	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	0	0	0
出資金	23,000	23,000	0
保険積立資産	0	0	0
リサイクル預託金	21,540	21,540	0
【特定資産合計】	44,540	44,540	0
(3) その他固定資産			
建物	1,855,224	1,914,192	△ 58,968
車両運搬具	2	2	0
什器備品	20,087	40,288	△ 20,201
【その他固定資産合計】	1,875,313	1,954,482	△ 79,169
(4) 投資その他資産			
投資有価証券	900,000	900,000	0
退職給付引当預金	0	0	0
差入保証金	3,000,000	3,000,000	0
【投資その他資産合計】	3,900,000	3,900,000	0
【固定資産合計】	5,819,853	5,899,022	△ 79,169
【資産合計】	15,071,714	27,494,140	△ 12,422,426
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,839,669	14,641,055	△ 11,801,386
前受金	0	0	0
預り金	278,726	460,644	△ 181,918
短期借入金	0	0	0
預り敷金	48,000	48,000	0
【流動負債合計】	3,166,395	15,149,699	△ 11,983,304
2. 固定負債			
退職給与引当金	0	0	0
【固定負債合計】	0	0	0
【負債合計】	3,166,395	15,149,699	△ 11,983,304
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
【指定正味財産合計】	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	11,905,319	12,344,441	△ 439,122
(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
(うち特定財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
【一般正味財産合計】	11,905,319	12,344,441	△ 439,122
正味財産合計	11,905,319	12,344,441	△ 439,122
負債及び正味財産合計	15,071,714	27,494,140	△ 12,422,426

貸借対照表内訳表

令和7年3月31日現在

(単位:円)

科 目	コンベンション 事業部	観光事業部	ツーリストインフォー メーション 会 計	当年度	前年度	増 減
I. 資産の部						
1. 流動資産						
現金預金	1,444,100	5,204,865	847,246	7,496,211	19,839,760	△ 12,343,549
未収金	1,285,000	146,131		1,431,131	1,417,397	13,734
立替金		0		0	0	0
前払費用		0	52,500	52,500	94,500	△ 42,000
仮払金		62,531		62,531	29,254	33,277
商品			209,488	209,488	214,207	△ 4,719
【流動資産合計】	2,729,100	5,413,527	1,109,234	9,251,861	21,595,118	△ 12,343,257
2. 固定資産						
(1) 基本財産	0	0	0	0	0	0
【基本財産合計】	0	0	0	0	0	0
(2) 特定資産						
退職給付引当資産				0	0	0
出資金	10,000	13,000		23,000	23,000	0
保険積立資産	0			0	0	0
リサイクル預託金	12,760	8,780		21,540	21,540	0
【特定資産合計】	22,760	21,780	0	44,540	44,540	0
(3) その他固定資産						
建物		1,855,224		1,855,224	1,914,192	△ 58,968
車両運搬具	1	1		2	2	0
什器備品		20,087		20,087	40,288	△ 20,201
【その他固定資産合計】	1	1,875,312	0	1,875,313	1,954,482	△ 79,169
(4) 投資その他資産						
投資有価証券		900,000		900,000	900,000	0
退職給付引当預金	0	0	0	0	0	0
差入保証金		3,000,000		3,000,000	3,000,000	0
【投資その他資産合計】	0	3,900,000	0	3,900,000	3,900,000	0
【固定資産合計】	22,761	5,797,092	0	5,819,853	5,899,022	△ 79,169
【資産合計】	2,751,861	11,210,619	1,109,234	15,071,714	27,494,140	△ 12,422,426
II. 負債の部						
1. 流動負債						
未払金	0	2,809,513	30,156	2,839,669	14,641,055	△ 11,801,386
前受金	0	0	0	0	0	0
預り金	0	278,726	0	278,726	460,644	△ 181,918
短期借入金	0	0	0	0	0	0
預り敷金		48,000		48,000	48,000	0
【流動負債合計】	0	3,136,239	30,156	3,166,395	15,149,699	△ 11,983,304
2. 固定負債						
退職給与引当金				0	0	0
【固定負債合計】	0	0	0	0	0	0
【負債合計】	0	3,136,239	30,156	3,166,395	15,149,699	△ 11,983,304
III. 正味財産の部						
1. 指定正味財産				0	0	0
【指定正味財産合計】	0	0	0	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち特定財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	2,751,861	8,074,380	1,079,078	11,905,319	12,344,441	△ 439,122
(うち基本財産への充当額)	(0)	(5,000,000)	(0)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
(うち特定財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
【一般正味財産合計】	2,751,861	8,074,380	1,079,078	11,905,319	12,344,441	△ 439,122
正味財産合計	2,751,861	8,074,380	1,079,078	11,905,319	12,344,441	△ 439,122
負債及び正味財産合計	2,751,861	11,210,619	1,109,234	15,071,714	27,494,140	△ 12,422,426

正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
1. 受取会費	14,290,000	11,896,500	2,393,500
正会員会費	14,010,000	11,630,500	2,379,500
賛助会員会費	280,000	266,000	14,000
2. 事業収益	8,492,669	7,042,935	1,449,734
事業活動収益	1,359,084	1,198,585	160,499
広告事業収益	514,185	120,000	394,185
陣屋前夜市事業収益	554,100	554,350	△ 250
きものさんぽ事業収益	509,000	215,500	293,500
酒蔵のん兵衛まつり事業収益	5,556,300	4,954,500	601,800
3. 受託費	0	0	0
4. 受取補助金等	64,943,787	71,191,847	△ 6,248,060
コンベンションビューロー事業補助(高山市)	6,063,000	6,063,000	0
コンベンション事業部負担金(飛騨市)	842,000	842,000	0
コンベンション事業部負担金(白川村)	95,000	95,000	0
観光イベント開催支援補助金	4,201,000	4,226,000	△ 25,000
高山市運営補助金	3,515,000	3,515,000	0
教育旅行クーポン事業補助金	9,336,762	13,436,534	△ 4,099,772
体験プログラム利用促進事業補助金	19,302,283	31,853,058	△ 12,550,775
観光再始動事業補助金	0	10,997,355	△ 10,997,355
文化庁【日本遺産活用モデル】事業補助金	9,600,000	0	9,600,000
観光庁【DMO体制整備】事業補助金	346,410	163,900	182,510
観光庁【地域観光新発見】事業補助金	5,000,000	0	5,000,000
観光庁【持続可能な観光推進モデル】事業補助金	3,387,332	0	3,387,332
岐阜県【清流の国ぎふ】観光振興事業補助金	3,255,000	0	3,255,000
5. 受取負担金	8,368,600	6,643,600	1,725,000
事業負担金	3,258,600	1,533,600	1,725,000
飛騨高山温泉組合負担金	1,320,000	1,320,000	0
高山市観光連絡協議会負担金	3,790,000	3,790,000	0
6. 受取寄付金	0	0	0
7. 雑収益	237,779	391,059	△ 153,280
【経常収益計】	96,332,835	97,165,941	△ 833,106
(2) 経常費用			
1. 事業費			
・誘致促進事業	1,993,483	1,695,647	297,836
旅費交通費	272,060	133,155	138,905
通信運搬費	295,558	283,053	12,505
消耗品費	978,734	980,982	△ 2,248
印刷製本費	284,750	131,450	153,300
燃料費	68,236	73,687	△ 5,451
支払手数料	770	1,320	△ 550
諸会費	93,375	92,000	1,375
広告宣伝費	0	0	0
負担金支出	0	0	0
委託費	0	0	0
・出展事業	398,397	385,120	13,277
旅費交通費	120,150	64,890	55,260
通信運搬費	17,217	2,460	14,757
賃借料	6,600	8,450	△ 1,850
支払手数料	1,430	1,320	110
諸会費	0	0	0
支払負担金	253,000	308,000	△ 55,000
・支援事業	492,140	1,046,100	△ 553,960
旅費交通費	0	0	0
消耗品費	444,840	989,450	△ 544,610
印刷製本費	0	0	0
支払手数料	550	550	0
委託費	46,750	56,100	△ 9,350
・観光宣伝誘致事業	2,661,029	2,486,008	175,021
会議費	400	0	400
旅費交通費	0	83,516	△ 83,516
通信運搬費	32,222	21,017	11,205
消耗品費	19,495	52,891	△ 33,396
賃借料	0	0	0
保険料	0	0	0
支払負担金	2,455,272	2,215,196	240,076
支払助成金	60,000	10,000	50,000
委託費	12,870	12,980	△ 110
広告費	0	0	0
雑費	80,770	90,408	△ 9,638

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
・観光イベント事業	11,120,695	10,250,921	869,774
春季イベント事業	766,639	727,803	38,836
ライトアップ事業	265,404	239,592	25,812
きものさんぽ事業	344,785	230,361	114,424
端午の節句事業	156,450	257,850	△ 101,400
夏季イベント事業	8,492,420	8,141,644	350,776
ライトアップ事業	245,968	221,127	24,841
酒蔵のん兵衛まつり事業	6,586,042	6,337,996	248,046
陣屋前夜市事業	1,660,410	1,582,521	77,889
秋季イベント事業	803,437	622,871	180,566
ライトアップ事業	298,926	278,960	19,966
きものさんぽ事業	504,511	343,071	161,440
東山寺社巡り事業	0	840	△ 840
冬季イベント事業	1,058,199	758,603	299,596
ライトアップ事業	566,932	447,235	119,697
雛まつり事業	491,267	311,368	179,899
・自主イベント事業	99,767	106,053	△ 6,286
我楽多市事業	99,767	106,053	△ 6,286
・国・県・市補助金等事業	53,530,562	58,692,921	△ 5,162,359
教育旅行クーポン事業	9,338,313	13,436,534	△ 4,098,221
体験プログラム利用促進事業	19,310,196	31,853,058	△ 12,542,862
観光再始動事業	0	13,230,679	△ 13,230,679
文化庁【日本遺産活用モデル】事業補助金	9,600,770	0	9,600,770
観光庁【DMO体制整備】事業補助金	347,180	0	347,180
観光庁【地域観光新発見】事業補助金	6,601,540	0	6,601,540
観光庁【持続可能な観光推進モデル】事業補助金	3,417,932	172,650	3,245,282
岐阜県【清流の国ぎふ】観光振興事業補助金	4,914,631	0	4,914,631
・観光意識普及向上事業	190,214	156,139	34,075
消耗品費	136,714	120,139	16,575
支払負担金	53,500	36,000	17,500
・観光資源保全開発整備事業	50,000	50,000	0
支払助成金	50,000	50,000	0
・調査研究事業	0	0	0
図書購入費	0	0	0
・販売・免税等活動事業	992,589	1,282,980	△ 290,391
販売物等事業費支出	747,020	698,253	48,767
印刷製本費	0	20,900	△ 20,900
消耗品費	24,750	188,262	△ 163,512
通信費	0	0	0
支払手数料	16,331	15,665	666
委託費	42,000	31,500	10,500
租税公課	162,200	328,200	△ 166,000
雑損失	288	200	88
【事業費計】	71,528,876	76,151,889	△ 4,623,013

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
2. 管理費	25,163,912	24,214,248	949,664
給料手当	16,919,737	15,932,745	986,992
法定福利費	2,141,281	2,021,075	120,206
福利厚生費	59,748	125,780	△ 66,032
会議費	894,096	839,142	54,954
旅費交通費	10,460	86,700	△ 76,240
通信運搬費	253,332	398,303	△ 144,971
消耗品費	420,778	424,665	△ 3,887
図書費	19,800	14,300	5,500
修繕費	47,883	85,269	△ 37,386
印刷製本費	391,860	340,345	51,515
燃料費	51,545	41,295	10,250
水道光熱費	1,320,000	1,320,000	0
賃借料	596,149	536,910	59,239
保険料	426,700	403,880	22,820
租税公課	433,300	56,950	376,350
支払手数料	97,014	85,795	11,219
支払負担金	341,400	386,700	△ 45,300
委託費	269,660	735,736	△ 466,076
交際費	271,011	266,010	5,001
雑費	87,002	80,100	6,902
支払利息	111,156	32,548	78,608
3. 減価償却	79,169	335,672	△ 256,503
【管理費計】	25,243,081	24,549,920	693,161
【経常費用計】	96,771,957	100,701,809	△ 3,929,852
【評価損益等調整前当期経常増減額】	△ 439,122	△ 3,535,868	3,096,746
【評価損益等計】	0	0	0
【当該経常増減額】	△ 439,122	△ 3,535,868	3,096,746
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
【経常外収益計】	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
【経常外費用計】	0	0	0
【当期経常外増減額】	0	0	0
【当期一般正味財産増減額】	△ 439,122	△ 3,535,868	3,096,746
【一般正味財産期首残高】	7,344,441	10,880,309	△ 3,535,868
【一般正味財産期末残高】	6,905,319	7,344,441	△ 439,122
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
【当期指定正味財産増減額】	0	0	0
【指定正味財産期首残高】			
【指定正味財産期末残高】			
Ⅲ 正味財産期末残高	6,905,319	7,344,441	△ 439,122

正味財産増減計算書内訳表
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	コンベンション事業部	観光事業部	ツーリストインフォメーション会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
1. 受取会費	4,961,850	9,328,150		14,290,000
正会員会費	4,961,850	9,048,150		14,010,000
賛助会員会費		280,000		280,000
2. 事業収益	0	7,133,585	1,359,084	8,492,669
事業活動収益	0		1,359,084	1,359,084
広告事業収益		514,185		514,185
陣屋前夜市事業収益		554,100		554,100
きものさんぽ事業収益		509,000		509,000
酒蔵のん兵衛まつり事業収益		5,556,300		5,556,300
3. 受託費		0		0
4. 受取補助金等	7,000,000	57,943,787		64,943,787
コンベンションビューロー事業補助(高山市)	6,063,000			6,063,000
コンベンション事業部負担金(飛騨市)	842,000			842,000
コンベンション事業部負担金(白川村)	95,000			95,000
観光イベント開催支援補助金		4,201,000		4,201,000
高山市運営補助金		3,515,000		3,515,000
教育旅行クーポン事業補助金		9,336,762		9,336,762
体験プログラム利用促進事業補助金		19,302,283		19,302,283
観光再始動事業補助金		0		0
文化庁【日本遺産活用モデル】事業補助金		9,600,000		9,600,000
観光庁【DMO体制整備】事業補助金		346,410		346,410
観光庁【地域観光新発見】事業補助金		5,000,000		5,000,000
観光庁【持続可能な観光推進モデル】事業補助金		3,387,332		3,387,332
岐阜県【清流の国ぎふ】観光振興事業補助金		3,255,000		3,255,000
5. 受取負担金	0	8,368,600		8,368,600
事業負担金		3,258,600		3,258,600
飛騨高山温泉組合負担金		1,320,000		1,320,000
高山市観光連絡協議会負担金		3,790,000		3,790,000
6. 受取寄付金	0	0		0
7. 雑収益	1,997	201,094	34,688	237,779
【経常収益計】	11,963,847	82,975,216	1,393,772	96,332,835
(2) 経常費用				
1. 事業費				
・誘致促進事業	1,993,483			1,993,483
旅費交通費	272,060			272,060
通信運搬費	295,558			295,558
消耗品費	978,734			978,734
印刷製本費	284,750			284,750
燃料費	68,236			68,236
支払手数料	770			770
諸会費	93,375			93,375
広告宣伝費	0			0
負担金支出	0			0
委託費	0			0
・出展事業	398,397			398,397
旅費交通費	120,150			120,150
通信運搬費	17,217			17,217
賃借料	6,600			6,600
支払手数料	1,430			1,430
支払負担金	253,000			253,000
・支援事業	492,140			492,140
旅費交通費	0			0
消耗品費	444,840			444,840
印刷製本費	0			0
支払手数料	550			550
委託費	46,750			46,750
・観光宣伝誘致事業		2,661,029		2,661,029
会議費		400		400
旅費交通費		0		0
通信運搬費		32,222		32,222
消耗品費		19,495		19,495
賃借料		0		0
保険料		0		0
支払負担金		2,455,272		2,455,272
支払助成金		60,000		60,000
委託費		12,870		12,870
広告費		0		0
雑費		80,770		80,770

(単位:円)

科 目	コンベンション事業部	観光事業部	ツーリストインフォメーション会計	合計
・観光イベント事業		11,120,695		11,120,695
【春季イベント事業】		766,639		766,639
ライトアップ事業		265,404		265,404
きものさんぽ事業		344,785		344,785
端午の節句事業		156,450		156,450
【夏季イベント事業】		8,492,420		8,492,420
ライトアップ事業		245,968		245,968
酒蔵のん兵衛まつり事業		6,586,042		6,586,042
陣屋前夜市事業		1,660,410		1,660,410
【秋季イベント事業】		803,437		803,437
ライトアップ事業		298,926		298,926
きものさんぽ事業		504,511		504,511
東山寺社巡り事業		0		0
【冬季イベント事業】		1,058,199		1,058,199
ライトアップ事業		566,932		566,932
雛まつり事業		491,267		491,267
・自主イベント事業		99,767		99,767
我楽多市事業		99,767		99,767
・国・県・市補助金等事業		53,530,562		53,530,562
教育旅行クーポン事業		9,338,313		9,338,313
体験プログラム利用促進事業		19,310,196		19,310,196
観光再始動事業		0		0
文化庁【日本遺産活用モデル】事業補助金		9,600,770		9,600,770
観光庁【DMO体制整備】事業補助金		347,180		347,180
観光庁【地域観光新発見】事業補助金		6,601,540		6,601,540
観光庁【持続可能な観光推進モデル】事業補助金		3,417,932		3,417,932
岐阜県【清流の国ぎふ】観光振興事業補助金		4,914,631		4,914,631
・観光意識普及向上事業		190,214		190,214
消耗品費		136,714		136,714
支払負担金		53,500		53,500
・観光資源保全開発整備事業		50,000		50,000
支払助成金		50,000		50,000
・調査研究事業		0		0
図書購入費		0		0
・販売・免税等活動事業			992,589	992,589
販売物等事業費支出			747,020	747,020
印刷製本費			0	0
消耗品費			24,750	24,750
通信費			0	0
支払手数料			16,331	16,331
委託費			42,000	42,000
租税公課			162,200	162,200
雑損失			288	288
【事業費計】	2,884,020	67,652,267	992,589	71,528,876

(単位:円)

科 目	コンベンション事業部	観光事業部	ツーリストインフォメーション会計	合計
2. 管理費	9,088,237	16,075,675	0	25,163,912
給料手当	5,367,855	11,551,882		16,919,737
法定福利費	666,651	1,474,630		2,141,281
福利厚生費	26,086	33,662		59,748
会議費	434,797	459,299		894,096
旅費交通費	0	10,460		10,460
通信運搬費	44,892	208,440		253,332
消耗品費	71,569	349,209		420,778
図書費	0	19,800		19,800
修繕費	47,883	0		47,883
印刷製本費	155,760	236,100		391,860
燃料費	0	51,545		51,545
水道光熱費	1,320,000	0		1,320,000
賃借料	536,749	59,400		596,149
保険料	202,580	224,120		426,700
租税公課	74,500	358,800		433,300
支払手数料	27,555	69,459		97,014
支払負担金	0	341,400		341,400
委託費	74,360	195,300		269,660
交際費	0	271,011		271,011
雑費	37,000	50,002		87,002
支払利息	0	111,156	0	111,156
3. 減価償却	0	79,169	0	79,169
【管理費計】	9,088,237	16,154,844	0	25,243,081
【経常費用計】	11,972,257	83,807,111	992,589	96,771,957
【評価損益等調整前当期経常増減額】	△ 8,410	△ 831,895	401,183	△ 439,122
【評価損益等計】	0	0	0	0
【当該経常増減額】	△ 8,410	△ 831,895	401,183	△ 439,122
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	0
【経常外収益計】	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0
【経常外費用計】	0	0	0	0
【当期経常外増減額】	0	0	0	0
【当期一般正味財産増減額】	△ 8,410	△ 831,895	401,183	△ 439,122
【一般正味財産期首残高】	2,760,271	3,906,275	677,895	7,344,441
【一般正味財産期末残高】	2,751,861	3,074,380	1,079,078	6,905,319
II 指定正味財産増減の部				
【当期指定正味財産増減額】	0	0	0	0
【指定正味財産期首残高】				
【指定正味財産期末残高】				
III 正味財産期末残高	2,751,861	3,074,380	1,079,078	6,905,319

財務諸表に対する注記（令和6年度）

1. 重要な会計方針

（1）特定資産の減価償却について

- 車両運搬具 - 定率法による減価償却を実施している。
- 建物 - 定額法による減価償却を実施している。
- 什器備品 - 定率法による減価償却を実施している。

（2）消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。（単位：円）

科目	取得額	減価償却累計額	当期末残高
車 両	1,416,582	1,416,581	1
	3,175,640	3,175,639	1
建 物	2,268,000	412,776	1,855,224
什器備品	1,478,604	1,458,517	20,087
合 計	8,338,826	6,463,513	1,875,313

3. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。（単位：円）

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
飛騨・高山コンベンションビル 事業補助金	高山市	0	6,063,000	6,063,000	0	
負担金						
コンベンション事業部事業負担金	飛騨市	0	842,000	842,000	0	
コンベンション事業部事業負担金	白川村	0	95,000	95,000	0	
小 計		0	7,000,000	7,000,000	0	
補助金						
高山市観光協会運営費	高山市	0	3,515,000	3,515,000	0	
高山市観光イベント開催支援事業費	高山市	0	4,201,000	4,201,000	0	
教育旅行クーポン事業費	高山市	0	9,336,762	9,336,762	0	
体験プログラム利用促進事業費	高山市	0	19,302,283	19,302,283	0	
日本遺産活用モデル事業費	文化庁	0	9,600,000	9,600,000	0	
DMO体制整備事業費	観光庁	0	346,410	346,410	0	
地域観光尾新発見事業費	観光庁	0	5,000,000	5,000,000	0	
持続可能な観光推進モデル事業費	観光庁	0	3,387,332	3,387,332	0	
【清流の国ぎふ】観光振興事業費	岐阜県	0	3,255,000	3,255,000	0	
小 計		0	57,943,787	57,943,787	0	
合 計		0	64,943,787	64,943,787	0	

財 産 目 録
令和7年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)				
	現金	手元保管	運転資金	157,314
	預金	普通預金	運転資金	7,338,897
		高山信用金庫本店		2,359,036
		飛騨信用組合本店		3,252,711
		十六銀行高山支店		828,274
		大垣共立銀行高山支店		898,876
		飛騨農業協同組合高山支店		0
	未収金			1,431,131
		過年度会費	4会員	110,000
		令和6年度会費	7会員	70,000
		コンベンションビューロー事業補助金	高山市	1,213,000
		広告事業収入	VIPON JAPAN	38,131
	前払費用	Airレジサポート費用15ヶ月		52,500
	仮払金	免税事業3月分		62,531
	商品	商品在庫		209,488
流動資産合計				9,251,861
(固定資産)				
特定資産	出資金	高山信用金庫・飛騨信用組合		44,540
	リサイクル預託金	普通車両1台、軽車両1台		23,000
				21,540
	建物	1階案内所改装費用		1,875,313
	車両運搬具	普通車両1台、軽車両1台		1,855,224
	什器備品	1階案内所備品		2
				20,087
	投資其他資産			3,900,000
	投資有価証券	飛騨高山テレ・エフエム		900,000
	差入保証金	第三種旅行業営業保証金		3,000,000
固定資産合計				5,819,853
資産合計				15,071,714
(流動負債)				
	未払金			2,839,669
	コンベンション事業部			0
	観光事業部	イベント事業等の未払費用	令和6年度の未払分である	1,817,038
		観光事業部管理費の未払費用	令和6年度の未払分である	328,475
		教育旅行クーポン事業の未払費用	令和6年度の未払分である	664,000
	TI会計	仕入未払費用	令和6年度の未払分である	30,156
	預り金			278,726
	コンベンション事業部			0
	観光事業部	源泉所得税・市県民税・社会保険料他		278,726
	短期借入金			0
	預り敷金	佐川急便		48,000
流動負債合計				3,166,395
負債合計				3,166,395
正味財産				11,905,319

監 查 報 告 書

監 査 報 告 書

令7飛高第77号
令和7年5月14日

一般社団法人
飛騨・高山観光コンベンション協会
会 長 堀 泰 則 殿

一般社団法人
飛騨・高山観光コンベンション協会

監 事 坂 口 秀 平

監 事 河 渡 正 暁

私たち監事は、一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会の令和6年4月1日から令和7年3月31日までの第15期令和6年度における業務について監査を実施し、本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、一般に認められた監査手続きに従い、理事会に出席するほか、事務局から事業の報告を聴取し、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及び関連する書類の調査を行い、当該年度に係る計算書類等（貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書）及びこれらの附属明細書並びに財産目録）について検討いたしました。

2. 監査の結果

（1）事業報告等の監査結果

①事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。

②理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

（2）計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

※監査報告書の原本は、当観光コンベンション協会事務局に於いて保管しています。

議第3号

第16期（令和7年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会事業計画（案）について

第16期（令和7年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会事業計画（案）について、次のとおり報告し承認を求める。

令和7年5月30日提出

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
会 長（代表理事） 堀 泰 則

記

- ・第16期（令和7年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会事業計画（案）
…… 次のとおり

第16期（令和7年度）事業計画（案）

（自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日）

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会

持続可能な観光地「飛騨高山」を目指して

～ かけがえのないこの日常がわたしたちの宝物 ～

当地の観光は、コロナ禍における大きな逆風を経て急激に回復し、昨年の速報値では観光消費額、外国人宿泊者数とも過去最高となりました。その過程において、観光産業の波及効果は非常に裾野が広く、産業連関の実相や雇用吸引力に大きなシェアを占めていることが市民にも再認識されました。

一方で、インバウンドを含む来訪者の急激な回復により、労働供給制約が当地の最大の課題として顕在化しており、また交通渋滞や混雑、マナー違反など市民生活に与える様々な影響も大きくなっていることが、最近の市民アンケートからも窺えます。

更に他の観光先進地では観光DXなどの新しい取組が進んでおり、明確なコンセプトに基づく観光ビジョンを踏まえ、適切な観光施策を適宜に実施して「魅力要因」を更新し常に新しいチャレンジを続けなければ、観光地として陳腐化することが懸念されます。

このような観光に関連した新たな課題に対する取組を検討するために、当協会は、行政を含む地域の様々なステークホルダーや有識者で構成する「観光ビジョンを実現するための新たな財源を検討するプロジェクトチーム」を組成し、一昨年から議論を重ねて参りました。

その協議において、高山市が策定した「観光を活用した持続可能な地域づくり方針」を議論の屋台骨とし、そこで示されている行政と観光地域づくり組織の役割分担を基に課題に取り組むこと、昨今の新しい課題に対応するためにも、観光振興と連動した法定外目的税による財源確保が有効であり、各地で導入が検討されている宿泊税が最も現実的な選択肢であることが共通の認識となったことから、昨年3月に「宿泊税の早期導入にかかる要望書」を高山市と高山市議会に提出し、昨年12月の議会において宿泊税条例が採択されて本年10月からの施行が準備されています。

また、同時に協議されてきた観光地マスタープラン「飛騨高山観光ビジョン2025～2029」を昨年12月にリリースしました。サブタイトルに「かけがえのないこの日常がわたしたちの宝物」を採用し、当地のコアバリューを「市民の日常そのもの」と位置付けることで、「住んでよし、訪れてよし」を市民と来訪者の両方が実感できる地域を目指しており、財源の裏付けのある観光地経営ビジョンとして注目されています。

今期はそのスタート年度となり、将来にわたって持続可能な観光地「飛騨高山」を目指し、観光ビジョンの実現を図るため、観光客の誘致、地域経済の回復、観光集中に伴う市民のス

トレスの軽減等に向けて、力強い事業の推進を図り行政機関、関係機関、各種団体、会員の皆さまとの更なる連携を強化しその歩みを進めていきます。

今後とも「心のふるさと飛騨高山」の観光産業が安定的に持続していく為には、通常の誘客宣伝などに加え観光産業構造の変化等に対する分析能力を高め解決する力を養うとともに、高山をはじめ奥飛騨温泉郷、白川郷、飛騨市、下呂市等との連携を深め、そして乗鞍岳を中心とする中部山岳国立公園の魅力ある観光資源の紹介と観光資源等のブラッシュアップを図るとともにその循環型観光ルートの確立に向け、より飛騨広域全体での取り組みを強化し、また、飛騨高山が持つ「ハブ機能」の充実を図り、社会構造の変化に対応したDX（デジタルトランスフォーメーション）推進にも取り組み、関係団体、行政機関と協力し積極的に事業展開等をしてまいります。

また、市外からの資本によるホテルや店舗等の進出が相次ぐ中で、こうした動きとの協力関係や民泊問題に対する対応、将来の観光を担う人材の育成等についても会員の皆さんの知恵と協力をお願いしながらしっかり対応し、「飛騨高山のブランド力」を生かした誘客活動を強く押し進め、観光地域づくり法人(DMO)として地域経済への貢献や各観光協会との連携強化を図り事業推進に官民一体となり押し進め、高山市の基幹産業である観光産業の更なる発展、持続可能な観光地「飛騨高山」を目指します。

飛騨高山 観光ビジョン 2025～2029

～かけがえのないこの日常が わたしたちの宝物～



2024年12月 一般社団法人 飛騨・高山観光コンベンション協会

詳細は
こちらから⇒

https://www.hidatakayama.or.jp/news/detail_85.html



【重点施策】

1. 地域経済の活性化の為の事業推進

① 飛騨高山観光ビジョン2025～2029の実現に向けたアクションプランに基づく施策展開

② 観光地域づくり法人(DMO)として、地域経済の回復及び活性化に努力

- ・ 誘客事業の強化、推進(積極的な国内外の旅行博、観光・物産展等への参加、協力)

- ・ WEB、マスメディア等を活用しての飛騨高山の情報発信及び情報提供事業

推進の強化(飛騨高山観光公式サイト強化のための改修、SNS(インスタグラム、フェイスブック、X、ティックトック等)情報発信の強化)

③ 事業推進の目標(2025年(令和7年)の数値目標)

従来の数値目標である入込客・宿泊客の増加から観光消費額の増加に変更することで「量から質へ」と視野を拡大して、効果検証が可能な施策を選択・展開する。

- 観光消費額 127,000 百万円
- 来訪者満足度 98.7%
- 高山市に観光客が来訪してほしいと思う市民の割合 75%

【観光ビジョン抜粋】

経済的な視点

経済的な視点(マーケティング)で9つ、市民目線(マネジメント)の視点で6つの指標を設定。

そのうち、特に重要な指標として下記の3つを抜粋

■観光に関する現状を様々な角度から捉えて正確に把握し、プロモーション戦略等に活かしていく。

項目		2021	2022	2023	2024	2025	2026
旅行消費額 (百万円)	目標	50,000	56,600	101,000	115,000	127,000	140,000
	実績	40,058	57,629	104,152			
来訪者満足度 (%)	目標	98.0	98.0	98.5	98.6	98.7	98.8
	実績	98.15	99.63	99.7			

市民目線の視点

■地域にとって持続的な観光戦略となっているかどうか、市民アンケート・事業者ヒアリング等を通じてデータを収集し、市民の目線に立ったマネジメントを行っていく。

項目		2021	2022	2023	2024	2025	2026
高山市に観光客が来てほしいと思う割合 (%)	目標	—	—	—	75.0	75.0	75.0
	実績	—	—	72.5			

2. 広域連携等による事業の推進

- ① 各観光団体等との連携強化及び事業の推進
- ② 飛騨高山観光客誘致推進協議会の事業に参加、推進
- ③ 北陸・飛騨・信州3つ星街道観光協議会の事業に参加、推進
- ④ 飛騨観光宣伝協議会、ぶり街道推進協議会の事業に参加、推進
- ⑤ MICE事業への取り組み強化

※ MICEとは？

企業等の会議（Meeting）、企業等の行う報奨・研修旅行（インセンティブ旅行）（Incentive Travel）、国際機関・団体、学会等が行う国際会議（Convention）、イベント、展示会・見本市（Event/Exhibition）の頭文字のこと。多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称。



3. 訪日外国人観光客誘致事業の推進

- ① 飛騨高山国際誘客協議会の事業に参加、推進
- ② 国際観光都市としての訪日外国人旅行者受け入れ体制の整備、推進
- ③ 海外誘客等の為に旅行博（台北国際旅行博、フランスコルマール国際旅行博等）に行政機関等と連携し参加
- ④ 海外からの視察、取材に対応、協力
- ⑤ オンライン商談会への参加
- ⑥ グリーン・デスティネーションズ表彰（アワード）受賞における情報発信等

※ グリーン・デスティネーションズ・アワード（世界的な持続可能な観光地アワード）とは

- ・ 持続可能な観光地の国際的な認証機関である「グリーン・デスティネーションズ（本部 オランダ、以下「GD」）が実施するグリーン・デスティネーションズ・アワード（表彰・認証制度）に当協会が申請。GD 基準による審査結果高山市地域として持続可能な観光地として評価。今回の審査で高山市は 75%をクリアしシルバーアワードを受賞
- ・ 今回の受賞によって、高山市は持続可能な観光地として国際的な第三者機関から高い評価を受けたことになり、世界的に関心が高まっているサステナブルツーリズムに取り組む地域として、国際的なブランド力向上や地域住民の誇りと意識向上などにつながる事が期待される。



4. 道路交通網整備促進事業への協力

- ① 飛騨高山が持つハブ機能の充実に向けた取り組み(二次交通網の整備促進等)
- ② 東海北陸自動車道の四車線化の整備促進
- ③ 中部縦貫自動車道の整備促進
- ④ 国道158号の整備促進
- ⑤ 国道361号の整備促進
- ⑥ 高山本線の利用強化促進等(新型車両HC85型導入に合わせた誘客事業等の強化、利用促進等)
- ⑦ 北陸新幹線延伸等に伴う二次交通の整備促進

5. 中部山岳国立公園活性化推進事業への参加、協力

- ① 中部山岳国立公園での関係事業への参加、協力
- ② 松本高山を結ぶ「松本・高山Big Bridge構想」への参加及び事業推進協力
- ③ 乗鞍スカイラインの(電気自動車乗り入れ等による)観光振興の推進
- ④ 飛騨御嶽高原高地トレーニングエリアの整備、情報提供事業に参加

6. 他団体との連携による事業の推進

- ① 飛騨高山温泉事業の推進(飛騨高山温泉ブランド確立への推進事業等)
- ② 飛騨高山旅館ホテル協同組合との連携及び事業への参加、協力
- ③ 高山土産品組合等の諸組合諸団体との連携及び事業への参加、協力
- ④ 高山市産業振興協会事業(飛騨高山展、オンライン物産展等)への参加、協力
- ⑤ 飛騨高山サマーフェスティバル推進協議会等他団体の事業への参加、協力
- ⑥ 他団体との連携による観光客の誘致促進への参加、協力

【施策の詳細等】

(1) 観光宣伝及び観光客誘致

1. ポスター、パンフレット、リーフレットなどの作成配布(和文、外国語)、テレビ、ラジオ、新聞、雑誌等による高山市一体の徹底した情報提供とPR
2. 飛騨高山観光公式ホームページの内容の充実強化(情報発信の充実、強化等)
3. 飛騨高山TIC(ツーリストインフォメーションセンター)の機能の充実強化
 - ・中橋観光案内所(JNTO認定外国人観光案内所カテゴリー2)の機能の充実強化
 - ※ 広域観光案内等業務の充実
 - ・着地型旅行商品の造成・紹介、販売(第3種旅行業の免許取得済)
 - ・手ぶら観光サービス等の実施(中橋観光案内所)
 - ・手続委託型消費税免税店に係る免税カウンターの充実(中橋観光案内所)
 - ・休憩所の設置(トイレの開放、待合室の設置等)
4. 通年観光客誘致事業実施
 - 春季行事(春季のライトアップ、端午の節句、飛騨高山きものさんぽ)
 - ・春季のライトアップ:4月1日(火)～5月25日(日)
 - ※ 開催時間 18:30～21:30
 - ※ 春の夜祭の時は、宮川沿いのライトアップを行わない。
 - ・端午の節句:5月1日(木)～ 6月5日(木)
 - ・飛騨高山きものさんぽ:4月26日(土)～5月31日(土)
 - ※ 土・日・祝日開催 ※ 受付時間 9:30～14:30
 - 夏季行事(夏季のライトアップ、陣屋前夜市、飛騨高山・酒蔵のん兵衛まつり)
 - ・夏季のライトアップ:7月1日(火)～8月31日(火)
 - ※ 開催時間 19:30～21:30
 - ・飛騨高山・酒蔵のん兵衛まつり:6月5日(木)～6月30日(月)
 - ※ 開催時間 10:00～12:00 13:00～16:00
 - ・飛騨高山陣屋前夜市:8月上旬(予定)

○ 秋季行事 （秋季のライトアップ、飛騨高山きものさんぽ）

・秋季のライトアップ:10月1日(水)～11月30日(日)

※ 開催時間 17:30～21:00

※ 秋の宵祭の時は、江名子川沿いのライトアップを行わない。

・飛騨高山きものさんぽ:9月20日(土)～11月3日(月・祝)

※ 土・日・祝日・高山祭開催 ※ 受付時間 9:30～14:30

○ 冬季行事 （冬季のライトアップ、雛まつり）

・冬季のライトアップ:12月1日(月)～令和8年3月15日(日)

※ 開催時間 16:30～21:30

※ 江名子川沿いのライトアップは、春と秋のみ実施

・雛まつり:令和8年3月1日(日)～令和8年4月3日(金)(予定)

5. 我楽多市事業実施

・第42回我楽多市開催:5月から10月までの毎月第1日曜(8月除く。)

※ 5月4日(日) 9:30 オープニングセレモニー(さんまち通り)

6. 飛騨の地酒と連携した誘客事業実施(※ 参考 商標登録「日本酒の聖地 飛騨®」)

・第6回飛騨高山・酒蔵のん兵衛まつり」の開催:6月5日(木)～6月30日(月)

7. 教育旅行誘致事業及び体験プログラム利用促進事業並びにコンベンション誘致事業への
取組み

○ 高山市体験プログラム利用促進事業「わくわく体験！飛騨高山事業」

・ 令和7年6月17日(火)～令和8年2月27日(金)において、3期に分けてクーポン発行

① 第一期発行:令和7年6月17日(火)～8月17日(日)

利用期間 :令和7年6月17日(火)～8月17日(日)

② 第二期発行:令和7年8月1日(金)～11月16日(日)

利用期間 :令和7年8月18日(月)～11月16日(日)

③ 第三期発行:令和7年11月4日(火)～令和8年2月27日(金)

利用期間 :令和7年11月17日(火)～令和8年2月28日(土)

○ 教育旅行促進事業 飛騨高山教育旅行クーポン事業

○ コンベンション誘致事業

8. 各種団体と連携した誘客事業実施

・第11回泣き相撲飛騨高山場所(6月1日(日))

9. 第13回飛騨高山ウルトラマラソン事業への参加(6月8日(日))

10. 飛騨高山観光客誘致推進協議会の首都圏・関西圏・北海道・東北・九州キャンペーン等に参加、協力

11. 飛騨高山国際誘客協議会事業(台湾旅行博等)への参加、協力

12. バリアフリー観光及びアニメツーリズムへの取組及び推進

13. 高山市外国語言語のホームページの充実と情報発信への協力

14. 飛騨高山サマーフェスティバル事業への参加、協力

15. 高山市産業振興協会、一般財団法人飛騨地域地場産業振興センター、高山商工会議所、高山市都市提携委員会等の主催事業への参加、協力

16. 春の高山祭、秋の高山祭及び各地域で行われる例祭の情報提供と誘客推進

17. 飛騨地酒ツーリズム協議会、飛騨酒造組合事業等への参加、協力

18. 飛騨高山おもてなし文化振興協会事業への参加、協力

19. 中部山岳国立公園での関係事業への参加、協力

○ 乗鞍エンジョイプロジェクト協議会が実施する事業への参加、協力

※ 乗鞍スカイライン早期開通事業 ・日本一高所での星空観測 ・乗鞍岳五ノ池散策ツアー

○ 岐阜県中部山岳国立公園活性化基本計画に基づく事業への参加、協力

※ 岐阜県中部山岳国立公園活性化推進協議会への参加、協力

※ 岐阜県登山届出促進検討会議への参加、協力

○ 中部山岳国立公園南部地域利用推進協議会が実施する事業への参加、協力

※ 「利用推進プログラム2025」を基本とする事業(松本・高山 BIGBRIDGE 構想)の推進

20. 飛騨御嶽高原高地トレーニングエリア活性化のための情報提供、PR事業に参加、協力

21. 「高山祭の屋台行事」ユネスコ無形文化遺産登録による事業推進への参加、協力

22. 日本遺産認定「飛騨の匠の技・こころ ～木とともに、今に引き継ぐ1300年～」事業推進への参加、協力

23. 杉原千畝ルート推進協議会への協力

24. 昇龍道プロジェクトへの参加、協力

25. 飛騨高山まちの体験交流館企画運営業務への協力

- 体験事業の情報発信 ○ 旅行関係事業者への情報提供

(2) 地域連携の強化

1. 飛騨高山観光地域連携委員会活動の充実強化

- 地域連携委員会での情報共有や協議を踏まえた施策の選択

第16期(令和7年度) 収支予算書内訳表(案) 抜粋

(円)

地域連携事業推進費		120,000,000	
1. 地域連携事業費		100,000,000	
委託費	65,000,000	地域共通プロモート (TV、ラジオ、WEBサイト等制作委託)	※
支払助成金	20,000,000	地域連携事業助成金 (地域の独自事業)	※
その他事業経費	15,000,000		
2. Big Bridge構想推進事業費		10,000,000	
支払助成金	10,000,000	Big Bridge構想推進事業 (奥飛騨、丹生川)	
3. マーケティング事業費		10,000,000	
委託費	10,000,000	ブランディング業務委託	

※ 観光地域連携委員会の協議を踏まえて施策を選択

- 地域連携チームスタッフに加え、地域おこし協力隊スタッフの交流・連携による施策の展開

2. 各地域の観光団体等との連携強化及び事業の推進

- 高山市が進める「観光地域づくり推進事業」の推進

(3) 観光意識の普及向上と観光客に対する接遇の改善

1. 「観光ビジョン」の周知と受入意識の醸成

2. 観光功労者の表彰並びに一般社団法人岐阜県観光連盟の観光功労者表彰

3. 一般社団法人岐阜県観光連盟、高山市、高山商工会議所など行政機関、関係諸団体が開催する接遇改善、研修会、講演会などに参加、協力

4. 先進観光地への視察

(4) 訪日外国人旅行者の受け入れ体制の整備

1. 国際観光都市としての受け入れ体制の整備、促進
2. グリーン・デスティネーションズ表彰(アワード)受賞「シルバー賞」における情報発信等
3. 飛騨高山国際誘客協議会、飛騨高山国際協会の事業に参加、協力
4. 国際旅行博等(台北国際旅行博、フランスコルマル国際旅行博等)に参加、協力
5. 高山市と連携して、多言語によるホームページによる情報発信と、英文パンフレットなど外国語パンフレットの作成配布
6. 東南アジア、ヨーロッパ向け雑誌レポーターの招聘と記事掲載
7. ハラル研修会等の実施、参加
8. 消費税免税制度のPR、活用推進に協力
9. 地域通訳案内士(登録者)の研修への参加、協力

(5) 観光土産品の改善指導

1. 高山市土産品振興奨励審査会(高山市推奨土産品審査会、高山市観光土産品新作コンクール)、高山観光土産品対策協議会に協力
2. 高山商工会議所等関係諸団体が開催する観光土産品の改善、研究、講習会等に協力

(6) 観光資源の保全・美化運動の実施及び開発整備

1. 美化意識の普及と美化運動の展開
2. 飛騨の匠街道推進協議会に参加
3. 景観保全等関係機関への建議
4. 飛騨高山温泉組合、飛騨高山旅館ホテル協同組合等と連携し温泉資源の安全・安心利用への講習会等への参加

(7) 観光に関する調査、研究、情報の収集、提供

1. 飛騨高山観光マーケティング委員会及び飛騨高山観光地域連携委員会の活動の充実及

び情報収集及び提供

2. 観光客等の入込データ、AI技術によるデータ収集等への協力、観光統計等の作成への協力
3. 一般社団法人岐阜県観光連盟が進める「観光地域づくり法人による宿泊施設等連携したデータ収集・分析事業」への参加、実施（飛騨高山旅館ホテル協同組合共催事業）及びスキルアップ、分析研修会の実施
4. アンケート調査の実施（必要に応じて）
5. 会報「飛騨高山の四季」の発行、配布

（８）観光関係諸機関との連絡協調

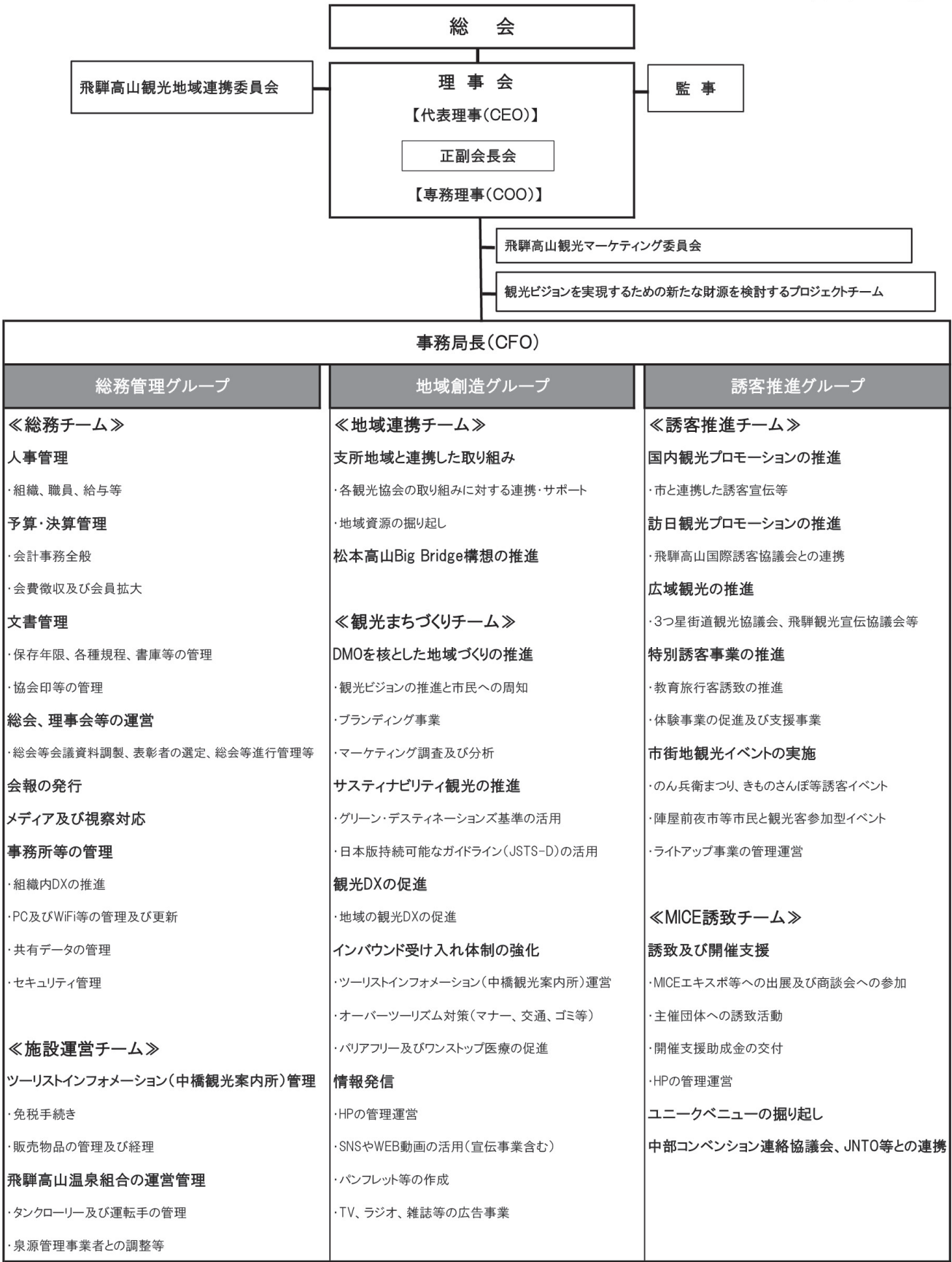
1. 観光庁、日本政府観光局（JNTO）、岐阜県観光文化スポーツ部、一般社団法人岐阜県観光連盟、JAL、ANA、JR各社、JTBをはじめとする旅行エージェント等観光関係諸機関及び各種団体との連携協調
2. 北陸・飛騨・信州3つ星街道観光協議会、ふり街道推進協議会、北アルプスゴールドデニールート広域観光推進協議会等広域圏域での連携協調
3. 木曽路地域、福井県・福井県奥越地域（大野市・勝山市）観光関係諸機関及び各種団体との連携協調（国道 361 号線・中部縦貫自動車道等の利用促進）

（９）組織強化

1. 観光ビジョンの実現のための体制強化と、新たな財源である宿泊税の効率的な執行
2. 先駆的DMOに求められる組織の持続可能な態勢強化に向けた取組
（ガバナンスの透明化のために理事会会議録の公開、従業員のES向上のために従業員満足度の定期的な実施 など）
3. イベント等の事業実行委員会等の設置
4. 組織の強化拡充対策並びに新規会員の加入拡大
5. 職員の研修機会の充実

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会(DMO:観光地域づくり法人) 組織図

令和7年4月1日現在



令和 7 年度飛騨高山観光客誘致推進協議会 事業計画

令和 7 年度は高山市が策定した「観光を活用した持続可能な地域づくり方針」に基づき、官民の役割分担を明確にした市から観光地域づくり組織への業務移管や、10 月からの宿泊税の導入など、これまでの高山市の観光の在り方が大きく変革し、当市が持続可能な観光地として歩みだす重要な一年になると考えております。

当協議会では、会員及び関係団体の皆様と連携し、観光客誘致の取り組みを強化するとともに、状況に合わせた様々な観光プロモーション事業を積極的に展開してまいります。また、昨年来課題となっている観光スポットへの観光客の一極集中や、外国人観光客の文化の相違に起因するマナー問題等についても、各種プロモーションに合わせ啓発などの取り組みを進めてまいります。さらに中部山岳国立公園を間に挟み環境省、松本市と連携した松本・高山 BigBridge 構想による、県境を越えた地域一体となった新たな観光圏の確立を目指す取り組みへの協力など、近隣自治体等と連携した広域での誘客事業についても引き続き推進してまいります。

通常事業については、支所地域への周遊強化を図るべく、カールマンホール蓋を巡る着地型ツアーの造成や、変わらず利用率の高い自家用車を利用した観光客に対する高速道路のサービスエリアにおける観光情報発信、将来を見据えた教育旅行の誘致強化、そして今年は愛知県国際展示場で開催される世界最大級の旅行博であるツーリズム EXPO ジャパンにおけるプロモーションなど、市内経済の活性化に尽力してまいります。

また、特別事業については、大阪・関西万博の開催に合わせた梅田地下街での誘客プロモーションや、輪島朝市に対する復興支援事業、バンテリンドームでの中日ドラゴンズ戦を活用したプロモーションなどにも取り組み、年間を通じて幅広い年齢層に飛騨高山へお越しいただけるよう、観光客誘致に努めます。

通常事業

1. 宣伝事業

1-1. 情報発信（テレビ・ラジオ・インターネット・新聞・旅行誌等）

NHK や民放各社に話題を提供することで、数多くの番組に飛騨高山を取り上げていただけるよう取り組みます。

その他媒体として、各種旅行雑誌などに特集記事として掲載されるよう、話題性のある情報を提供しつつ、インターネットやヒット FM を活用し、観光客が安心して観光が楽しめるような旬の情報発信を行います。

1-2. ノベルティ

特製さるぼぼストラップ、飛騨高山 T シャツ、飛騨紅茶、飛騨春慶などを製作予定

1-3. （一社）飛騨・高山観光コンベンション協会との連携事業

「我楽多市」、「飛騨高山ライトアップ」、「飛騨高山きものさんぽ」、「飛騨高山 酒蔵のん兵衛まつり」、「飛騨高山雛まつり・端午の節句」等の各事業について、協力体制を整え、連携を図りながら推進します。

また、「飛騨高山手筒花火打ち上げ」や冬のイベント「二十四日市」に協力するなど、季節ごとの飛騨高山のイメージアップを図る事業にも協力いたします。

1-4. 飛騨の味まつり

飛騨地域地場産業振興センターと連携し、同センターが主催する「飛騨の味まつり」での連携と、ご来場したお客様に飛騨高山の観光の魅力もあわせてお届けします。

1-5. 誘客連携事業

県や飛騨地域観光協議会、ぶり街道推進協議会、3つ星街道観光協議会等とも連携しながら、広域観光による観光客の増加を図ります。

2. バス連携事業

市内各地に点在するカラーマンホール蓋や、大政前に設置されたキャラクターマンホール蓋を活用した、支所地域への周遊推進施策を実施します。

3. NEXCO 連携事業

NEXCO 中日本管内主要 SA で「高山市総合パンフレット」、「わくわく体験！飛騨高山チラシ」を配架予定です。

4. 教育旅行誘致事業

修学旅行、宿泊研修、オリエンテーション、合宿、遠足など様々な形態の教育旅行を飛騨高山へ誘致するための事業を実施します。

- ・飛騨高山体験型旅行・教育旅行 HP による情報発信。
- ・教育旅行メディア宣伝事業。教育旅行専門誌への広告掲載による宣伝。

5. その他のイベント協賛事業

「飛騨高山市民花火大会」に協賛し、飛騨高山のイメージアップ推進と市域の活性化を図ります。

6. 観光セミナー事業

持続可能な観光地づくりを推進するため、市内事業者の方々に対し時勢に即した取り組み、考え方を学んでいただく機会を創出するためのセミナーを開催します。

- ・GSTC に関するセミナーほか

7. ツーリズム EXPO ジャパンへの出展

→ 特別事業から移行

北陸・飛騨・信州 3 つ星街道観光協議会など各関係団体と協力してツーリズム EXPO ジャパン 2025 に出展し、飛騨高山の魅力を全国の旅行会社バイヤーや中京圏の一般消費者に広く PR し誘客を図ります。

- ・実施期間：令和 7 年 9 月 25 日（木）～28 日（日）
- ・実施場所：Aichi Sky Expo（愛知県国際展示場）

特別事業

1. 特別強化プロモーション

事業	関西プロモーション
概要	今後の中部縦貫自動車道大野油坂道路の全通、本年に開催される大阪・関西万博を契機とし、関西圏からの更なる誘客を推進するため、昨年実施した、ホワイティうめだでの催事を実施します。また、万博と連動して開催されるアクアイグニス淡路島での催事にも出展します。
実施期間	大阪・関西万博開催期間中（4 月～10 月）
場所	ホワイティ梅田（大阪市北区梅田） アクアイグニス淡路島（淡路市）

事業	アニメツーリズム① 大阪・関西万博「アニメ・マンガツーリズムフェスティバル」
概要	万博会場内の特設展示場を利用し、展示・参加型イベント・アニソン歌手らによるトークショー等を行うイベントに「氷菓」をメインとしたブースを出展します。
実施期間	令和 7 年 4 月 30 日（木）～5 月 2 日（金）

事業	アニメツーリズム②
概要	高山市が舞台となった TV アニメ「氷菓」の聖地にまつわる事業等を実施します。
実施期間	令和 7 年 11 月以降
場所	高山市内

2. 空港連携事業

インバウンド、空港利用者の更なる誘客を見込み、日本航空（株）から高山市へ出向している職員を活用した連携や、市職員が出向している中部国際空港等と連携したプロモーションを推進します。

3. バンテリンドームプロモーション事業

概要	中京圏でのさらなる PR を強化するため、バンテリンドーム ナゴヤで開催される中日ドラゴンズ戦において、冠協賛を実施し、観光 PR ブースの設置、始球式、試合中の CM 放映を行います。 中京圏からの来高者においてはマイカー利用が多いことから、支所地域への周遊を含めた新たなプロモーションを行います。
実施期間	令和 7 年 8 月以降予定
場所	バンテリンドーム ナゴヤ（愛知県名古屋市東区）

4. 輪島朝市支援事業

概要	能登半島地震で被災された輪島朝市を支援するため、高山市内の朝市（陣屋朝市及び飛騨高山宮川朝市）との連携による輪島出張朝市を開催します。
実施期間	令和 7 年 6 月
場所	高山市内

(11) 飛騨高山国際誘客協議会との連携事業

令和7年度 飛騨高山国際誘客協議会 事業計画

○ 事業方針

令和6年度においては、訪日外国人旅行者数の回復が進み、高山においても過去最高であった平成31年・令和元年（2019年）を上回り、769,743人と過去最高を更新した。

その一方、市内観光事業者の多くが、労働力不足による供給力の低下や原材料高による利益圧迫等の影響を受けている。こうした状況において、市内事業者のニーズを十分に踏まえ、持続可能な観光地づくりに資するため欧米豪を中心とした高付加価値層の誘客を推進するとともに、オフシーズンを中心とした東アジア・東南アジア方面からの誘客活動を行う。

また、地域内における多様な業種間の交流を促進することにより、新たな商品・体験の開発による旅行者サービスの充実と、幅広い産業が観光に関わることで外国人旅行者来訪による経済波及の増進を目指す。

I. 海外誘客プロモーション事業

1. メディア・旅行会社等情報発信事業・招請事業

国やJNTO、岐阜県など各種団体と連携し、アジア・欧米豪のメディア及び旅行会社等の招請事業を行い、本市を含む旅行商品の造成促進や海外旅行会社・一般消費者への情報発信を行う。

2. 国際旅行博等出展事業

海外で開催される観光展等にブース出展し、有力エージェント・各種メディア・一般来場者に対し、飛騨高山の観光・物産のプロモーションを行う。また、JNTO等が主催する商談会等を活用し、飛騨高山を訪問する商品造成の働きかけを行う。

なお、渡航費等が高騰している現状を踏まえ、主に欧米豪についてはオンライン商談会を中心に参加し、アジア方面を中心に現地での旅行博や商談会に参加しプロモーションを行う。

(1) 台北国際旅行博（ITF2025）

本市に来訪する外国人観光客の有力市場である台湾市場に向けたプロモーション実施のため、台北国際旅行博覧会への出展及び併催される訪日商談会に参加するとともに、現地主要旅行会社へのセールスコールを行う。

時 期 令和7年11月7日～11月10日

場 所 台湾・台北市

(2) 東アジア・東南アジアマーケット等を対象とする旅行博への出展

マレーシア・タイ・韓国等における国際旅行博・商談会に参加またはセールスコールを行い、高山の魅力を発信する。

(3) 欧米豪マーケットを対象とするオンライン商談会への参加

渡航費高騰や物価高などにより欧米豪現地でのプロモーション実施が困難なため、欧米豪マーケットにおいては、オンライン商談会を中心に参加する。

(4) 海外旅行会社との商談会事業(VISIT JAPAN トラベル&MICE マート 2025)

VISIT JAPAN トラベル&MICE マートの商談会事業に出展し、会員と海外旅行会社等との商談機会を創出するとともに、飛騨高山の魅力を発信する。

時 期 令和7年9月25日～9月27日

場 所 愛知県・愛知スカイエキスポ

3. 欧州・中東プロモーション事業

欧州・米国・中東に強いランドオペレーター等を高山に招請し、会員事業者との商談会・意見交換会やFAMツアーを実施する。

4. 国内外の旅行会社等の視察費補助事業

旅行会社やメディアの視察・取材時の費用を一部を支援し、新たな旅行商品造成促進や海外での本市の露出増加を図る。

5. 受入環境充実化事業

(1) 観光ガイド配置事業

中橋観光案内所を拠点とし、飛騨高山の魅力を外国語で紹介する専門職員3名（うち1名は飛騨・高山観光コンベンション協会が雇用）を配置し、案内業務を行うとともに、SNSでの積極的な情報発信の他、本市を訪れるメディアや旅行代理店等のアテンドを行う。

(2) 「飛騨高山インバウンドプレイヤーズサミット」（仮称）の開催

観光関連事業に従事する事業者・従事者や、今後観光産業への参入を目指す幅広い事業者・従事者によるマッチングの場を設け、地域内における多様な業種間の交流を促進することにより、新たな商品・体験の開発による旅行者サービスの充実を目指す。（開催時期未定）

(3) 多様な食文化への対応促進

飛騨高山フードバリアフリー協議会の事業について、本市の食に係る受入環境の充実のため必要に応じて支援を行う。

II. 飛騨高山国際誘客協議会事務費

インターネットバンキング使用料、その他備品購入費、振込手数料

議第4号

第16期（令和7年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会収支予算（案）について

第16期（令和7年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会収支予算（案）について、次のとおり報告し承認を求める。

令和7年5月30日提出

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
会 長（代表理事） 堀 泰 則

記

1. 第16期（令和7年度）一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会収支予算（案）
…… 次のとおり

一般社団法人 飛騨・高山観光コンベンション協会

第16期(令和7年度)

収支予算書(案)

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	本年度予算額	前年度決算額	増 減
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
1. 会費収入	14,400,000	14,290,000	110,000
2. 事業収入	9,690,000	8,492,669	1,197,331
3. 補助金収入	209,471,000	64,943,787	144,527,213
4. 負担金収入	3,849,000	9,117,600	△ 5,268,600
5. 雑収入	200,000	237,779	△ 37,779
事業活動収入計	237,610,000	97,081,835	140,528,165
2. 事業活動支出			
1. 事業費支出			
1. 誘客事業推進費	85,450,000	72,068,358	13,381,642
1. プロモーション事業費	65,287,000	64,751,024	535,976
2. コンベンション事業費	20,163,000	7,317,334	12,845,666
2. 地域連携事業費	124,019,000	0	124,019,000
1. 地域連携事業費	100,000,000	0	100,000,000
2. BigBridge構想推進事業費	10,000,000	0	10,000,000
3. マーケティング事業費	13,400,000	0	13,400,000
4. DMO体制整備事業費	619,000	0	619,000
3. ツーリストインフォメーション費	1,100,000	992,589	107,411
事業費支出計	210,569,000	73,060,947	137,508,053
2. 管理費支出	27,640,000	24,380,841	3,259,159
管理費支出計	27,640,000	24,380,841	3,259,159
事業活動支出計	238,209,000	97,441,788	140,767,212
事業活動収支差額	△ 599,000	△ 359,953	△ 239,047
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
特定試算取崩収入			
退職給付引当資産取崩収入	0	0	0
積立傷害保険収入	0	0	0
固定資産売却収入	0	0	0
車両運搬具売却収入	0	0	0
【投資活動収入計】	0	0	0
2. 投資活動支出			
特定試算取得支出			
退職給付引当資産取得支出	0	0	0
積立傷害保険支出	0	0	0
固定資産取得支出			
車両運搬具購入支出	0	0	0
【投資活動支出計】	0	0	0
【投資活動収支差額】	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
借入金受入収入	0	0	0
【財務活動収入】	0	0	0
2. 財務活動支出			
借入金返済支出	0	0	0
その他	0	0	0
【財務活動支出】	0	0	0
【財務活動収支差額】	0	0	0
IV 予備費支出	0	0	0
当期収支差額	△ 599,000	△ 359,953	△ 239,047
前期繰越収支差額	6,085,466	6,445,419	0
次期繰越収支差額	5,486,466	6,085,466	△ 239,047

※科目間の流用を認める

一般社団法人 飛騨・高山観光コンベンション協会

第16期（令和7年度）

収支予算内訳表（案）

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

科 目	本 年 度 予 算 額				合 計	前年度 決算額	増 減	摘 要
	法人会計	その他会計		収益事業会計				
	総務管理費	誘客事業 推進費	地域連携事業 推進費	ツーリスト インフォ メーション費				
I 事業活動収支の部								
1. 事業活動収入								
1. 会費収入	14,000,000	400,000	0	0	14,400,000	14,290,000	110,000	
正会員会費収入	13,720,000	400,000			14,120,000	14,010,000	110,000	
賛助会員会費収入	280,000				280,000	280,000	0	
2. 事業収入	0	8,090,000	300,000	1,300,000	9,690,000	8,492,669	1,197,331	
グッズ等販売費				1,300,000	1,300,000	1,359,084	△ 59,084	温泉むすめ缶バッジ等
ホームページ広告費			300,000		300,000	514,185	△ 214,185	
きものさんぽ参加費		510,000			510,000	509,000	1,000	
陣屋前夜市販売費		650,000			650,000	554,100	95,900	
酒蔵のん兵衛まつり参加費		6,930,000			6,930,000	5,556,300	1,373,700	
3. 補助金収入	3,515,000	76,737,000	129,219,000	0	209,471,000	64,943,787	144,527,213	
DMO体制整備事業費補助金（観光庁）			619,000		619,000	346,410	272,590	
岐阜県観光振興事業費補助金（岐阜県）			3,400,000		3,400,000	3,255,000	145,000	
観光地域づくり推進事業補助金（高山市）		69,800,000	125,200,000		195,000,000	0	195,000,000	
観光イベント開催支援事業補助金（高山市）		6,000,000			6,000,000	4,201,000	1,799,000	
運営補助金（高山市）	3,515,000				3,515,000	3,515,000	0	
コンベンションビューロー補助金（高山市）						6,063,000	△ 6,063,000	観光地域づくり推進事業費補助金に含む
観光コンベンション事業補助金（飛騨市）		842,000			842,000	842,000	0	
観光コンベンション事業負担金（白川村）		95,000			95,000	95,000	0	
教育旅行クーポン事業補助金					0	9,336,762	△ 9,336,762	観光地域づくり推進事業費補助金に含む
わくわく体験飛騨高山事業補助金					0	19,302,283	△ 19,302,283	観光地域づくり推進事業費補助金に含む
文化庁「日本遺産活用モデル事業」補助金					0	9,600,000	△ 9,600,000	
観光庁「地域観光新発見事業費」補助金					0	5,000,000	△ 5,000,000	
観光庁「持続可能なモデル事業費」補助金					0	3,387,332	△ 3,387,332	
4. 負担金収入	3,549,000	300,000	0	0	3,849,000	9,117,600	△ 5,268,600	
事業負担金	1,629,000	300,000			1,929,000	3,258,600	△ 1,329,600	
飛騨高山温泉組合事務負担金	1,320,000				1,320,000	1,320,000	0	
定時総会交流会参加負担金	600,000				600,000	749,000	△ 149,000	
高山市観光連絡協議会負担金					0	3,790,000	△ 3,790,000	
5. 雑収入	150,000			50,000	200,000	237,779	△ 37,779	
事業活動収入計	21,214,000	85,527,000	129,519,000	1,350,000	237,610,000	97,081,835	140,528,165	

科 目	本 年 度 予 算 額				合 計	前年度 決算額	増 減	摘 要
	法人会計	その他会計		収益事業会計				
	総務管理費	誘客事業 推進費	地域連携事業 推進費	ツーリスト インフォ メーション費				
2. 事業活動支出								
1. 事業費支出								
1. 誘客事業推進費	0	85,450,000	0	0	85,450,000	72,068,358	13,381,642	
1. プロモーション事業費	0	65,287,000	0	0	65,287,000	64,751,024	535,976	
(1) 誘客宣伝等事業費	0	10,160,000	0	0	10,160,000	0	10,160,000	
旅費交通費		1,180,000			1,180,000	0	1,180,000	誘客宣伝及び物産展等出役旅費交通費
印刷製本費		8,300,000			8,300,000	0	8,300,000	パンフレット等印刷費
支払手数料		30,000			30,000	0	30,000	一般廃棄物処理手数料等
委託費		650,000			650,000	0	650,000	十六KK東京支店ウィンドウ装飾委託費等
(2) 誘客イベント等事業費	0	15,627,000	0	0	15,627,000	11,220,462	4,406,538	
ライトアップ事業		2,480,000			2,480,000	1,377,230	1,102,770	光熱費、委託費、器具修繕費等
きものさんぽ事業		1,011,000			1,011,000	849,296	161,704	印刷製本費、消耗品費等
端午の節句事業		351,000			351,000	156,450	194,550	印刷製本費、消耗品費等
障壁前夜市事業		1,724,000			1,724,000	1,660,410	63,590	借上料、委託費、消耗品費等
酒蔵のん兵衛まつり事業		8,016,000			8,016,000	6,586,042	1,429,958	委託費、広告宣伝費、消耗品費等
雛まつり事業		808,000			808,000	491,267	316,733	印刷製本費、消耗品費等
我楽多市事業		160,000			160,000	99,767	60,233	支払手数料等
その他誘客イベント事業		1,077,000			1,077,000	0	1,077,000	消耗品費、修繕費等
(3) 教育旅行促進事業費	0	18,000,000	0	0	18,000,000	9,338,313	8,661,687	
給料手当		2,900,000			2,900,000	1,839,103	1,060,897	給与
法定福利費		590,000			590,000	256,797	333,203	社会保険料等事業主負担分
福利厚生費		10,000			10,000	0	10,000	健康診断料
通信運搬費		100,000			100,000	158,604	△ 58,604	加盟店等案内及びクーポン等郵送料
消耗品費		10,000			10,000	2,000	8,000	ゆうパック
印刷製本費		950,000			950,000	727,100	222,900	クーポン及びポスター等印刷代
支払手数料		12,737,000			12,737,000	5,784,209	6,952,791	金融機関クーポン換金料（原資）等
支払助成金		703,000			703,000	570,500	132,500	旅行代理店送客助成金
(4) 体験プログラム利用促進事業費	0	21,500,000	0	0	21,500,000	19,310,196	2,189,804	
通信運搬費		30,000			30,000	11,426	18,574	事業者等案内文書郵便料
賃借料		10,000			10,000	0	10,000	事業説明会時会場費
広告宣伝費		50,000			50,000	22,000	28,000	フリーペーパー等広告料
支払手数料		10,000			10,000	770	9,230	振込手数料
委託費		21,400,000			21,400,000	19,276,000	2,124,000	運営委託費（原資及び運営費）
(5) 国県等補助事業費	0	0	0	0	0	24,882,053	△ 24,882,053	
DMO体制整備事業費補助金（観光庁）					0	347,180	△ 347,180	地域連携推進事業費で計上
岐阜県観光振興事業費補助金（岐阜県）					0	4,914,631	△ 4,914,631	地域連携推進事業費で計上
日本遺産活用モデル事業費補助金（文化庁）					0	9,600,770	△ 9,600,770	
地域観光新発見事業費補助金（観光庁）					0	6,601,540	△ 6,601,540	
持続可能なモデル事業費補助金（観光庁）					0	3,417,932	△ 3,417,932	

科 目	本 年 度 予 算 額				合 計	前年度 決算額	増 減	摘 要
	法人会計	その他会計		収益事業会計				
	総務管理費	誘客事業 推進費	地域連携事業 推進費	ツーリスト インフォ メーション費				
2. コンベンション事業費	0	20,163,000	0	0	20,163,000	7,317,334	12,845,666	
(1) 管理費	0	3,910,000	0	0	3,910,000	6,060,592	△ 2,150,592	
給料手当		3,290,000			3,290,000	5,367,855	△ 2,077,855	給与
法定福利費		610,000			610,000	666,651	△ 56,651	社会保険料等事業主負担分
福利厚生費		10,000			10,000	26,086	△ 16,086	健康診断料
(2) 誘致推進費	0	1,545,000	0	0	1,545,000	764,602	780,398	
旅費交通費		350,000			350,000	392,210	△ 42,210	誘致及び出張時等旅費交通費
通信運搬費		10,000			10,000	17,217	△ 7,217	資料等郵送料
消耗品費		10,000			10,000	0	10,000	誘致時土産品代等
印刷製本費		250,000			250,000	0	250,000	開催支援ガイドブック印刷費
賃借料		100,000			100,000	6,600	93,400	HPサーバー等リース代
支払手数料		5,000			5,000	2,200	2,800	振込手数料
支払負担金		700,000			700,000	253,000	447,000	出展料 (MICE EXPO/IME等)
諸会費		100,000			100,000	93,375	6,625	JCCB年会費
広告宣伝費		20,000			20,000	0	20,000	広告費
(3) 支援事業費	0	14,708,000	0	0	14,708,000	492,140	14,215,860	
消耗品費		488,000			488,000	444,840	43,160	ウェットティッシュ、名札代等
印刷製本費		1,100,000			1,100,000	0	1,100,000	コンベンションバック印刷費
支払手数料		50,000			50,000	550	49,450	振込手数料
支払助成金		13,000,000			13,000,000	0	13,000,000	飛騨高山コンベンション開催支援助成金
委託費		70,000			70,000	46,750	23,250	歓迎冊子制作委託
2. 地域連携事業推進費	0	0	124,019,000	0	124,019,000	0	124,019,000	
1. 地域連携事業費	0	0	100,000,000	0	100,000,000	0	100,000,000	
給料手当			10,910,000		10,910,000	0	10,910,000	給与
法定福利費			1,370,000		1,370,000	0	1,370,000	社会保険料等事業主負担分
福利厚生費			20,000		20,000	0	20,000	健康診断料
旅費交通費			200,000		200,000	0	200,000	出張旅費
通信運搬費			100,000		100,000	0	100,000	Zoon通信費、ライブカメラ通信費
消耗品費			150,000		150,000	0	150,000	事務消耗品費
図書費			10,000		10,000	0	10,000	参考書籍代
修繕費			140,000		140,000	0	140,000	電話記録等修繕工事
印刷製本費			10,000		10,000	0	10,000	名刺等印刷費
燃料費			50,000		50,000	0	50,000	協会リース車燃料費
支払手数料			160,000		160,000	0	160,000	データ閲覧サービス利用料等
委託費			65,000,000		65,000,000	0	65,000,000	広告宣伝費 (メディア活用等)
賃借料			720,000		720,000	0	720,000	協会車リース、パソコンリース
保険料			80,000		80,000	0	80,000	車両保険料
支払負担金			460,000		460,000	0	460,000	高付加価値WEBサイト負担金等
支払助成金			20,000,000		20,000,000	0	20,000,000	地域連携事業助成金
諸会費			570,000		570,000	0	570,000	グリーン・デスティネーションズ年会費
租税公課			50,000		50,000	0	50,000	印紙代
2. Big Bridge構想推進事業費	0	0	10,000,000	0	10,000,000	0	10,000,000	
支払助成金			10,000,000		10,000,000	0	10,000,000	Big Bridge構想推進事業
3. マーケティング事業費	0	0	13,400,000	0	13,400,000	0	13,400,000	
委託費			13,400,000		13,400,000	0	13,400,000	ブランディング業務委託
4. DMO体制整備事業費	0	0	619,000	0	619,000	0	619,000	
旅費交通費			135,000		135,000	0	135,000	研修旅費
支払負担金			484,000		484,000	0	484,000	セミナー受講料
3. ツーリストインフォメーション費	0	0	0	1,100,000	1,100,000	992,589	107,411	
物販等仕入費				800,000	800,000	747,020	52,980	温泉むすめ缶バッジ等仕入
印刷製本費				0	0	0	0	
消耗品費				60,000	60,000	24,750	35,250	事務消耗品費、ディスプレイ消耗品
委託費				50,000	50,000	42,000	8,000	Airレジ保守管理委託
支払手数料				20,000	20,000	16,331	3,669	振込手数料
租税公課				170,000	170,000	162,200	7,800	法人税
雑損失				0	0	288	△ 288	
事業費支出計	0	85,450,000	124,019,000	1,100,000	210,569,000	73,060,947	137,508,053	

科 目	本 年 度 予 算 額				合 計	前年度 決算額	増 減	摘 要
	法人会計	その他会計		収益事業会計				
	総務管理費	誘客事業 推進費	地域連携事業 推進費	ツーリスト インフォ メーション費				
2. 管理費支出								
給料手当	5,830,000		4,400,000		10,230,000	11,551,882	△ 1,321,882	給与
法定福利費	990,000		790,000		1,780,000	1,474,630	305,370	社会保険料等事業主負担分
退職給付費用	1,000,000				1,000,000	0	1,000,000	退職金積立金
福利厚生費	30,000		10,000		40,000	33,662	6,338	健康診断料
会議費	1,650,000				1,650,000	1,643,496	6,504	謝金費（会場使用料、交流会費）
旅費交通費	300,000				300,000	10,460	289,540	研修等旅費交通費
通信運搬費	900,000				900,000	581,112	318,888	郵便料、ネット等回線使用料等
消耗品費	1,500,000				1,500,000	1,555,721	△ 55,721	事務消耗品費、表彰者記念品代等
図書費	100,000				100,000	19,800	80,200	定期刊行物、参考書籍代等
修繕費	200,000				200,000	47,883	152,117	車検時修繕費等
印刷製本費	1,000,000				1,000,000	676,610	323,390	臨時及び年次総会資料、封筒等
燃料費	150,000				150,000	119,781	30,219	エブリイ・ノア燃料費
光熱水料費	1,350,000				1,350,000	1,320,000	30,000	共益費
賃借料	1,250,000				1,250,000	596,149	653,851	コピー機・パソコン等リース代
保険料	500,000				500,000	426,700	73,300	傷害総合保険料、車両保険料等
請謝金	600,000				600,000	0	600,000	税理士等謝金
租税公課	650,000				650,000	433,300	216,700	印紙代、自動車税、消費税等
支払手数料	250,000				250,000	97,014	152,986	振込手数料
支払負担金	3,000,000				3,000,000	2,850,172	149,828	日本観光振興協会等団体負担金
支払助成金	110,000				110,000	110,000	0	泉峰美化の会等助成金
諸会費	10,000				10,000	0	10,000	法人カード年会費
広告宣伝費	300,000				300,000	0	300,000	飛騨高山手筒花火広告費
委託費	400,000				400,000	282,530	117,470	システムサポート委託
支払利息	10,000				10,000	111,156	△ 101,156	借入金利息
交際費	350,000				350,000	271,011	78,989	慶弔費、例祭玉串等
雑費	10,000				10,000	167,772	△ 157,772	
管理費支出計	22,440,000	0	5,200,000	0	27,640,000	24,380,841	3,259,159	
事業活動支出計	22,440,000	85,450,000	129,219,000	1,100,000	238,209,000	97,441,788	140,767,212	
事業活動収支差額	△ 1,226,000	77,000	300,000	250,000	△ 599,000	△ 359,953	△ 239,047	
II 投資活動収支の部								
1. 投資活動収入								
特定試算取得収入	0	0	0	0	0	0	0	
退職給付引当資産取得収入	0				0		0	
積立傷害保険収入					0		0	
固定資産売却収入	0	0	0	0	0	0	0	
車両運搬具売却収入					0		0	
【投資活動収入計】	0	0	0	0	0	0	0	
2. 投資活動支出								
特定試算取得支出	0	0	0	0	0	0	0	
退職給付引当資産取得支出					0		0	
積立傷害保険支出					0		0	
固定資産取得支出	0	0	0	0	0	0	0	
車両運搬具購入支出					0		0	
【投資活動支出計】	0	0	0	0	0	0	0	
【投資活動収支差額】	0	0	0	0	0	0	0	
III 財務活動収支の部								
1. 財務活動収入								
借入金受入収入					0		0	
【財務活動収入】	0	0	0	0	0	0	0	
2. 財務活動支出								
借入金返済支出					0		0	
その他					0		0	
【財務活動支出】	0	0	0	0	0	0	0	
【財務活動収支差額】	0	0	0	0	0	0	0	
IV 予備費支出					0		0	
当期収支差額	△ 1,226,000	77,000	300,000	250,000	△ 599,000	△ 359,953	△ 239,047	
前期繰越収支差額	6,085,466				6,085,466	6,445,419		
次期繰越収支差額	4,859,466	77,000	300,000	250,000	5,486,466	6,085,466	△ 239,047	

※科目間の流用を認める

議第 5 号

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会理事の選任について

次の方を一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会理事として選任したいので、定款第 23 条第 1 項の規定に基づき議決を求める。

令和 7 年 5 月 30 日提出

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
会 長（代表理事） 堀 泰 則

記

・氏 名 橋 本 猛（はしもと たけし）

・住 所 高山市日ノ出町

議第 6 号

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会理事の選任について

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会理事 中 島 一 成 さんより
辞任届出が提出されたので、次の方を理事として選任したいので、定款第 23 条第 1 項
の規定に基づき議決を求める。

令和 7 年 5 月 30 日提出

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
会 長（代表理事） 堀 泰 則

記

- ・氏 名 熊 谷 高 志（くまがい たかし）
- ・住 所 横浜市青葉区美しが丘

議第 7 号

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会理事の選任について

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会理事 木 村 哲 也 さんより
辞任届出が提出されたので、次の方を理事として選任したいので、定款第 23 条第 1 項
の規定に基づき議決を求める。

令和 7 年 5 月 30 日提出

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
会 長（代表理事） 堀 泰 則

記

- ・氏 名 長 瀬 公 昭（ながせ きみあき）
- ・住 所 高山市上一之町

議第 8 号

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会理事の選任について

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会理事 信 田 百合子 さんより
辞任届出が提出されたので、次の方を理事として選任したいので、定款第 23 条第 1 項
の規定に基づき議決を求める。

令和 7 年 5 月 30 日提出

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
会 長（代表理事） 堀 泰 則

記

- ・氏 名 田 中 弘 泰（たなか ひろやす）
- ・住 所 高山市上岡本町

議第9号

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会理事の選任について

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会理事 宮 川 学 さんより
辞任届出が提出されたので、次の方を理事として選任したいので、定款第23条第1
項の規定に基づき議決を求める。

令和7年5月30日提出

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
会 長（代表理事） 堀 泰 則

記

・氏 名 川 瀬 裕 之（かわせ ひろゆき）

・住 所 愛知県一宮市大志

議第10号

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会監事の選任について

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会監事 沖 本 直 さんより
辞任届出が提出されたので、次の方を監事として選任したいので、定款第23条第1
項の規定に基づき議決を求める。

令和7年5月30日提出

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会
会 長（代表理事） 堀 泰 則

記

- ・氏 名 林 雄一郎（はやし ゆういちろう）
- ・住 所 岐阜市長良

定 款

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会

第1章 総則

(名称)

第1条 この法人は、一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会と称する。

(事務所)

第2条 この法人は、主たる事務所を岐阜県高山市に置く。

第2章 目的及び事業

(目的)

第3条 この法人は、高山市、飛騨市及び大野郡白川村の観光及びコンベンション事業の振興に積極的に取り組み、もって地域経済の活性化、文化の向上と国際的相互理解の促進に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 観光客の誘致、広報宣伝及び受入体制の整備
- (2) コンベンションの誘致、広報宣伝及び開催支援
- (3) 観光及びコンベンションに関する調査研究並びに情報の収集及び提供
- (4) 観光及びコンベンション事業従事員の資質の向上
- (5) 観光及びコンベンション振興のためのイベント等の開催並びに観光、物産の開発及び振興
- (6) 観光資源の保護及び開発
- (7) 温泉資源の活用及び保護並びに環境に配慮した開発
- (8) 高山市、飛騨市及び大野郡白川村並びに各種団体等からの受託事業
- (9) 消費税法に基づく手続委託型輸出品販売場に関する事業
- (10) 旅行業法に基づく旅行業に関する事業
- (11) 前各号に掲げる事業に附帯又は関連する事業
- (12) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

第3章 会員

(法人の構成員)

第5条 この法人は、この法人の事業に賛同する個人又は団体であって、次条の規定によりこの法人の会員となった者をもって構成する。

2 この法人に次の会員を置く。

- (1) 正会員 この法人の事業に賛同して入会した個人又は団体
- (2) 賛助会員 この法人の目的に賛同し、その事業を賛助するものであって理事会の承認を得たもの。
- (3) 名誉会員 この法人に功労のある者又は学識経験者であって代表理事が推薦し、理事会の承認を得たもの。

3 前項の会員のうち正会員をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律(平成18年法律第48号。以下「一般社団法人法」という。)上の社員とする。

(会員の資格の取得)

第6条 この法人の正会員又は賛助会員になろうとする者は、この法人所定の様式により申込みをし、代表理事の承認を受けなければならない。

(経費の負担)

第7条 この法人の事業活動に経常的に生ずる費用に充てるため、会員になった時及び毎年、会員は、総会において別に定める額を支払う義務を負う。

(任意退会)

第8条 会員は、任意にいつでも退会することができる。ただし、退会しようとするときは、退会届を代表理事に提出しなければならない。

(除名)

第9条 会員が次のいずれかに該当するに至ったときは、総会の決議によって当該会員を除名することができる。

- (1) この定款その他の規則に違反したとき。
- (2) この法人の名誉を傷つけ、又は目的に反する行為をしたとき。
- (3) その他除名すべき正当な事由があるとき。

(会員資格の喪失)

第10条 前2条の場合のほか、会員は、次のいずれかに該当するに至ったときは、その資格を喪失する。

- (1) 第7条の支払義務を2年以上履行しなかったとき。
- (2) 総正会員が同意したとき。
- (3) 当該会員が死亡し、又は解散したとき。

(会員資格喪失に伴う権利及び義務)

第12条 会員がその資格を喪失したときは、当法人に対する会員としての権利を失い、義務を免れる。ただし、未履行の義務は、これを免れることはできない。

2 当法人は、会員がその資格を喪失しても、既納の会費その他の拠出金品は、これを返還しない。

第4章 総会

(構成)

第13条 総会は、すべての正会員をもって構成する。

2 前項の総会をもって一般社団法人法上の社員総会とする。

(権限)

第14条 総会は、次の事項について決議する。

- (1) 会員の除名
- (2) 理事及び監事の選任又は解任
- (3) 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の承認
- (4) 定款の変更
- (5) 解散及び残余財産の処分
- (6) その他総会で決議するものとして法令又はこの定款で定められた事項

(開催)

第15条 総会は、定時総会として毎事業年度末日の翌日から3か月以内に1回開催するほ

か、必要がある場合に開催する。

(招集)

第16条 総会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき代表理事が招集する。ただし、代表理事に都合若しくは支障があるときは、代表理事があらかじめ理事会の承認を得て定めた順位に従い業務執行理事がこれを招集する。

2 総正会員の議決権の10分の1以上の議決権を有する正会員は、代表理事に対し、総会の目的である事項及び招集の理由を示して、総会の招集を請求することができる。

3 総会を招集するときは、総会の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面をもって、開催の1週間前までに、各正会員に対して招集通知を発するものとする。

(議長)

第17条 総会の議長は、代表理事がこれに当たる。ただし、代表理事に都合若しくは支障があるときは、総会において、出席した正会員の中から議長を選出する。

(議決権)

第18条 総会における議決権は、正会員1名につき1個とする。

2 総会に出席できない正会員は、代理人によって議決権の行使を委任することができる。

(決議)

第19条 総会の決議は、総正会員の議決権の過半数を有する正会員が出席し、出席した当該正会員の議決権の過半数をもって行う。

2 前項の規定にかかわらず、次の決議は、総正会員の半数以上であって、総正会員の議決権の3分の2以上に当たる多数をもって行う。

(1) 会員の除名

(2) 監事の解任

(3) 定款の変更

(4) 解散

(5) その他法令で定められた事項

3 理事又は監事を選任する議案を決議するに際しては、各候補者ごとに第1項の決議を行わなければならない。理事又は監事の候補者の合計数が第22条に定める定数を上回る場合には、過半数の賛成を得た候補者の中から得票数の多い順に定数の枠に達するまでの者を選任することとする。

(総会の決議の省略)

第20条 総会の決議の目的たる事項について、理事又は正会員から提案があった場合において、その提案に会員の全員が書面又は電磁的記録によって同意の意思表示をしたときは、その提案を可決する旨の総会の決議があったものとみなす。

(議事録)

第21条 総会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

2 議長及び出席した理事の中から議長が指名した2名は、前項の議事録に記名押印する。

第5章 役員等

(役員の設置)

第22条 この法人に、次の役員を置く。

- (1) 理事 3名以上30名以内
- (2) 監事 1名以上3名以内
- 2 理事のうち、1名を会長、5名以内を副会長、1名を専務理事とする。
- 3 前項の会長をもって一般社団法人法上の代表理事とし、副会長及び専務理事をもって同法第91条第1項第2号の業務執行理事とする。

(役員の選任)

第23条 理事及び監事は、総会の決議によって選任する。

- 2 代表理事及び業務執行理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。

(理事の職務及び権限)

第24条 理事は、理事会を構成し、法令及びこの定款で定めるところにより、職務を執行する。

- 2 代表理事は、法令及びこの定款の定めるところにより、この法人を代表し、その業務を執行する。
- 3 業務執行理事は、理事会において別に定めるところにより、この法人の業務を分担執行する。
- 4 代表理事及び業務執行理事は、毎事業年度に4カ月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行状況を理事会に報告するものとする。

(監事の職務及び権限)

第25条 監事は、理事の職務の執行を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成する。

- 2 監事は、いつでも、理事及び使用人に対して事業の報告を求め、この法人の業務及び財産の状況の調査をすることができる。

(役員の任期)

第26条 理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結時までとし、再任を妨げない。

- 2 監事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結の時までとし、再任を妨げない。
- 3 補欠として選任された理事又は監事の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。
- 4 増員により選任された理事の任期は、他の在任理事の任期の残存期間と同一とする。
- 5 理事又は監事は、第22条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も新たに選任された者が就任するまで、なお理事又は監事としての権利義務を有する。

(理事の親族制限)

第27条 理事のうち、理事のいずれかの1名と次の各号で定める特殊の関係のある者の合計数は、理事総数の3分の1を超えてはならない。

- (1) 当該理事の配偶者
- (2) 当該理事の三親等以内の親族
- (3) 当該理事と婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者
- (4) 当該理事の使用人
- (5) 各号に掲げる者以外の者で当該理事から受ける金銭その他の資産によって生計を維持しているもの

(6) 前3号に掲げる者と生計を一にするこれらの者の配偶者又は三親等以内の親族
(役員の解任)

第28条 理事及び監事は、総会の決議によって解任することができる。

(役員の報酬等)

第29条 理事及び監事は、無報酬とする。ただし、常勤の理事及び監事に対しては、総会において定める総額の範囲内で、総会において別に定める報酬等の支給の基準に従って算定した額を報酬等として支給することができる。

(名誉会長及び相談役)

第30条 当法人に、名誉会長、相談役及び顧問を置くことができる。

2 名誉会長、相談役及び顧問は、代表理事が理事会の承認を得て委嘱する。

3 名誉会長、相談役及び顧問は、代表理事の諮問に応じ、当法人の運営に対し助言を与えるものとする。

第6章 理事会

(構成)

第31条 この法人に理事会を置く。

2 理事会は、すべての理事をもって構成する。

(権限)

第32条 理事会は、次の職務を行う。

(1) この法人の業務執行の決定

(2) 理事の職務の執行の監督

(3) 代表理事及び業務執行理事の選定及び解職

(招集)

第33条 理事会は、代表理事が招集し、理事会の日の1週間前までに各理事及び各監事に対して招集の通知を発しなければならない。

2 代表理事に都合若しくは支障があるときは、代表理事があらかじめ理事会の承認を得て定めた順位に従い業務執行理事がこれを招集する。

3 第1項の規定にかかわらず理事会は、理事及び監事の全員の同意があるときは、招集手続きを経ることなく開催することができる。

(議長)

第34条 理事会の議長は、代表理事がこれに当たる。

2 代表理事に都合若しくは支障があるときは、代表理事があらかじめ理事会の承認を得て定めた順位に従い業務執行理事がこれに当たる。

(決議)

第35条 理事会の決議は、決議について特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

2 前項の規定にかかわらず一般社団法人法第96条の要件を満たしたときは、理事会の決議があったものとみなす。

(議事録)

第36条 理事会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

2 出席した代表理事(代表理事に都合若しくは支障があるときは出席理事)及び監事がこ

れに署名又は記名押印する。

第7章 運営委員会

(運営委員会)

第37条 この法人に、事業の円滑な運営をはかるため運営委員会を置くことができる。

2 運営委員会に関して必要な事項は、理事会の議決を得て代表理事が定める。

第8章 専門委員会

(専門委員会)

第38条 この法人に、専門委員会を置くことができる。

2 専門委員会に関して必要な事項は、理事会の議決を得て代表理事が定める。

第9章 事務局

(事務局)

第39条 この法人の事務を処理するため、事務局を置く。

2 事務局の組織及び運営に関して必要な事項は、理事会の議決を得て代表理事が定める。

第10章 資産及び会計

(事業年度)

第40条 この法人の事業年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(事業計画及び収支予算)

第41条 この法人の事業計画及び収支予算書については、毎事業年度の開始の日の前日までに、代表理事が作成し、理事会の承認を受けなければならない。これを変更する場合も同様とする。

2 前項の書類については、主たる事務所に、当該事業年度が終了するまでの間備え置きするものとする。

(事業報告及び決算)

第42条 この法人の事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、代表理事が次の書類を作成し、一般社団法人法第124条第1項の監査を受けた上で、理事会の承認を受けなければならない。

(1) 事業報告

(2) 事業報告の附属明細書

(3) 貸借対照表

(4) 損益計算書（正味財産増減計算書）

(5) 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の附属明細書

2 前項の承認を受けた書類のうち第1号、第3号、第4号の書類については、定時総会に提出し、第1号の書類についてはその内容を報告し、その他の書類については承認を受けなければならない。

3 第1項の書類のほか、次の書類を主たる事務所に5年間据え置きするとともに、定款、会員名簿を主たる事務所に備え置きするものとする。

(1) 監査報告

(剰余金の不分配)

第43条 この法人は、剰余金の分配を行うことができない。

第11章 定款の変更及び解散

(定款の変更)

第44条 この定款は、総会の決議によって変更することができる。

(解散)

第45条 この法人は、総会の決議その他法令で定められた事由により解散する。

(残余財産の帰属)

第46条 この法人が清算をする場合において有する残余財産は、総会の決議を経て、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第5条第17号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

第12章 公告の方法

(公告の方法)

第47条 この法人の公告は、電子公告により行う。

附 則 (平成23年2月23日 内閣府認可 平成23年3月7日 登記)

- 1 この定款は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律(平成18年法律第50号)第121条第1項において読み替えて準用する同法第106条第1項に定める一般社団法人の設立の登記の日から施行する。
- 2 この法人の最初の代表理事は、蓑谷 穆とする。
- 3 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備に関する法律第121条第1項において読み替えて準用する同法第106条第1項に定める特例民法法人の解散の登記と一般社団法人の設立の登記を行ったときは、第40条の規定にかかわらず、解散の登記の日の前日を事業年度の末日とし、設立の登記の日を事業年度の開始の日とする。

附 則 (平成24年6月15日 一部改正 顧問職の設置)

この定款は、平成24年6月15日から施行する。

附 則 (平成29年5月29日 一部改正 第4条第9号(消費税法に基づく手続委託型輸出物品販売場に関する事業)及び同条第10号(旅行業法に基づく旅行業に関する事業)規定の追加)

この定款は、平成29年5月29日から施行する。ただし、第4条第9号の改正規定は、消費税法施行令(昭和63年政令第360号)の規定に基づき申請を行い高山税務署長の許可があった日から施行し、同条第10号の改正規定は、旅行業法(昭和27年法律第239号)の規定に基づき届出を行い、岐阜県知事の登録があった日から施行する。

附 則 (平成30年5月28日 一部改正 第15条(定時総会開催)規定の一部改正)

この定款は、平成30年5月28日から施行する。

一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会役員名簿

(令和6年度・令和7年度)

(令和7年3月31日現在 順不同)

役 職	氏 名	会社名・団体名
会 長	堀 泰 則	高山商工会議所 副会頭・㈱ひだホテルプラザ 取締役会長
副会長	養 谷 雅 彦	高山商工会議所 副会頭・㈱みの谷 代表取締役
副会長	沖 本 啓 介	(一社)奥飛騨温泉郷観光協会 理事長・元湯孫九郎 代表取締役
副会長	長 岡 俊 輔	高山市産業振興協会 会長・㈱飛騨山味屋 代表取締役社長・高山漬物組合
副会長	井ノ下 雄 志	飛騨高山旅館ホテル協同組合 理事長・㈱ひだホテルプラザ代表取締役
専務理事	山 腰 和 重	飛騨・高山観光コンベンション協会
理 事	熊 谷 高 志	㈱高山グリーンホテル 代表取締役社長
理 事	有 巢 秀 司	飛騨高山温泉組合 会長・㈱本陣平野屋 代表取締役
理 事	大 原 誠	飛騨信用組合 理事長
理 事	小 鳥 直 彦	高山土産品組合顧問・(有)小鳥屋商店 代表
理 事	水 野 敏 秀	濃飛乗合自動車㈱ 代表取締役社長
理 事	小 坂 法 幸	高山本町会商店街振興組合 理事長・(有)コサカ楽器 代表取締役
理 事	日下部 達彦	高山味噌組合組合長・日下部味噌醤油醸造㈱ 相談役
理 事	洲 岬 孝 雄	飛騨食品衛生協会 会長・㈱洲さき 代表取締役
理 事	橋 本 猛	高山料理業組合 組合長・(有)萬代 代表取締役
理 事	船 坂 和 弘	高山麺類業組合 組合長・小舟 代表
理 事	高 垣 義 信	飛騨高山民宿協同組合 代表理事・民宿桑谷屋 代表
理 事	津 田 信 吾	飛騨一位一刀彫協同組合理事長・津田彫刻
理 事	長 瀬 哲	高山市商店街振興組合連合会 理事長・(有)花屋のながぜん 代表取締役
理 事	長 瀬 公 昭	高山菓子組合 組合長・(有)長瀬久兵衛商肆 代表取締役
理 事	佐 古 徹	岐阜県タクシー協会飛騨支部長・山都自動車㈱ 代表取締役社長
理 事	田 中 弘 泰	高山飲食業組合 組合長・(有)陣屋商会 代表取締役
理 事	原田 勝由樹	飛騨酒造組合 監事・(有)原田酒造場 代表取締役
理 事	船 坂 昭 博	高山美術商組合 組合長・船坂慶祥堂
理 事	佐 藤 貴 史	㈱大垣共立銀行高山支店 支店長
理 事	向 井 公 規	飛騨高山美術館 館長・㈱紀文 代表取締役社長
理 事	山 下 英 次	飛騨高山手筒組 組長・(有)山久 代表取締役
理 事	川 瀬 裕 之	奥飛観光開発㈱ 代表取締役社長
監 事	河 渡 正 曉	(一社)高山市文化協会 会長
監 事	坂 口 秀 平	高山信用金庫 理事長
監 事	林 雄一郎	㈱十六銀行高山支店長・高山金融協会会長